

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 阿武町地域公共交通会議 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



阿武町の概要

- ・昭和30年1月に1町2村が合併
- ・人口 3,055人(令和2年国勢調査)
- ・面積 115.95km²

阿武町地域公共交通会議の構成員

山口運輸支局 山口県 阿武町 防長交通(株)
萩近鉄タクシー(株) 山口県バス協会 阿武町議会議員
利用者代表 私鉄中国地方労働組合防長支部 萩警察署

概要

阿武町における公共交通機関であるバス交通は、身近な交通手段として重要な役割を果たし、特に車の免許を持たない高齢者や高校生にとって唯一の移動手段となっており、通院・通学・買い物等の生活に必要不可欠となっている。

沿岸部はJR山陰本線に奈古・木与・宇田郷の3駅があり1日8回運行。またバス交通では、国道191号で萩市との間に防長交通が10.5回、道の駅阿武町と惣郷間を5回運行。さらに、道の駅阿武町と山間部の福賀地区宇生賀間を5回運行し、奈古駅をハブとして、町内3地区を結ぶバス路線ネットワークを構築している。

一方、各地区内では、福賀地区で令和3年10月から、奈古地区と宇田郷地区で令和5年4月から、地域住民が運行するデマンド型交通を自家用有償旅客運送により実施することで、JRやバスと接続して総合病院や高校のある萩市へ向かう移動ニーズの対応を図っている。

協議会の主な取り組み

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等の再編を検討
- ・交通空白地域におけるフィーダー交通の維持確保
- ・住民自らの交通支援体制の導入
町内3地区それぞれで運行している自家用有償旅客運送(デマンド型交通)の円滑な運行

協議会における検討

- 協議会の開催状況 2回開催
- ・第1回(6月20日～6月25日)確保維持改善計画を協議(書面審議)
 - ・第2回(12月19日)事業評価について

定量的な目標・効果

- (目標)・道の駅阿武町～宇生賀系統:1月当たり利用者数を140人以上とする(昨年度実績133人)
- ・道の駅阿武町～福賀小前系統:1月当たり利用者数を160人以上とする(昨年度実績146人)

- (効果)・当該路線を維持することにより、福賀地区の高齢者及び奈古や萩方面の高校へ通う生徒等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。
- ・幹線バスやJR線、地区内自家用有償旅客運送との接続により、萩市への移動手段の確保、高齢者の外出促進、地域住民の活動機会の増加、地域活性化に繋がる。
- ・町が進める道の駅及び隣接するキャンプ場を核とした町内周遊観光の移動手段としてもタイアップすることで、関係人口の増加や地域内循環にも寄与する。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

- ・「通勤、通学、通院などの朝夕の利用者ニーズを把握し、他交通機関と連携を密にし、事業PRなど引き続き実施していく。」とした点については、連携してニーズを把握、PRを実施した。
- ・「今後も住民自らが行う住民共助の交通支援体制を維持し、全町で地区間バスへの円滑な接続を図る。」とした点については、運行団体と連携し片道はバスを利用するなど接続を推進した。

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

- ・「目標が達成できなかった原因が果たしてコロナによる影響なのか、ルート設定の問題なのか、輸送密度の設定の問題なのか(ダウンサイジングの必要があるか)を検証する必要がある。」とされた点については、令和5年4月から全町で開始したデマンド型交通の利用実績や利用者ニーズも踏まえ検証している。

実施した利用促進策

- ・各公共交通を一覧とした時刻表を作成し町内全戸に配布、ウェブサイトでの情報発信を行い、利用促進に取り組んだ。
- ・高校生の通学や学生ボランティア活用、町内行事の際に、町内バス料金の運賃補助を実施し、利用促進を図った。
- ・料金改定を行い、利用しやすい料金に減額した。

地域住民の意見の反映

- ・バス運転手や運行事業所、デマンド型交通運行団体、阿武町役場にて利用者からの意見を受け付け、関係者間での情報共有を行っている。
- ・JRダイヤ改正時にはバス接続について、保護者意見を聴取しながら、運行ダイヤの検討やデマンド型交通による調整を実施した。

事業実施の適切性

- ・福賀地区と町の中心地である奈古地区を結ぶ唯一の幹線として機能しており、通学のほか、地区間の交流事業や奈古地区への買い物や通院等の利用も図られ、適切に実施されている。
- ・JRとの接続については、代替交通であるデマンド型交通との連携を図ることにより事業実施の継続を図っていく。

目標・効果達成状況

(目標)

- ・道の駅阿武町～宇生賀系統: 1月当たりの利用者数は78人で、目標140人以上を達成しなかった。
JRダイヤ改正で接続調整ができず利用を想定していた通学の学生の利用が減少したことによる。
- ・道の駅阿武町～福賀小前系統: 1月当たりの利用者数は156人で、目標160人以上を達成しなかった。
運賃値下げや学生ボランティアや町内行事の際の運賃補助により日中の利用促進により昨年より増加したが想定を下回り目標に届かなかった。

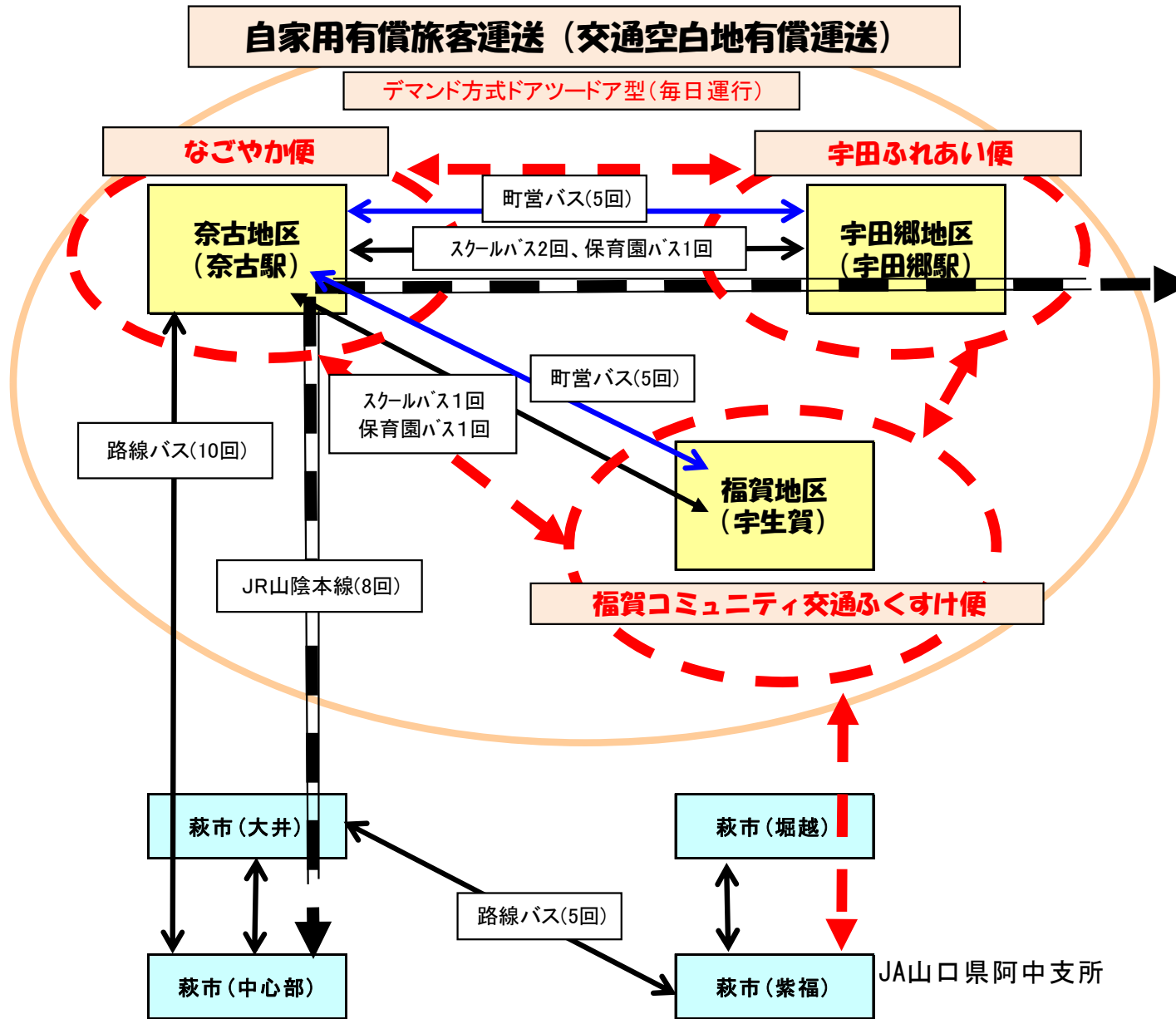
(効果)

- ・朝夕の宇生賀系統の利用は減少したが、高齢者や学生、子ども達を中心とした日頃の移動手段を確保維持することができた。また、地区内のデマンド交通との併用や隣接市への幹線バスに接続しているため広域的な移動も可能となっている。

事業の今後の改善点

- ・通勤、通学、通院などの朝夕の利用者ニーズを把握するとともに、ダイヤの見直しや公共交通の情報発信などの事業PRも行う。
- ・町内全3地区の団体が運行するデマンド型交通と地区間バスとの円滑な接続を図る。
- ・道の駅阿武町及び隣接するABUキャンプフィールドの町内外での利用を促進し、交通機関利用の目的地として利用増を目指す。

阿武町における生活交通等概略図

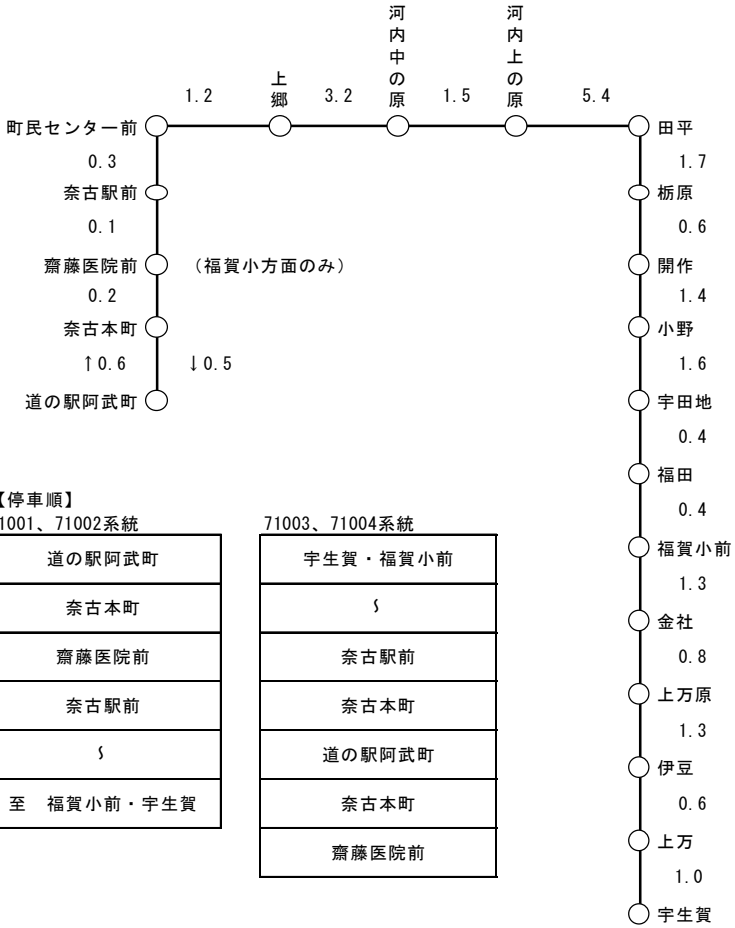


運行系統図 別紙

系統名 道の駅阿武町～宇生賀 及び 道の駅阿武町～福賀小前
運行形態 4条路線(乗合バス型(定期))
運行日・便数 毎日・5回
運賃 片道一律200円(同一地区内100円)、小学生以下及び障害者手帳所持者はこの半額、乳幼児は無料

運行系統略図

系統番号	運行系統名			系統キロ	備考
	起点	経由地	終点		
71001	道の駅阿武町	河内	宇生賀	23.6	
71003	宇生賀	河内・道の駅阿武町	齋藤医院前	24.3	
71002	道の駅阿武町	河内	福賀小前	18.6	
71004	福賀小前	河内・道の駅阿武町	齋藤医院前	19.3	



【停車順】
71001、71002系統

道の駅阿武町
奈古本町
齋藤医院前
奈古駅前
∩
至 福賀小前・宇生賀

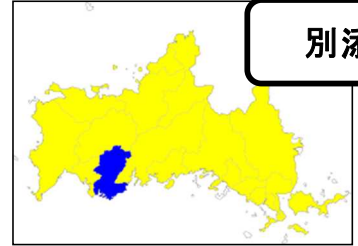
71003、71004系統

宇生賀・福賀小前
∩
奈古駅前
奈古本町
道の駅阿武町
奈古本町
齋藤医院前

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

宇部市公共交通協議会

生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



宇部市の概要

- ・平成16年11月に1市1町が合併
- ・人口 162,570人(令和2年国勢調査)
- ・面積 286.65km²

協議会の構成員

学識経験者、バス事業者、タクシー協会、コミタク運行事業者、鉄道事業者、山口運輸支局、道路管理者、宇部警察署、交通労働組合、山口県、利用者代表、自治会推薦者、宇部市

概要

宇部市は、平成16年に楠町と合併。これにより、北部の中山間地域は拡大した。
本市では、地域公共交通を取り巻く社会経済状況の変化や、令和3年度で計画期間が終了した「宇部市地域公共交通網形成計画」の評価・検証を踏まえ、公共交通が果たすべき役割を明確にするとともに、持続可能な地域公共交通を実現するため、その基本方針や取り組むべき施策を示すマスタープランとして、令和4年3月に、「宇部市地域公共交通計画」を策定。
同計画では、居住地と地域拠点、地域コミュニティ核、乗継拠点を接続する地域公共交通サービスとして、地域内交通(地域内フィーダー系統)を位置付けている。

協議会の主な取り組み

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等のダイヤの見直し
- ・交通空白地域における地域内交通の導入支援
- ・利用促進に向けた、わかりやすい情報提供
- ・公共交通の運転士確保に向けた、運転士体験会 & 就業説明フェアの開催
- ・公共交通のサービス水準に係る方針の策定及び調査・検討

協議会における検討

協議会の開催状況

- 令和4年度
- ・令和4年6月23日
令和5年度地域内フィーダー系統確保維持計画の協議・合意
 - ・令和4年12月23日
令和4年度地域内フィーダー系統確保維持計画の事業評価
- 令和5年度
- ・令和5年6月20日
令和6年度地域内フィーダー系統確保維持計画の協議・合意
 - ・令和6年1月9日
令和5年度地域内フィーダー系統確保維持計画の事業評価
- 令和6年度
- ・令和6年6月21日
令和7年度地域内フィーダー系統確保維持計画の協議・合意
 - ・令和7年1月7日
令和6年度地域内フィーダー系統確保維持計画の事業評価

定量的な目標・効果

○二俣瀬線 宇部市交通局

【目標】・収支率4.0%、年間利用者数250人、稼働率30.0%のいずれかの達成
(令和4年度実績 収支率2.3%、年間利用者数219人、稼働率16.2%)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。
また、路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。
・小学生の通学手段が確保されることにより、保護者等における送迎の負担軽減が図れる。

○吉部・万倉線 船木鉄道(株)

【目標】・収支率4.0%、年間利用者数780人、稼働率47.5%のいずれかの達成
(令和4年度実績 収支率3.4%、年間利用者数1,164人、稼働率51.7%)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。
また、路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

○西宇部線 宇部山電タクシー(株)

【目標】・収支率18.3%、年間利用者数1,260人のいずれかの達成(令和4年度実績 収支率17.9%、年間利用者数1,148人)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。
また、電車や路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

○厚南線 宇部山電タクシー(株)

【目標】・収支率19.1%、年間利用者数2,540人のいずれかの達成(令和4年度実績 収支率16.5%、年間利用者数2,390人)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。
また、電車や路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

○原線 宇部第一交通(株)

【目標】・収支率25.1%、年間利用者数1,290人のいずれかの達成(令和4年度実績 収支率31.6%、年間利用者数1,781人)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な移動手段が確保される。
また、電車や路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

○東部市内循環線(めぐりーな) 宇部市交通局

【目標】・収支率41.7%、年間利用者数36,600人のいずれかの達成(令和4年度実績 収支率53.0%、年間利用者数44,688人)

【効果】・交通空白地域からの移動手段の確保、市街地の公共施設への移動手段の確保ができ、さらなる利用者の安全性・利便性が向上する。

定量的な目標・効果

○市街地循環線 宇部市交通局

【目標】・収支率23.1%、年間利用者数9,876人のいずれかの達成(令和4年度実績 収支率24.0%、年間利用者数15,684人)

【効果】・まちなかの円滑な移動手段の確保ができ、結節点で電車やバスと連携することで、広域的な移動利便性が向上する。

○桃山線 宇部第一交通(株)

【目標】・収支率16.0%、年間利用者数2,300人(令和4年度実績 収支率11.7%、年間利用者数2,350人)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な不可欠な移動手段が確保される。
また、電車や路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

○東岐波線 宇部第一交通(株)

【目標】・収支率24.8%、年間利用者数1,670人(令和4年度実績 収支率17.8%、年間利用者数1,064人)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な不可欠な移動手段が確保される。
また、路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

○藤山線 宇部山電タクシー(株)

【目標】・収支率20.0%、年間利用者数480人(令和4年度実績 収支率16.0%、年間利用者数384人)

【効果】・当該路線を維持することにより、公共交通空白地域の高齢者等の日常生活に必要な不可欠な移動手段が確保される。
また、路線バスと連携することにより、広域的な移動利便性が向上する。

○車両減価償却費等国庫補助金 (市街地循環線 宇部市交通局)

【車両の種別】小型車両 【乗車定員】14名 【補助対象車両数】2両

【効果】・まちなかの移動の利便性向上を図るためには目的施設への乗り入れが必須であり、小型車両による運行が必要である。
当該路線を維持することにより、目的施設への利便性が向上し、「まちなかのにぎわい」創出に寄与できる。

実施した利用促進策

○二俣瀬線 宇部市交通局、吉部・万倉線 船木鉄道(株)、西宇部線 宇部山電タクシー(株)、厚南線 宇部山電タクシー(株)、原線 宇部第一交通(株)、桃山線 宇部第一交通(株)、東岐波線 宇部第一交通(株)、藤山線 宇部山電タクシー(株)
運転免許証の自主返納者を対象に、デマンドバス・コミュニティタクシーのお試し無料乗車券を配布した。

○二俣瀬線 宇部市交通局、吉部・万倉線 船木鉄道(株)、厚南線 宇部山電タクシー(株)、原線 宇部第一交通(株)
投票のための移動を支援するとともに、当該路線を利用するきっかけ作りのため、期日前投票を目的とした利用に限り、往復の運賃を無料とした。

○東部市内循環線(めぐりーな) 宇部市交通局、市街地循環線 宇部市交通局
市広報紙、時刻表などの印刷物の配布・回覧、ホームページでの情報提供等を行った。

昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

○二俣瀬線 宇部市交通局

運転免許証の自主返納者を対象に、デマンドバスのお試し無料乗車券を配布した。また、投票のための移動を支援するとともに、当該路線を利用するきっかけ作りのため、期日前投票を目的とした利用に限り、往復の運賃を無料とする等、利用促進に取り組んだ。

○吉部・万倉線 船木鉄道(株)

運転免許証の自主返納者を対象に、デマンドバスのお試し無料乗車券を配布した。また、投票のための移動を支援するとともに、当該路線を利用するきっかけ作りのため、期日前投票を目的とした利用に限り、往復の運賃を無料とする等、利用促進に取り組んだ。

○西宇部線 宇部山電タクシー(株)

地域住民の意向を反映し、令和6年10月からの停留所新設とルートの延伸に取り組んだ。事業者等から広告協賛を募ってチラシを作成し、地区内で全戸配布した他、協賛によりベンチを作成し、停留所に設置する取り組みを開始した。また、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

○厚南線 宇部山電タクシー(株)

ルート上の各自治会長に毎月運行実績表を配布し、利用促進への協力を依頼した他、市民センターでの利用の呼び掛け等に取り組んだ。また、投票の移動支援のため、期日前投票での利用に限りコミタクの運賃を無料とした他、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

○原線 宇部第一交通(株)

令和5年10月にジャンボタクシーを導入し、利便性の向上を図った結果、好評であったため、他ルートへのジャンボタクシー導入を検討することとした。また、投票の移動支援のため、期日前投票での利用に限りコミタクの運賃を無料とした他、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

○東部市内循環線 宇部市交通局

「周知活動を継続する。」とした点について、市広報紙、時刻表、ホームページなどで情報提供を行った。

昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

○市街地循環線 宇部市交通局

「周知活動を継続する。」とした点について、市広報紙、時刻表、ホームページなどで情報提供を行った。

○桃山線 宇部第一交通(株)

利用者の声や利用目的等を把握するため、コミタクの利用者に対してアンケートを実施した他、民生・児童委員の会議で、各民生委員にコミタクの周知啓発を依頼した。また、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

○東岐波線 宇部第一交通(株)

地域住民の意向を反映し、令和6年10月からの停留所新設及びルート等の見直しに取り組んだ他、地域の広報誌にコミタクの情報を掲載して全戸配布し、民生委員等を通して、交通手段を持たない高齢者に周知した。また、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

○藤山線 宇部山電タクシー(株)

地域住民の意向を反映し、令和6年10月からの停留所新設とルート延伸に取り組んだ。チラシを刷新し、各停留所の近隣自治会に班回覧した他、民生・児童委員の会議での周知活動や、SNSでの情報発信に取り組んだ。また、運転免許証の自主返納者を対象に、コミタクのお試し無料乗車券を配布した。

昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

「目標が達成できなかった取組について、要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待します」とされた点については、月次で利用実績を把握するとともに、住民組織の会議への出席を通じて、利用状況や目標未達となった課題を共有し、周知活動の手法や、運行内容の見直し等、利用促進や利便性の向上、収支率の改善を図るために議論を行っている。また、「期日前投票を目的とした利用に限り、往復の運賃を無料とする取組を実施した点は評価できる」とされた点については、二俣瀬線、吉部・万倉線に加えて、厚南線と原線においても同様の取り組みを実施し、投票のための移動を支援するとともに、当該路線を利用するきっかけを作り、利用促進を図った。

地域住民の意見の反映

- 西宇部線 宇部山電タクシー(株)
地域住民の意向を反映し、利便性を向上させるため、令和6年10月からの停留所の新設とルートへの延伸に取り組んだ。
- 東岐波線 宇部第一交通(株)
地域住民の意向を反映し、利便性を向上させるため、令和6年10月からの停留所の新設とルートの見直しに取り組んだ。
- 藤山線 宇部山電タクシー(株)
地域住民の意向を反映し、利便性を向上させるため、令和6年10月からの停留所の新設とルートへの延伸に取り組んだ。

事業実施の適切性

- 二俣瀬線 宇部市交通局
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 吉部線、万倉線 船木鉄道(株)
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 西宇部線 宇部山電タクシー(株)
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 厚南線 宇部山電タクシー(株)
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 原線 宇部第一交通(株)
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 東部市内循環線 宇部市交通局
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 市街地循環線 宇部市交通局
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 桃山線 宇部第一交通(株)
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 東岐波線 宇部第一交通(株)
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。
- 藤山線 宇部山電タクシー(株)
事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。

目標・効果達成状況

○二俣瀬線 宇部市交通局

目標は収支率4.0%、年間利用者数250人、稼働率30.0%のいずれかの達成であったが、実績は収支率1.7%、年間利用者数211人、稼働率16.0%でいずれの目標も達成できなかった。(R5収支率2.3%、年間利用者数219人、稼働率16.0%)

○吉部線、万倉線 船木鉄道株

目標は収支率4.0%、年間利用者数780人、稼働率47.5%のいずれかの達成であったが、実績は収支率2.9%、年間利用者数921人、稼働率46.7%で、年間利用者数の目標を達成した。

○西宇部線 宇部山電タクシー(株)

目標は収支率18.3%、年間利用者数1,260人のいずれかの達成であったが、実績は収支率10.3%、年間利用者数739人で、いずれの目標も達成できなかった。

○厚南線 宇部山電タクシー(株)

目標は収支率19.1%、年間利用者数2,540人のいずれかの達成であったが、実績は、収支率17.3%、年間利用者数2,571人で、年間利用者数の目標を達成した。

○原線 宇部第一交通(株)

目標は収支率25.1%、年間利用者数1,290人のいずれかの達成であったが、実績は収支率31.5%、年間利用者数2,193人で、いずれの目標も達成できた。

○東部市内循環線 宇部市交通局

目標は収支率41.7%、年間利用者数36,600人のいずれかの達成であったが、実績は収支率55.7%、年間利用者数48,814人で、いずれの目標も達成できた。

目標・効果達成状況

○市街地循環線 宇部市交通局（車両減価償却費等国庫補助金対象車両を含む）

目標は収支23.1%、年間利用者数9,876人のいずれかの達成であったが、実績は収支率28.2%、年間利用者数13,209人で、いずれの目標も達成できた。また、小型車両により、目的施設への乗り入れができ、まちなかの移動の利便性向上を図ることができた。

○桃山線 宇部第一交通(株)

目標は収支率16.0%、年間利用者数2,300人のいずれかの達成であったが、実績は収支率12.4%、年間利用者数2,725人で、年間利用者数の目標を達成できた。

○東岐波線 宇部第一交通(株)

目標は収支率24.8%、年間利用者数1,670人のいずれかの達成であったが、実績は、収支率16.0%、年間利用者数1,100人で、いずれの目標も達成できなかった。

○藤山線 宇部山電タクシー(株)

目標は収支率20.0%、年間利用者数480人のいずれかの達成であったが、実績は収支率13.9%、年間利用者数391人で、いずれの目標も達成できなかった。

事業の今後の改善点

○二俣瀬線 宇部市交通局

利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。

○吉部・万倉線 船木鉄道(株)

利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。

○西宇部線 宇部山電タクシー(株)

利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。

○厚南線 宇部山電タクシー(株)

利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。

○原線 宇部第一交通(株)

利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、利便性の向上と周知啓発による利用促進を図る。

○東部市内循環線 宇部市交通局

運行内容が定着し、利用者が増加しているため、周知活動を継続する。

○市街地循環線 宇部市交通局

収支率が30%を下回っているが、前年度と横ばいとなっており、令和5年4月に実施した運行の見直しで一定の利用が確保できていると思われる。今後も、利用者増加のため、周知活動を継続する。

○桃山線 宇部第一交通(株)

利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。

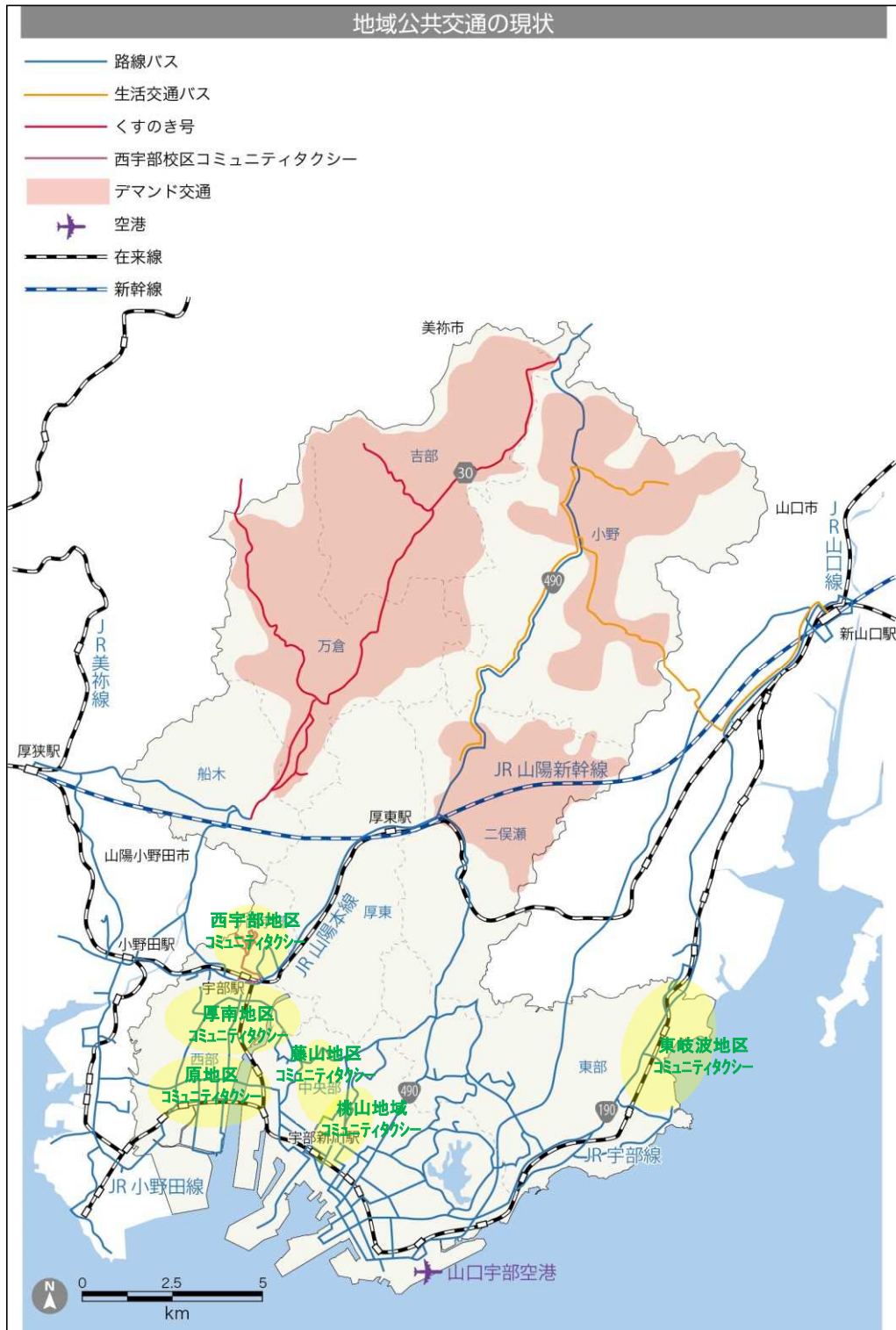
○東岐波線 宇部第一交通(株)

利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。

○藤山線 宇部山電タクシー(株)

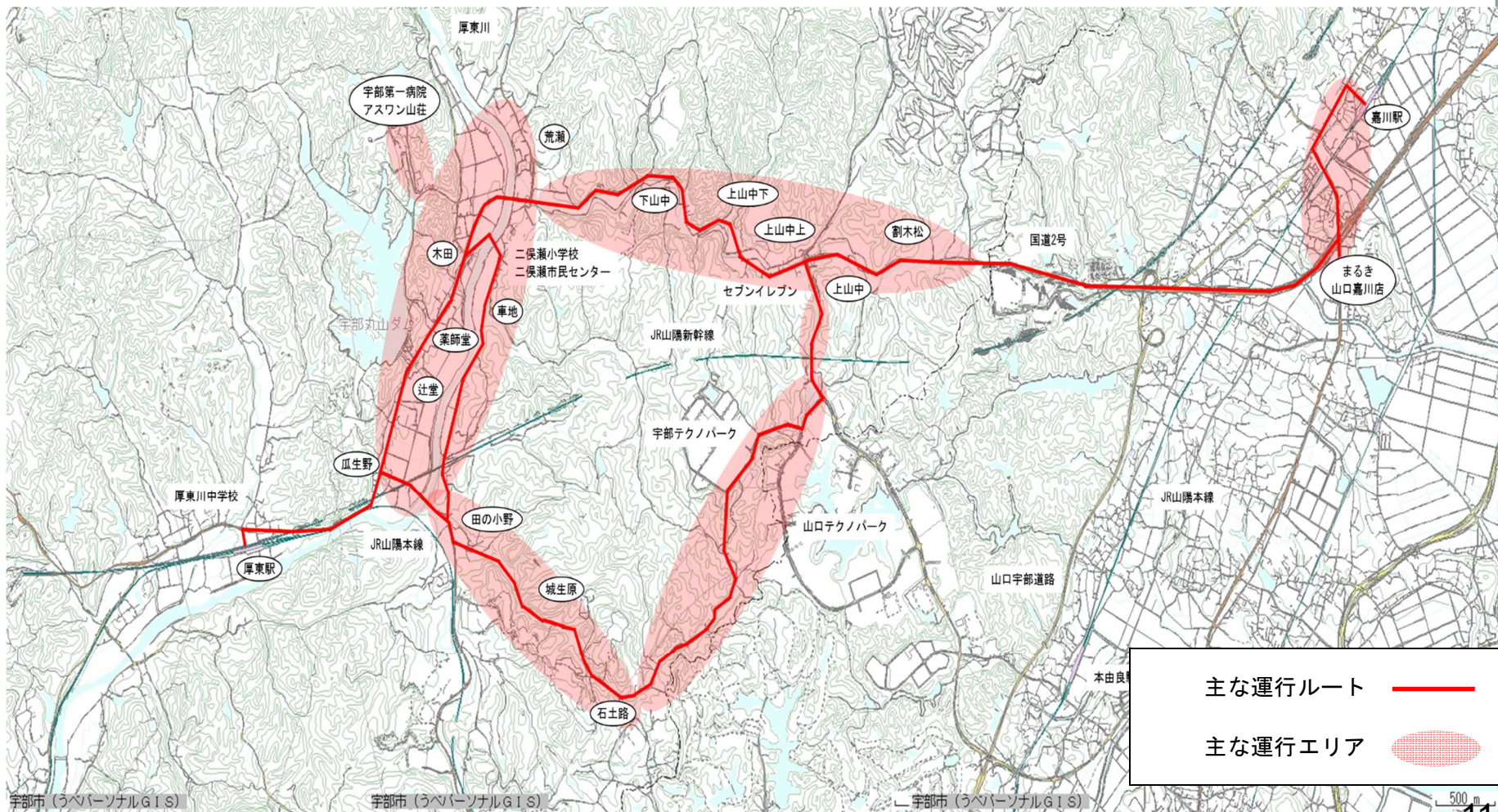
利用実態と利用者ニーズの把握に努めながら、周知啓発による利用促進や運行内容の見直しを検討する。

交通体系図 別紙



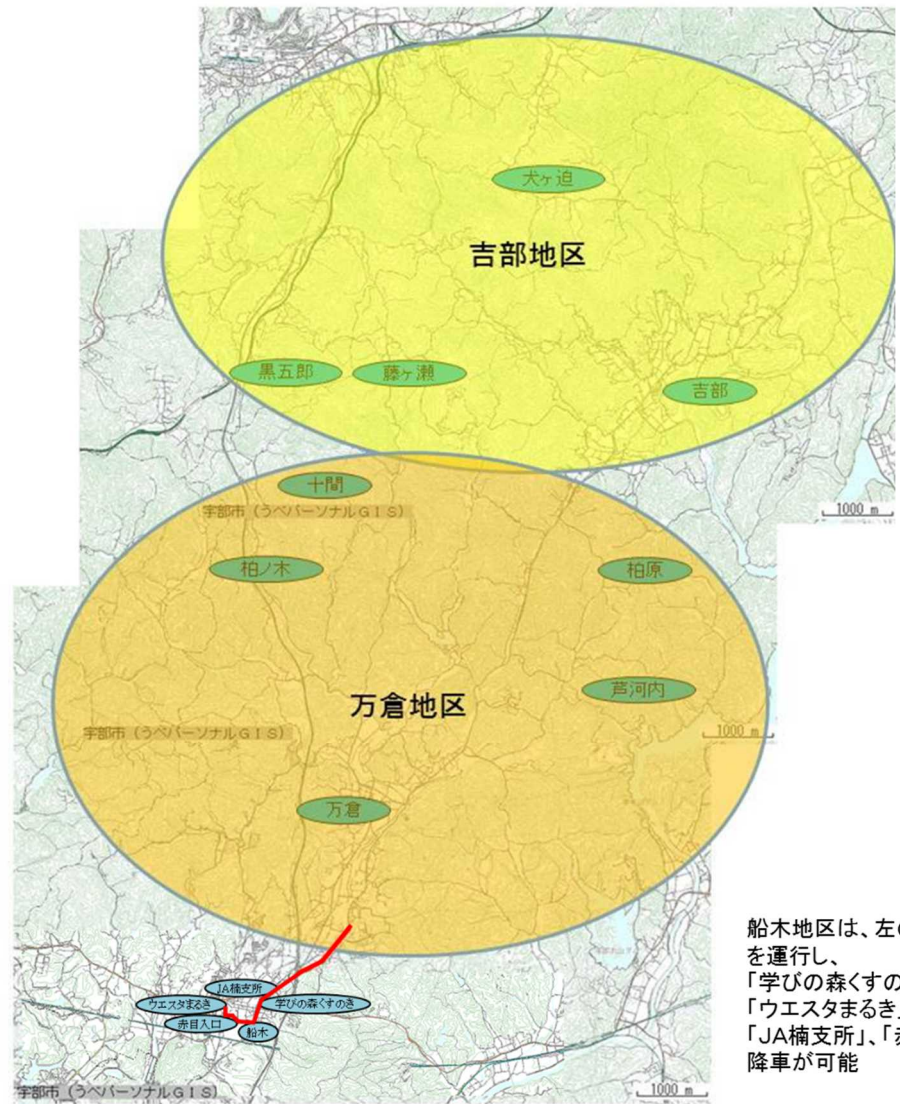
運行系統図 別紙

【系統名】 二俣瀬線 宇部市交通局
【運行形態】 4条路線 区域デマンド型
【運行日・便数】 月～金（祝日、8/15・16、12/29～1/3運休） 1日4便
【運賃】 200円



運行系統図 別紙

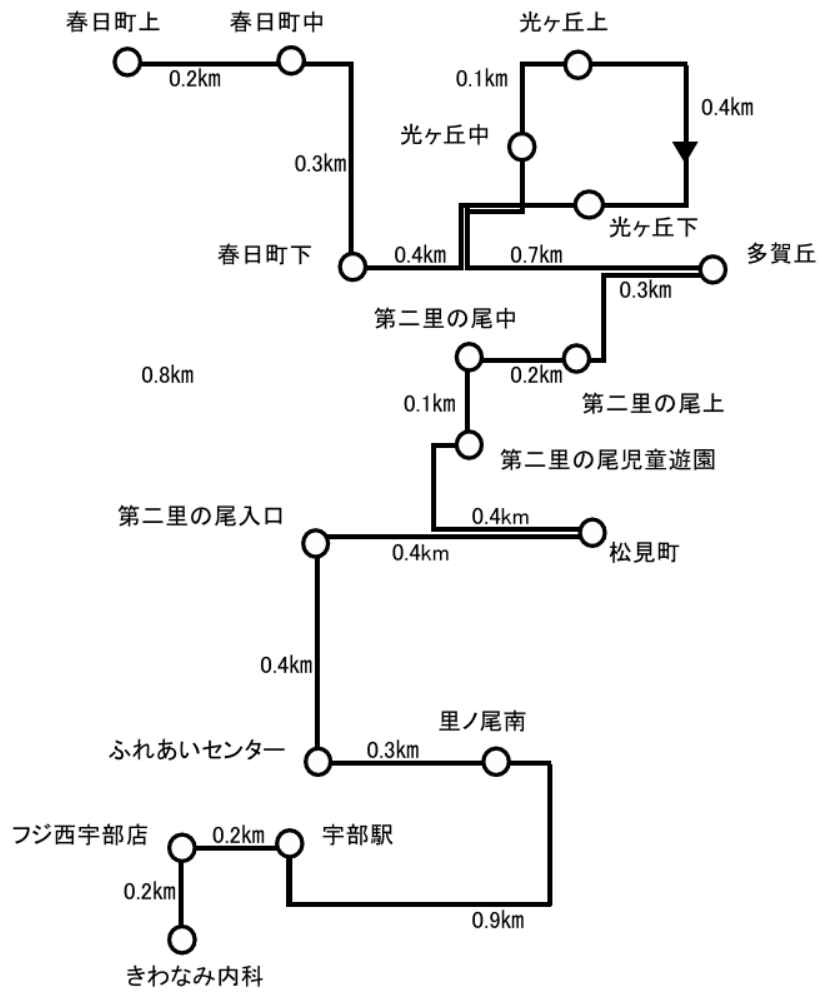
【系 統 名】 吉部線、万倉線 船木鉄道(株)
【運 行 形 態】 4条路線 区域デマンド型
【運 行 日・便 数】 月～金（祝日、8/14～16、12/31～1/3運休） 1日4便
【運 賃】 200円



船木地区は、左の赤線のルート
 を運行し、「学びの森くすのき」、「船木」、
 「ウエスタまるき」で乗降が、
 「JA楠支所」、「赤目入口」で
 降車が可能

運行系統図 別紙

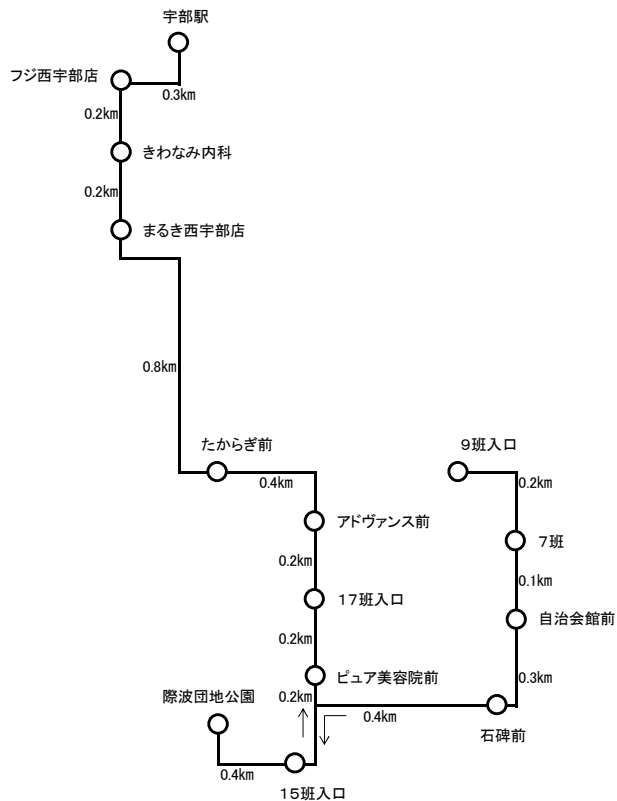
【系 統 名】 西宇部線 宇部山電タクシー(株)
【運 行 形 態】 4条路線 乗り合いバス型(定期)
【運 行 日・便 数】 月～金及び日祝(土曜、12/29～1/3運休)
 月火木金:往路2便 復路2便 水日祝:往路1便 復路1便
【運 賃】 300円、200円、100円



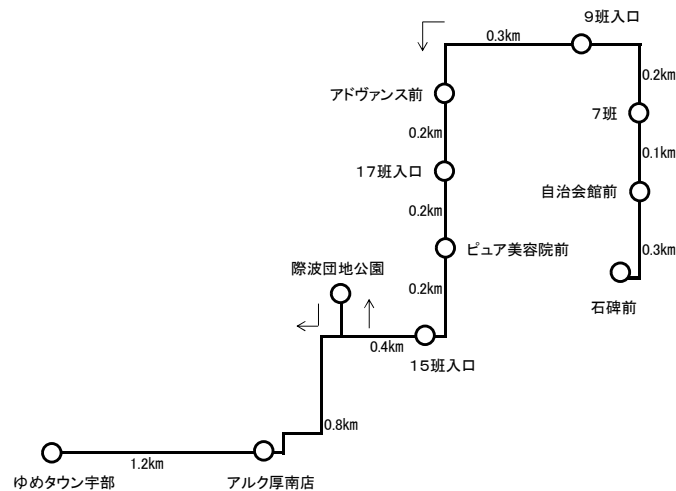
運行系統図 別紙

- 【系統名】** 厚南線 宇部山電タクシー(株)
【運行形態】 4条路線 乗り合いバス型(定期)
【運行日・便数】 ①上開作(宇部駅) 火・金 往復1便 ②上開作(ゆめタウン) 月、木 往復1便
 ③際波台(宇部駅) 平日 往復1便 ④際波台(ゆめタウン) 平日 往復1便
 ⑤大森(宇部駅) 水 往復1便 ⑥大森・旭が丘(ゆめタウン) 火・土 往復1便
 ※祝日、12/29~1/3除く
【運賃】 200円

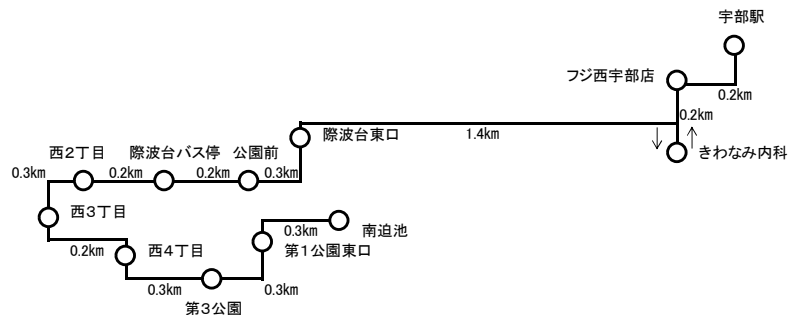
厚南線 上開作(宇部駅) (4.3km)



厚南線 上開作(ゆめタウン) (3.9km)

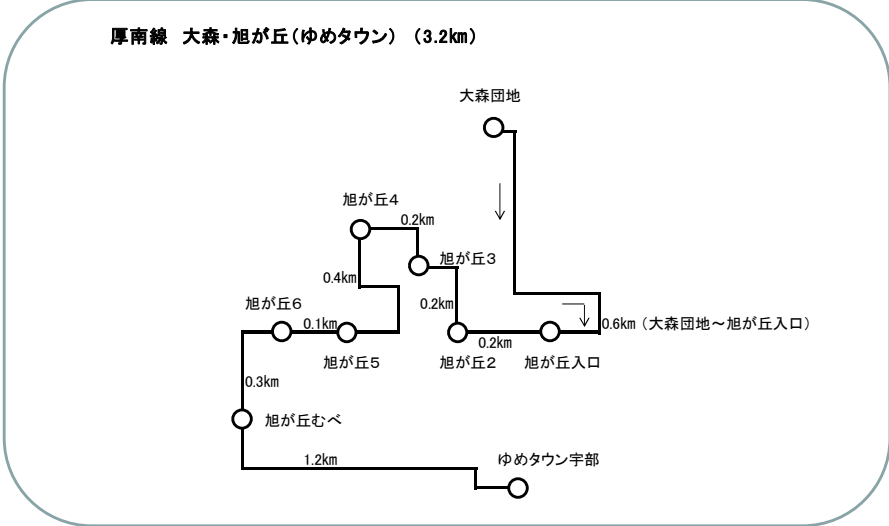
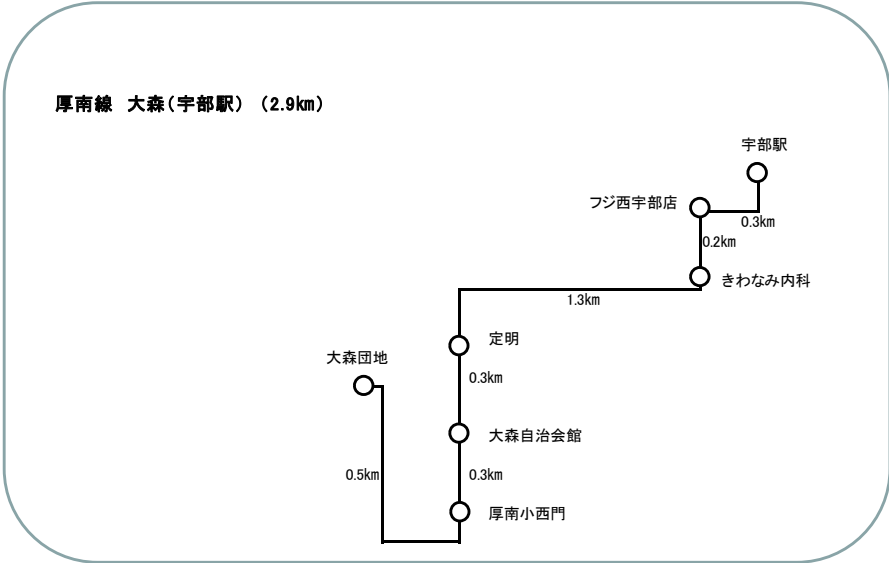
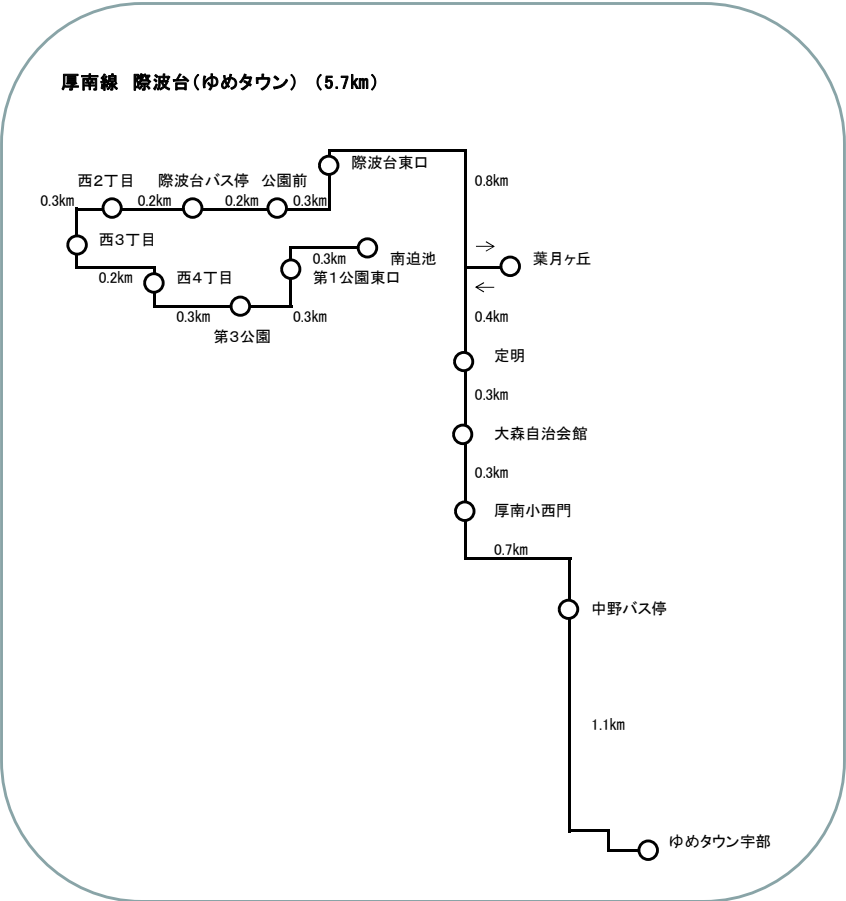


厚南線 際波台(宇部駅) (3.9km)



運行系統図 別紙

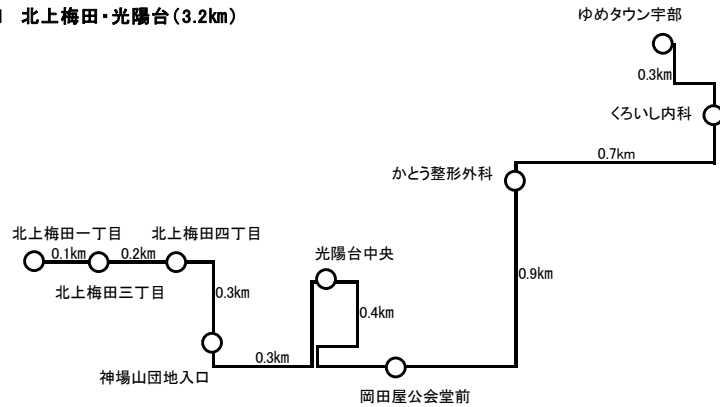
【系 統 名】 厚南線 宇部山電タクシー(株)



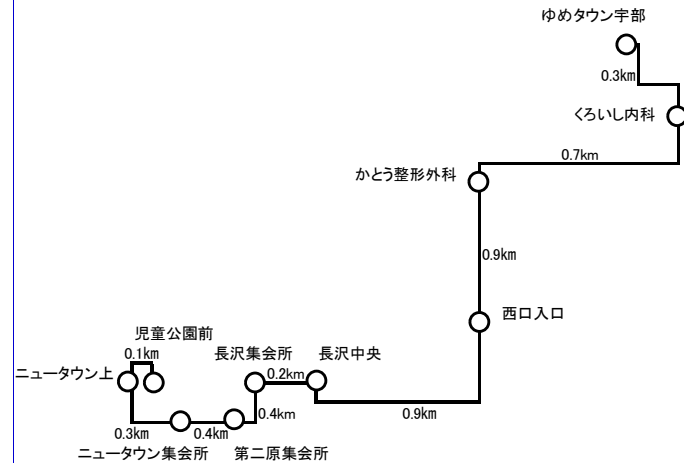
運行系統図 別紙

【系統名】 原線 宇部第一交通株
【運行形態】 4条路線 乗り合いバス型(定期)
【運行日・便数】 月・金(祝日、12/29~1/3除く) 往復1便 ①北上梅田・光陽台、③第一原
 火・木(祝日、12/29~1/3除く) 往復1便 ②第二原、④新開作
【運賃】 300円

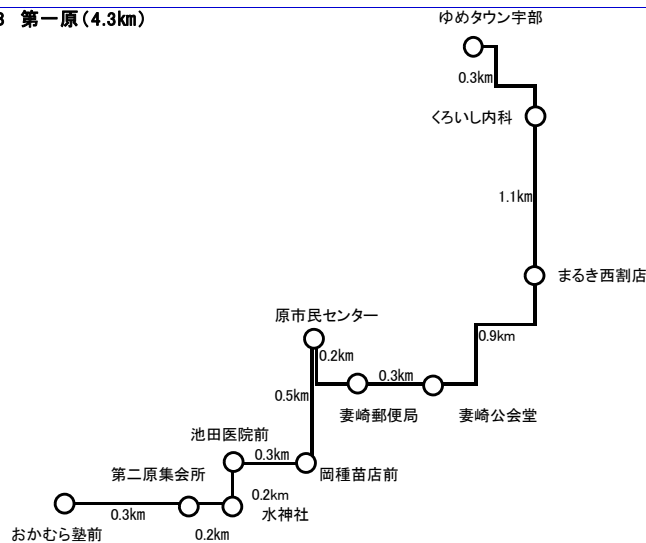
1 北上梅田・光陽台(3.2km)



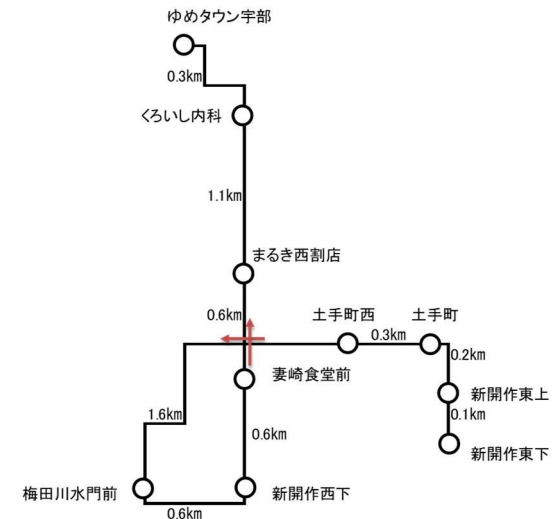
2 第二原(4.2km)



3 第一原(4.3km)

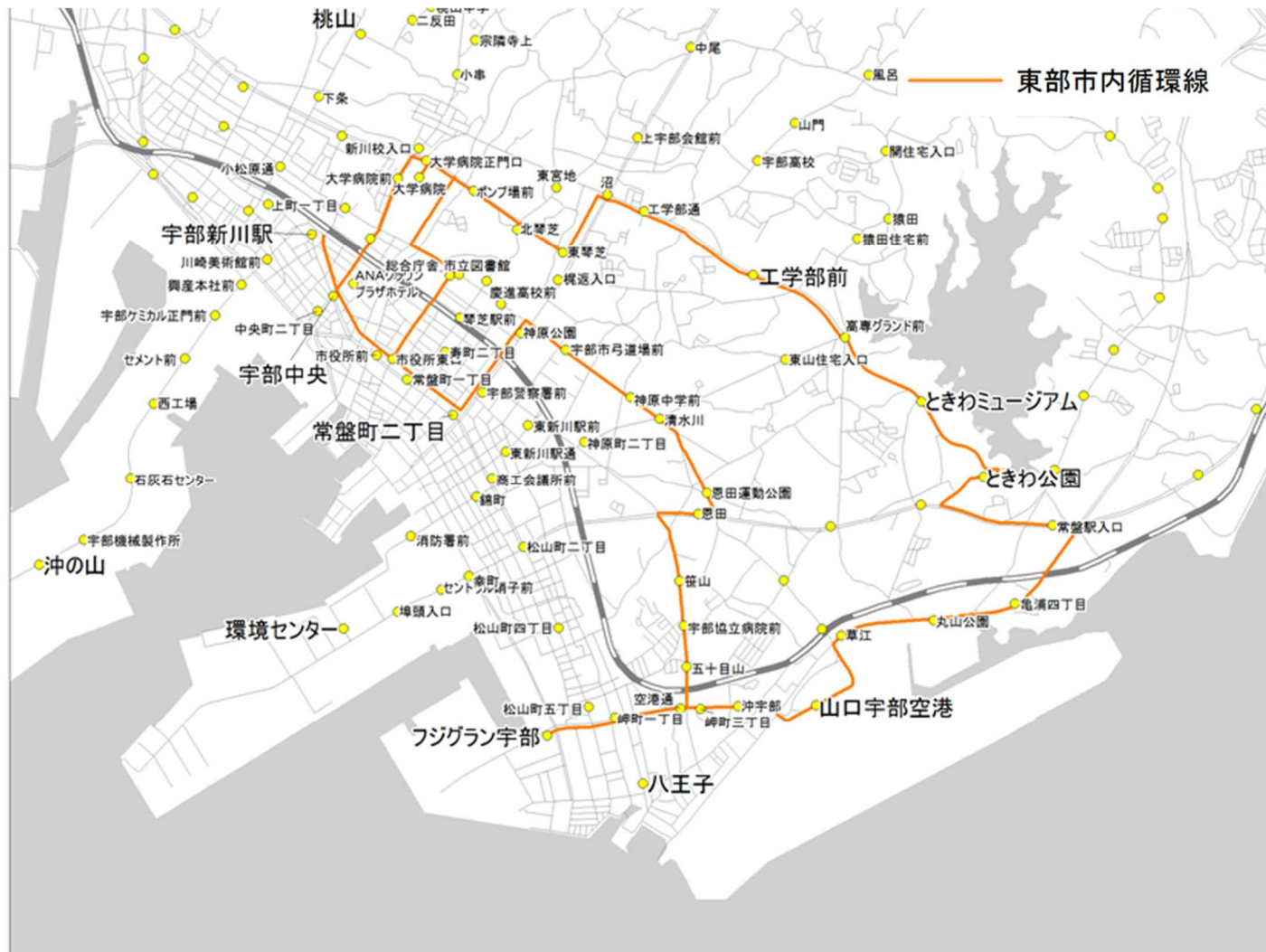


4 新開作(5.4km)



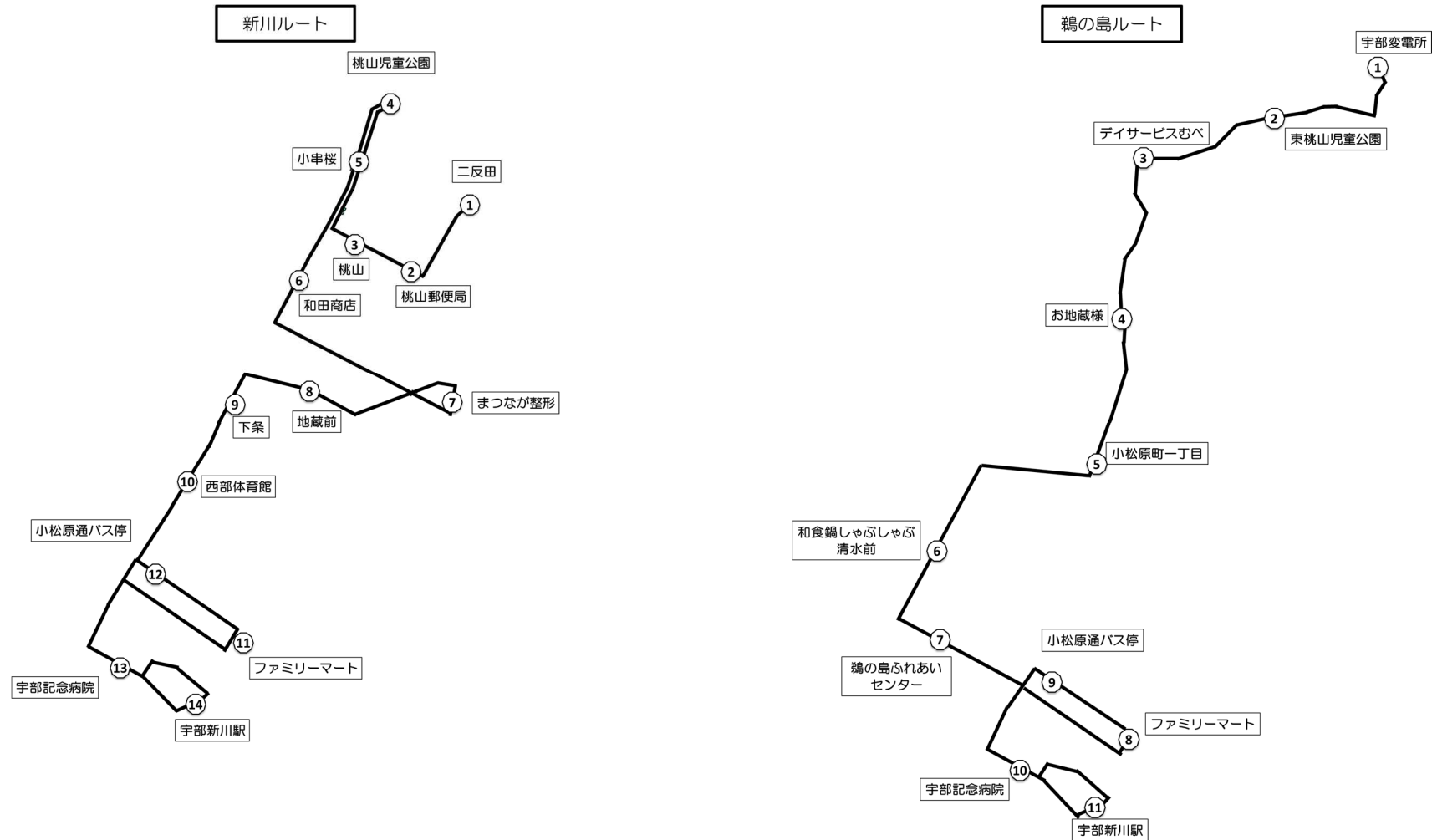
運行系統図 別紙

- 【系 統 名】 東部市内循環線 宇部市交通局
 【運 行 形 態】 4条路線 乗り合いバス型(定期)
 【運 行 日・便 数】 毎日 工学部・空港回り1日4便 恩田・空港回り1日4便
 【運 賃】 区間運賃制 140円～310円



運行系統図 別紙

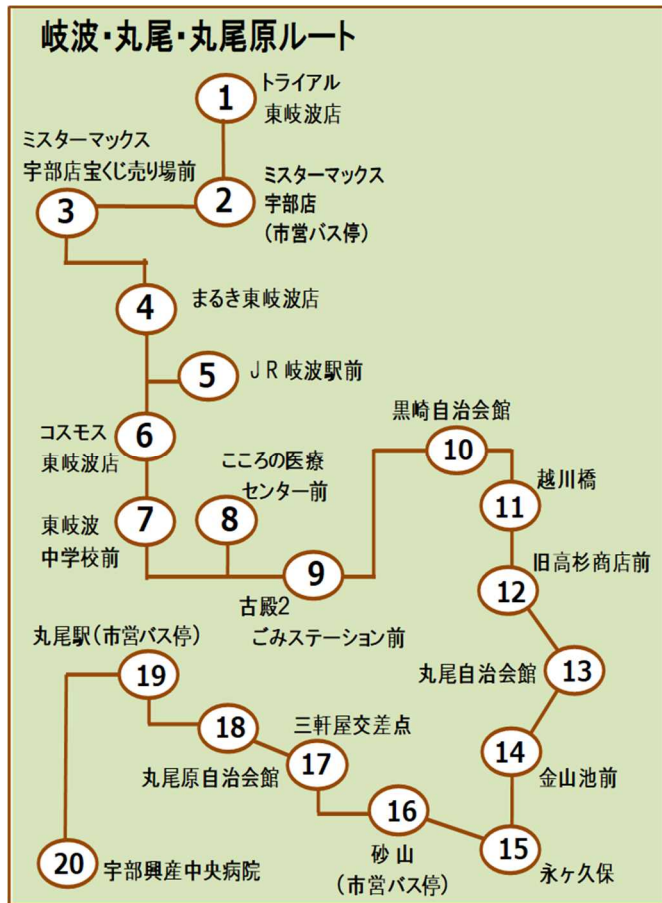
【系統名】 桃山線 宇部第一交通(株)
【運行形態】 4条路線 乗り合いバス型(定期)
【運行日・便数】 月、水、木、金(祝日、12/29~1/3除く)
 ①新川 往路4便 復路3便
 ②鶉の島 往路3便 復路2便
【運賃】 250円



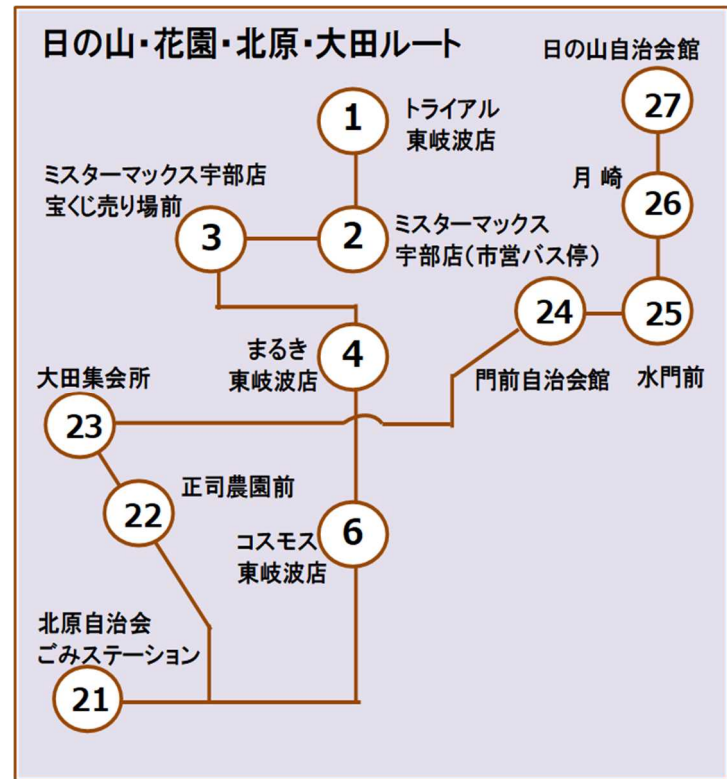
運行系統図 別紙

【系統名】 東岐波線 宇部第一交通(株)
【運行形態】 4条路線 乗り合いバス型(定期)
【運行日・便数】 火、金(祝日、12/29~1/3除く)
 ①岐波・丸尾・丸尾原(黒崎自治会館) 往路1便 ②岐波・丸尾・丸尾原(トライアル) 往路1便 復路2便
 ②日の山・花北大 往復1便
【運賃】 250円

①

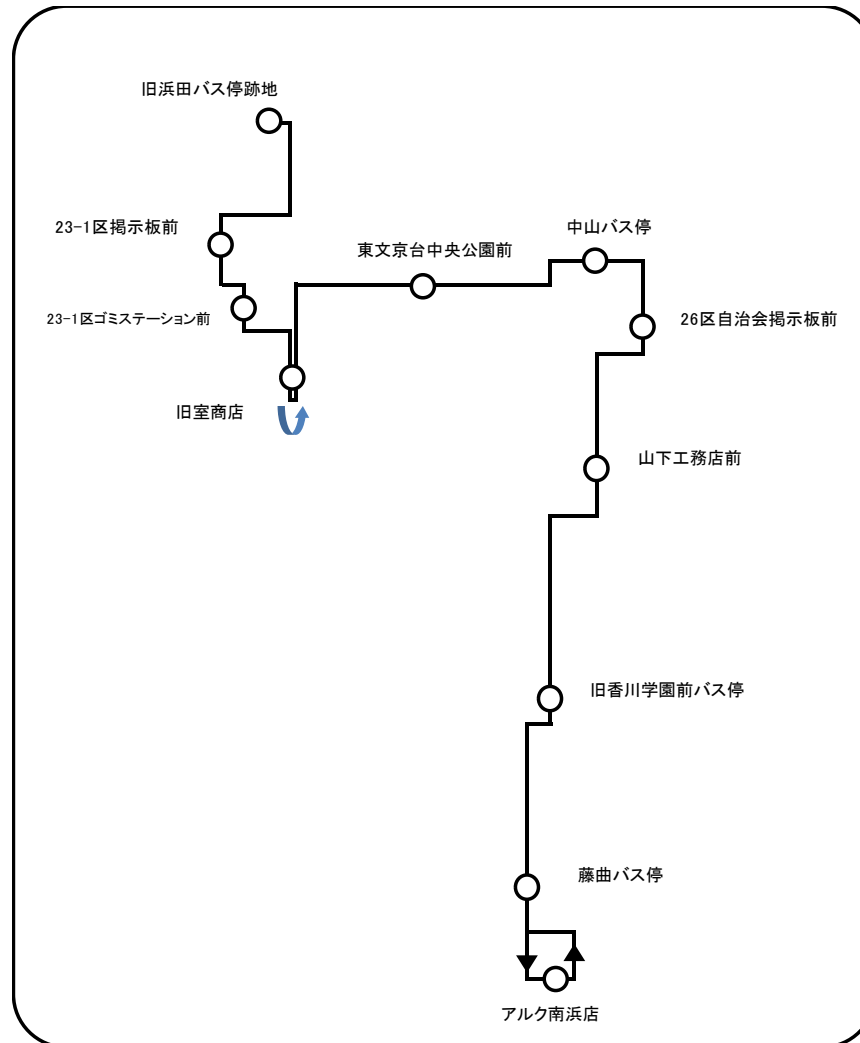


②

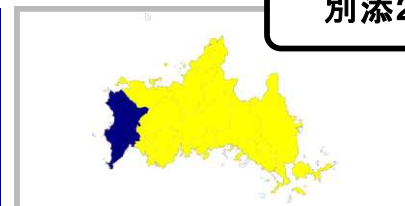


運行系統図 別紙

【系統名】 藤山線 宇部山電タクシー(株)
【運行形態】 4条路線 乗り合いバス型(定期)
【運行日・便数】 火、木(祝日、12/29~1/3除く) 往復2便
【運賃】 250円



令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 下関市地域公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



下関市の概要

- ・平成17年2月に1市4町が合併
 - ・人口 25万5千人
 - ・面積 716.1平方キロメートル
- ※令和2年国勢調査より

下関市地域公共交通協議会の構成員

下関市連合自治会 サンデン交通(株) ブルーライン交通(株) 山口県タクシー協会 西日本旅客鉄道(株) 下関警察署 交通労連山口県支部 中国運輸局山口運輸支局 下関商工会議所 下関市立大学 山口県(観光スポーツ文化政策課) 山口県下関土木建築事務所 下関市社会福祉協議会 山口河川国道事務所 下関市(都市整備部・建設部・港湾局)

概 要

下関市は、平成17年に旧下関市と旧菊川町、旧豊田町、旧豊浦町、旧豊北町の1市4町が合併し、広い市域を持つ事となった。合併前の4町地域では、住民の移動手段としてそれぞれの態様で生活バスが運行されていたが、合併後においてサービス水準の統一と地域間における公平性確保のため、制度の見直しを行い、日常生活に必要な地域内移動及び広域移動を担う鉄道や幹線バスへの接続手段確保等、運行方法の検討と構築を行って来た。こうした地域内の移動や、広域の交通機関への接続などについて、持続可能な地域交通を確保・維持する取組みとして地域内フィーダー系統確保維持計画を策定し運行を行っている。

協議会の主な取り組み

- ・ 交通空白地域におけるフィーダー交通の導入
- ・ 「下関市総合交通戦略」進捗管理
- ・ 公共交通利用促進

協議会における検討

- ・ 令和5年度第2回(令和5年6月30日) 自家用有償旅客運送登録の更新について、下関市生活バス 地域内フィーダー系統確保維持計画について
- ・ 令和5年度第3回(令和5年8月4日) 生活交通改善事業計画案について、少量貨物有償運送更新許可申請について
- ・ 令和5年度第4回(令和5年11月27日) 下関市地域公共交通計画について、一般乗合旅客自動車運送事業者における路線廃止について
- ・ 令和5年度第5回(令和5年12月25日) 令和5年度地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)に関する事業評価について
- ・ 令和5年度第6回(令和6年2月21日) 自家用有償旅客運送変更登録の更新について、令和5年度下関市地域公共交通計画策定業務の契約の一部変更について、令和5年度事業計画の変更及び決算見込みについて
- ・ 令和6年度第1回(令和6年5月16日) 下関市地域公共交通協議会事務局規程の改正について、令和5年度決算報告について、令和6年度事業計画(案)及び予算(案)について

定量的な目標・効果

(目標) 令和6年(2024年)度 豊田地域 2,409人/年・菊川地域 2,560人/年

(効果) 生活バスを維持することで、買物や通院など各地域内における生活のための移動手段が確保され、高齢者等の外出促進が図られると共に、幹線系統に接続することで広域移動の機会についても確保される。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

予定していた利用促進策（地域イベントでの啓発や、チラシ、時刻表の配布等）については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、可能な範囲で実施し、バス車両内部を定期的に消毒する等、利用者が安心できる環境作りに努めた。また、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しを実施した。

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

令和2年8月に策定したR2年10月からR7年9月までの再編実施計画に基づき、地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや経路、運行形態等の見直しを実施した。

実施した利用促進策

- ◎全域：使用料金ワンコイン化を継続。
コロナ対策として、定期的な車両内部の消毒、換気、運転手のマスク着用。利用者へのマスク着用お願い。
- 豊田：医療機関等へ時刻表掲示。自治会回覧による制度周知。
豊田管内の月別行事予定表に制度周知の情報掲載。
自治会アプリへ時刻表等を掲載。
- 菊川：自治会を通じてのチラシ等の配布。利用状況・ヒアリングを踏まえたダイヤ改正の実施。

地域住民の意見の反映

- 豊田：委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認。
- 菊川：委託事業者よりヒアリングを行い、利用状況等を確認。

事業実施の適切性

○豊田 杣路子線：計画通り事業は適切に実施された。
一の俣線：計画通り事業は適切に実施された。
今出線：計画通り事業は適切に実施された。
一の瀬線：計画通り事業は適切に実施された。

○菊川 縦ノ木・保木線：計画どおり事業は適切に実施された。
内日・田部循環線：計画どおり事業は適切に実施された。

目標・効果達成状況

○豊田(杣路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線)

： R6年度 目標利用者数 2,409人/年 実績利用者数 2,464人/年 目標達成率 102.2%

利用頻度の高い利用者が身体的理由等から乗降車が困難になった事や、入院、入所等により、利用者はやや減少したものの、目標は達成された。

○菊川(縦ノ木・保木線、内日・田部循環線)

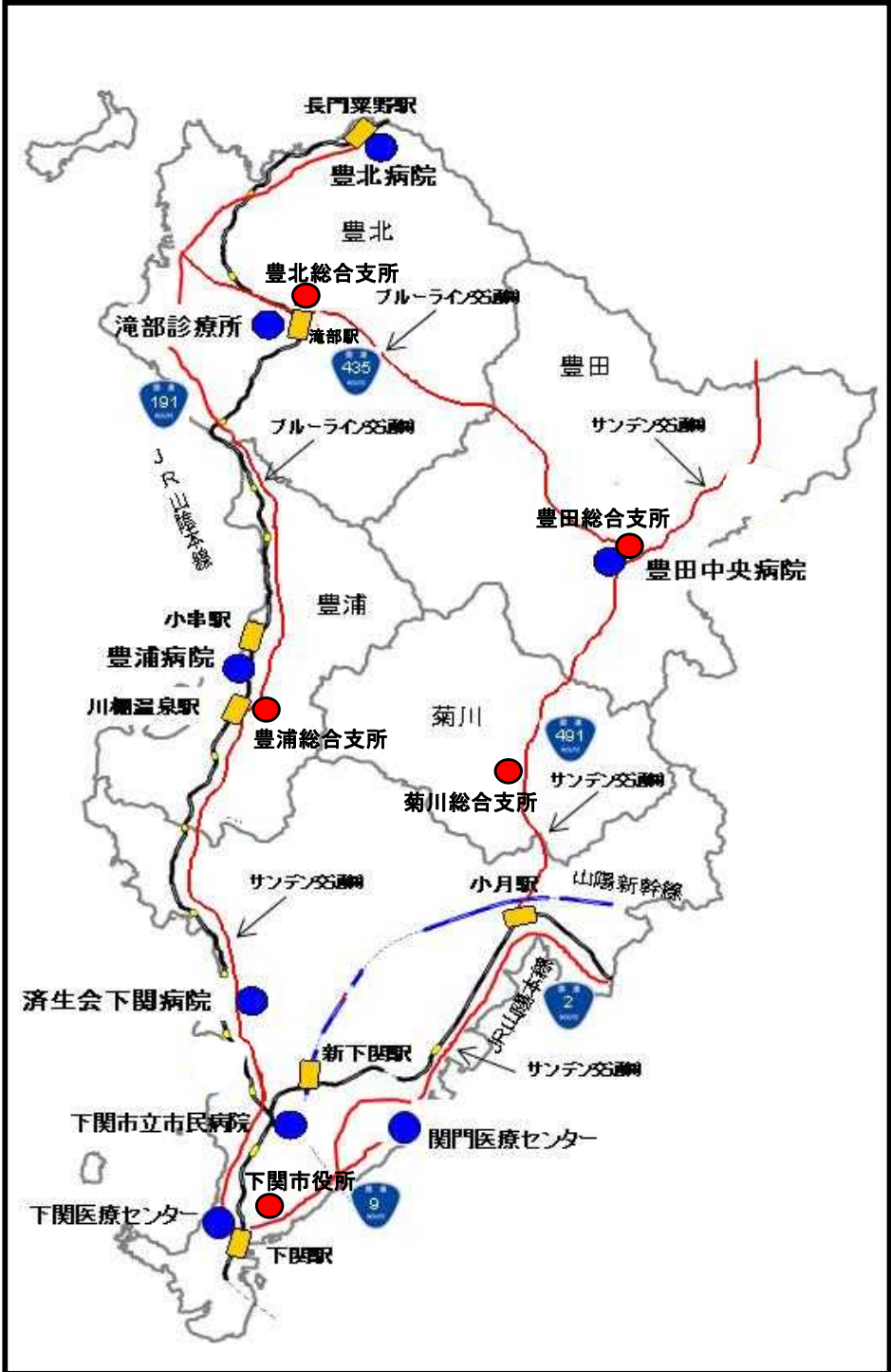
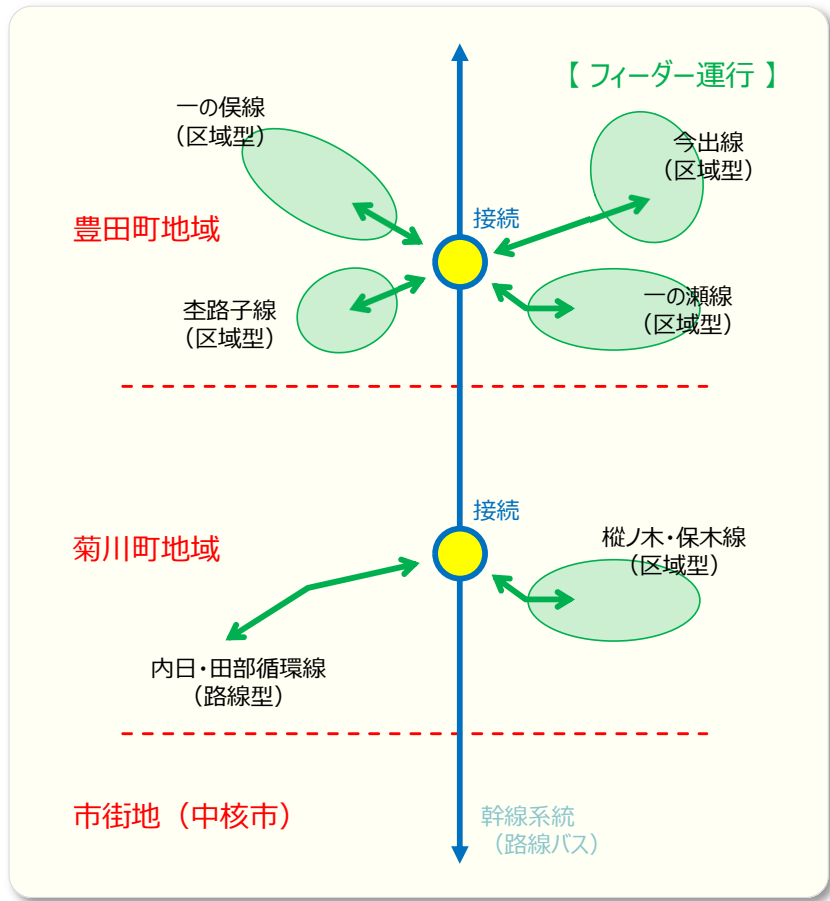
： R6年度 目標利用者数 2,560人/年 実績利用者数 1,353人/年 目標達成率 52.8%

児童クラブ移転等による利用学生の減少により、当該路線の利用者が減少し、目標は達成できなかった。

事業の今後の改善点

- ・ 生活バス全路線1乗車ワンコイン(100円)化を継続。
- ・ 安心して利用できる環境の整備や、自治会へのチラシ配布、イベント時の意識啓発活動を行い、更なる利用促進を図る。
- ・ 地域のニーズを踏まえた運行ダイヤや便数、経路、運行形態等、生活バス路線のさらなる具体的な見直しに取り組む。

交通体系図 別紙



運行系統図 別紙

● 市町村運営有償運送（下関市生活バス） ●

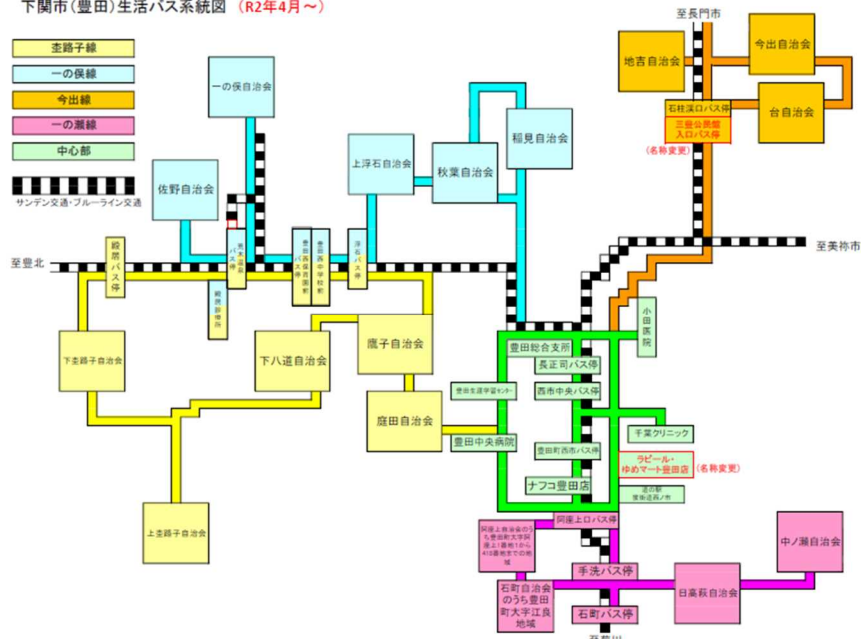
○ 系統名 ○ （豊田地域） 杓路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線
 （菊川地域） 縦ノ木・保木線、内日田部循環線

○ 運行日 ○ 月曜日から土曜日

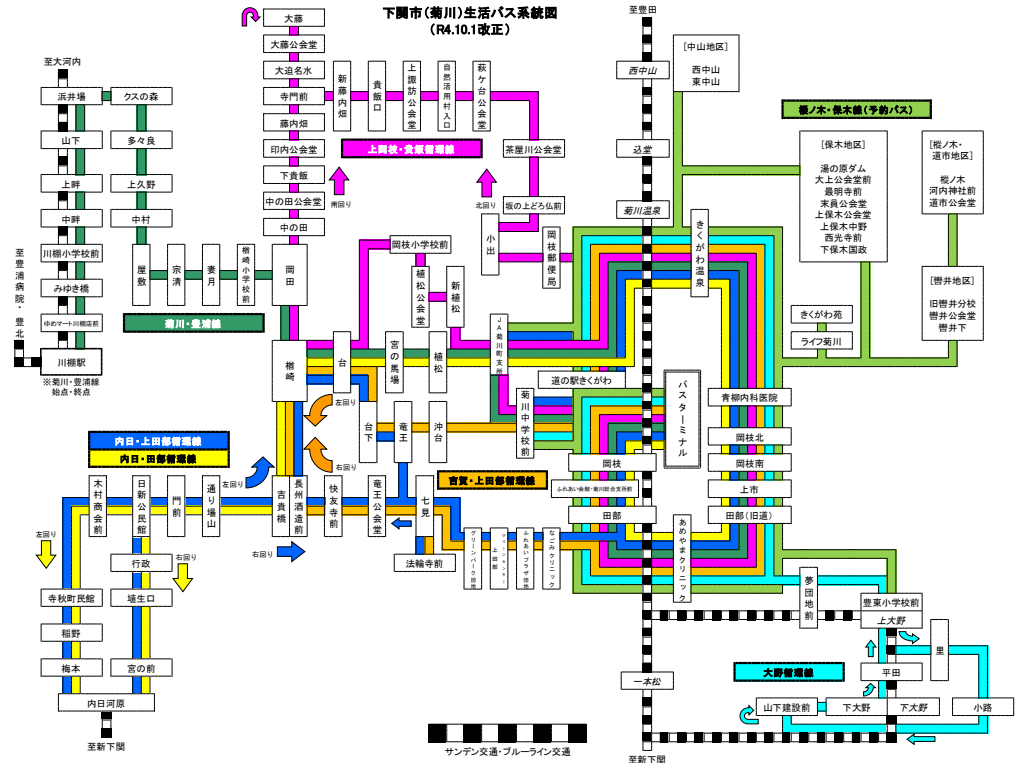
○ 便数 ○ （豊田地域） 杓路子線、一の俣線、今出線、一の瀬線 ……3回/日
 （菊川地域） 縦ノ木・保木線 ……4回/日、内日田部循環線 ……2回/日

○ 運賃 ○ 一乗車使用料 100円

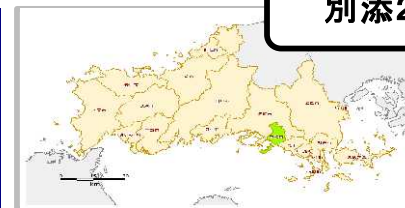
下関市(豊田)生活バス系統図 (R2年4月～)



下関市(菊川)生活バス系統図 (R4.10.1改正)



令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 下松市地域公共交通活性化協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



下松市の概要

- ・昭和14年11月に1町3村が合併し、市制施行
- ・人口 55,887人(令和2年10月現在)
- ・面積 89.34km²

協議会の構成員

山口運輸支局、山口県、西日本旅客鉄道(株)、防長交通(株)、県タクシー協会、メトロ交通(株)、下松警察署、中国地方整備局、下松市、学識経験者

概 要

- ・地域の概況:山口県の南東部に位置し、南に瀬戸内海を望み、市街地から中山間地の中心部及び笠戸島の中心部までは車で各15分とコンパクトなまちである。
- ・公共交通の現況(系統数):鉄道は山陽本線1駅、岩徳線3駅を有し、路線バスは2社30系統が走る。営業区域登録するタクシー事業者は3社。
- ・公共交通の問題点や課題:中山間地や市街地周辺部では、鉄道駅もバス路線もない地域が多く、日常生活には自家用車が必須である。
- ・地域の目標:高齢者等の交通弱者の生活の足を確保するため、様々な手段を組み合わせた持続可能な交通体系の構築が喫緊の課題。
- ・その目標実現のための施策、方向性:現行交通体系を整理するとともに、市民とも生活に必要な移動手段の構築に向けて検討実施する。

協議会の主な取り組み

- ・下松市及び周南市域内の公共交通マップの更新
- ・コミュニティバスの利用促進
- ・下松市地域公共交通計画の推進

協議会における検討

協議会の開催状況4回開催

- ・令和5年度第3回(12月) 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価、下松市地域公共交通計画について
- ・令和5年度第4回(3月) 今年度の実施事業について、来年度の事業予定について
- ・令和6年度第1回(6月) コミュニティバス(米泉号)に係る地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請、自家用有償旅客運送の更新手続きについて、下松市地域公共交通計画の改正について、令和6年度の実施予定事業について
- ・令和6年度第2回(9月)(書面協議) 防長交通株式会社の生活バス運行計画の変更について

定量的な目標・効果

【米川・花岡線】

(目標)・1ヶ月当たり利用者数を65人以上とする。(前年度実績58人/月)

(効果)・主に一人暮らしの高齢者や障害者の病院や商業施設などへの移動手段を確保するとともに、外出機会を増やし心身の健康を維持することができる。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

「これまでに行ったアンケート内容を踏まえ、予約エリアの曜日指定を廃止し、全エリアで全曜日で予約を可能とする。」とした点について、予約エリアの曜日指定を廃止し、利便性を向上させた。

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

「より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待する」との点については、米川地区のコミュニティバスに関するアンケート結果や利用分析を行った結果、予約エリアの曜日指定を廃止し、利便性の向上を図った。

実施した利用促進策

・予約エリアの曜日指定を廃止し、全エリアで全曜日予約を可能とする旨をPRしたチラシを米川地区の住民に全戸配布した。

地域住民の意見の反映

・令和4年7月に米川地区全戸を対象としたアンケート調査から、「予約運行エリアの曜日指定の撤廃」を求める声があったことや、これまでのアンケート等でもその意見が継続して挙がっていたことから、予約運行エリアの曜日指定の廃止を行った。

事業実施の適切性

【米川・花岡線】

計画どおり実施されている。

地域住民は路線バスの減便を経験していたことや事前説明会でことあるごとに利用することの重要性を説いていたことから、本件コミュニティバスについても、利用しなければ、廃止となる可能性があるという意識を強く持っており、公民館行事の際に誘いあって利用するなど、利用に関して非常に協力的である。

目標・効果達成状況

【米川・花岡線】

(目標)新型コロナウイルス感染症による利用者数の減少の影響を排除した数値を推計して、1ヶ月当たり利用者数を65人以上としていたが、実績は74人であり、確保維持計画に記載した定量的目標を達成した。

・今後、さらなる利用者の増加のために、定期的な利用者が多くを占めているため、定期的な利用者の更なる利用頻度の向上や、新規利用者の開拓及び利用習慣を根付けてもらうことが必要である。

(【参考】実績値:国庫補助対象便は年間376便あり、895人が利用。(前年度実績は、年間284便運行して696人利用。58人/月)

※米泉号の全運行数は2,051便、利用者総数は2,067人。(前年度実績は、年間2,051便/293日運行して2,318人が利用))

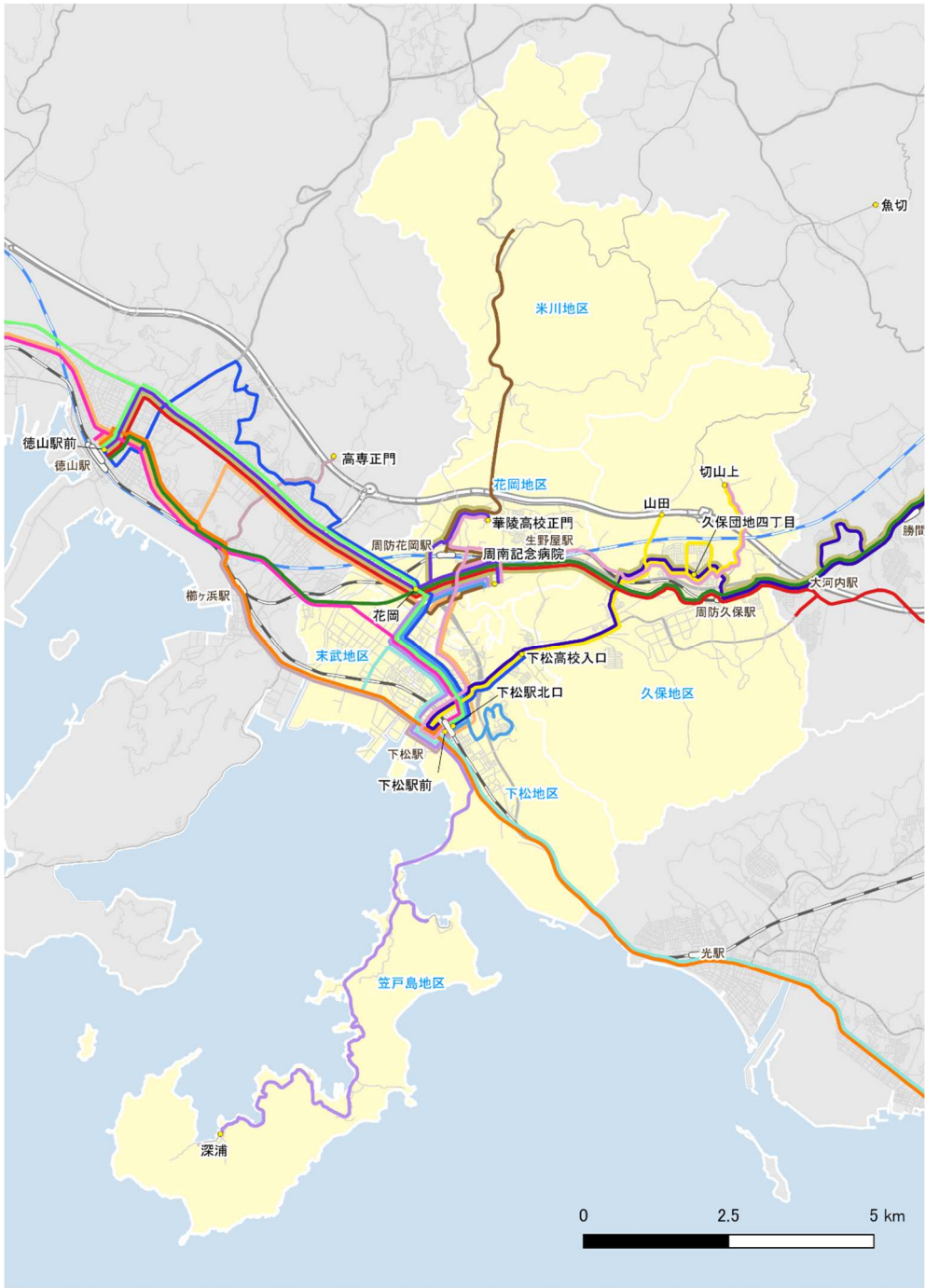
(効果) 自動車運転免許を持たない方や高齢者などが、商業施設などへの往復移動するための手段を確保することができた。

事業の今後の改善点

【米川・花岡線】

- ・住民のニーズや意見等を反映し、定時定路線と区域運行を併用した運行形態として実施していることから、どちらの運行形態の地区においても地域への認知度を向上させることにより、更なる利用者の掘り起こしを行う。
- ・利用のない地域における需要の掘り起こしに繋がる取組を検討し、実施する。
- ・地域の公民館行事などと連携し、利用促進に繋がる施策を連携して行う。
- ・住民のニーズや意見等から、米泉号の利便性を向上する取組を検討する。(ダイヤ変更等)

交通体系図 別紙

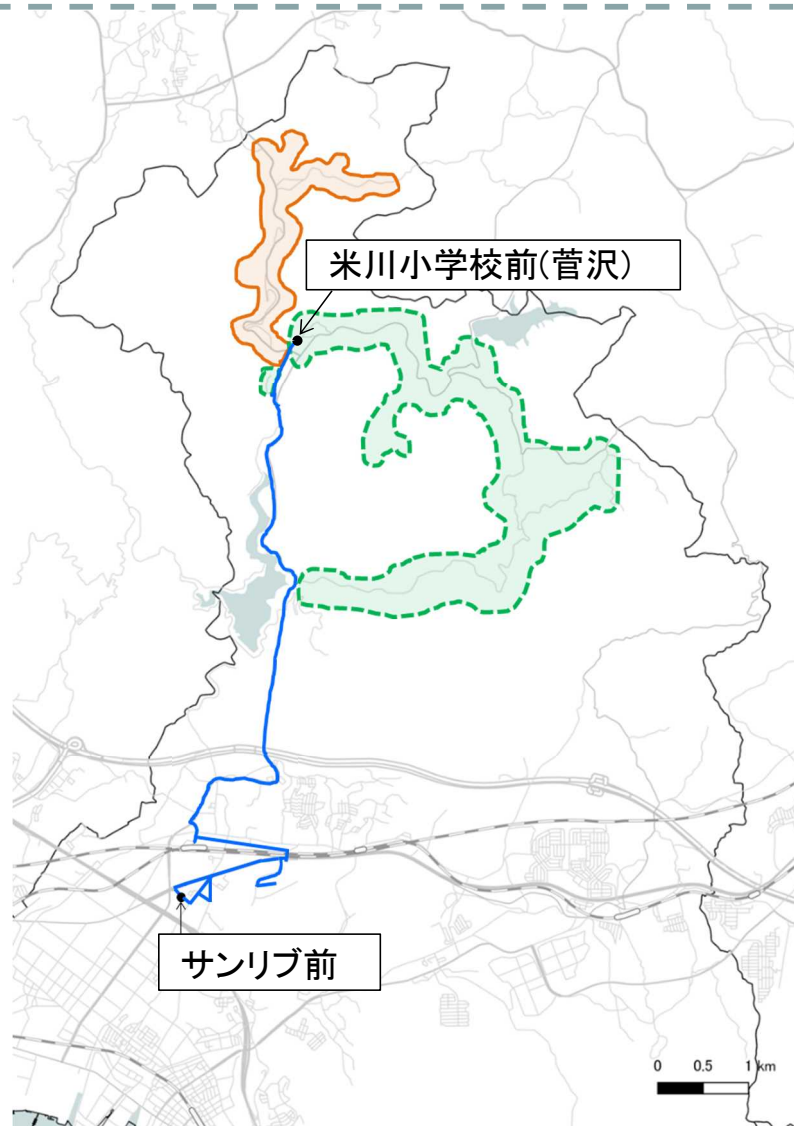


- 徳山～岩国
- 徳山～櫛ヶ浜～下松・光・柳井
- 下松駅北口～バイパス～戸田駅
- 下松駅北口～商工～戸田駅
- 下松駅北口～中央線～戸田駅
- 下松駅北口～高尾団地～徳山駅
- 下松駅前～熊毛
- 徳山駅～熊毛
- 花園～バイパス～徳山駅
- 下松駅前～下松高校～久保団地
- 下松駅前～周南記念病院～久保団地
- 周南記念病院～深浦
- 周南記念病院～旗岡
- 下松市コミュニティバス米泉号
- 徳山駅～兼清
- 下松駅前～徳山高専
- JRバス光線

※路線は令和元年10月1日時点

運行系統図 別紙

系統名	米川・花岡線
運行形態	市町村運営有償運送、区域デマンド型運行
運行日・便数	月～土曜日(日曜・祝日及び12/29～1/3は運休)、5便/日(ただし、予約があったときのみ区域運行も実施)
運賃	100円～300円



凡 例	
—	米川—花岡線 定時定路線
■	北エリア運行 (全曜日運行)
■	中央エリア運行 (全曜日運行)

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 岩国市地域公共交通活性化再生法協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



岩国市の概要

- ・平成18年3月に1市6町1村が合併
- ・人口 129,125人(令和2年国勢調査)
- ・面積 873.72km²

協議会の構成員

岩国市、いわくにバス(株)、防長交通(株)、石見交通(株)、第一交通(株)、錦川鉄道(株)、西日本旅客鉄道(株)、山口県タクシー協会、岩国柱島海運(株)、中国地方整備局、山口県、住民代表、山口運輸支局、岩国警察署、中国運輸局、学識経験者

概要

岩国市では、広域移動となる拠点間の移動は鉄道及び広域路線バスが、各拠点内の移動は地域内路線バスが担っているが、公共交通の利用者数の減少や慢性的な運転手不足等から、公共交通を取り巻く状況は大変厳しい状況にある。また、高度経済成長期に開発された住宅団地における住民の高齢化や、公共施設の移転や再編等に伴う移動ニーズの変化等、対応が必要な課題が多く発生している状況にある。

このような状況の中、持続可能な公共交通を確保・維持する取組として、地域住民の通院・買物等、日常生活に必要な地域内交通移動を維持することにより地域を活性化させ、また、広域移動となる鉄道等と地域内移動となる地域内路線バスとの接続を図ることにより、利便性を維持しながら、持続可能で効果的、効率的な公共交通体系とするための確保維持改善事業計画を構築している。

その他の施策として、利用者が少なく集落が散在する山間地域をカバーするため、事前予約型・区域運行の乗合バス(デマンドバス)を地域内幹線系統へ接続、スクールバスへの一般利用者の混乗化、乗合タクシーの実証運行等、地域の状況や要望等を勘案しながら、順次利便性の向上に向けた取組を実施している。

協議会の主な取り組み

- ・利用者ニーズに合わせた生活交通バス等の再編
- ・乗合タクシーの実証運行
- ・目的限定輸送サービスの統合
- ・錦川清流線の維持・活性化のための事業
- ・中山間空白地域におけるデマンドバスの導入
- ・岩国市公共交通総合時刻表及びマップの作成と配布
- ・HP等による時刻表等の情報提供
- ・公共交通教室の実施による利用促進事業
- ・中高校生へのモビリティ・マネジメント事業
- ・その他交通計画に位置づけられた事業の実施

協議会における検討

- 協議会の開催状況 3回開催
- ・第1回(5月24日)(Web)R6確保維持改善計画認定申請について
 - ・第2回(6月26日)(WEB)公共交通計画改正
 - ・第3回(11月28日)(書面)R6確保維持改善計画に係る事業評価について

定量的な目標・効果

(目標)

<玖西地域>

- ・JR岩徳線、広域路線バスへの乗り継ぎに適したダイヤの設定。
- ・1運行当たり利用者数を2.63人(玖西循環線のみ)の目標値)以上とする。

<叶木・二鹿・持ヶ峠線>

- ・1運行当たり利用者数を6.00人(令和4年度実績5.14人)以上とする。

(効果)

当該路線を維持することで、隣接市や市中心部への移動手手段の確保、高齢者の外出促進、地域住民の活動機会の増加などで地域活性化に繋がる。

昨年度の自己評価に
対するフォローアップ

JR岩国駅への接続を行い、利用者への公共交通マップ&時刻表の配布を行う等の利用促進を行った。また、災害時や悪天候時には運行事業者等と調整を行いながら、安全かつ安定した運行を努めることで、持続可能な運行を行った。

実施した利用促進策

JR岩徳線のダイヤ改正があればそれに合わせダイヤの調整を行うことで利用促進を図るとともに、協議会で作成配布している総合時刻表と公共交通マップを10月と4月に発行し、利用者の利便性の向上を図った。

本マップについては、70歳を迎える高齢者に敬老優待乗車証を送付する際に同時配布を行ったり、高校生を対象としたモビリティ・マネジメント事業の一環としても配布を行い、利用促進を図っている。

また玖珂地域においては、ダイヤ改正時において地域に特化した時刻表と路線図を全戸配布している。

昨年度の運輸局二次評価に
対するフォローアップ

地域のニーズに対応した運行内容の見直しや、乗り継ぎの利便性を考慮したダイヤ改正を行うとともに、総合時刻表及び公共交通マップにおいては、より利用しやすい時刻表やマップとなるよう見直す等効果の実現に向けた取組を継続的に実施した。

地域住民の意見の反映

事業実施の適切性

<玖西地域>

事業が計画に位置づけられたとおり適切に実施された。

<叶木・二鹿・持ヶ峠線>

事業が計画に位置づけられたとおり適切に実施された。

目標・効果達成状況

<玖西地域>

(目標)1運行当たりの利用者数は2.2人となったが、これは谷津上線が補助対象から外れ、玖西循環線のみで計算しているため、人数が増加している。

しかしながら、玖西循環線のみでの目標値を計算すると2.63人であり、目標を達成できなかった。

(効果)隣接市や市中心部への移動手段の確保、高齢者等の外出促進、地域住民の活動機会の確保などに繋がった。

<叶木・二鹿・持ヶ峠線>

(目標)全系統における1運行当たりの利用者数は4.26人(対前年比-0.97人)となり、目標の6.00人を達成できなかった。各系統の1運行あたりの利用者数としては、叶木線が5.59人(対前年比-1.11人)、二鹿線5.78人(対前年比-1.41人)、持ヶ峠線1.48人(対前年比-0.37人)となっている。

(効果)また、各路線については、地域の公共交通空白地の解消と、高齢者等の移動手段の確保につながった。

事業の今後の改善点

<玖西地域>

今後も引き続きJR岩徳線・広域路線バスへの乗り継ぎに適したダイヤの設定及びケーブルテレビやYouTube等を活用し啓蒙活動等の利用促進を行う。また、利用状況に即した内容での運行便数に変更することで1運行あたりの利用者数の向上を図ることにより、持続可能な運行を目指す。

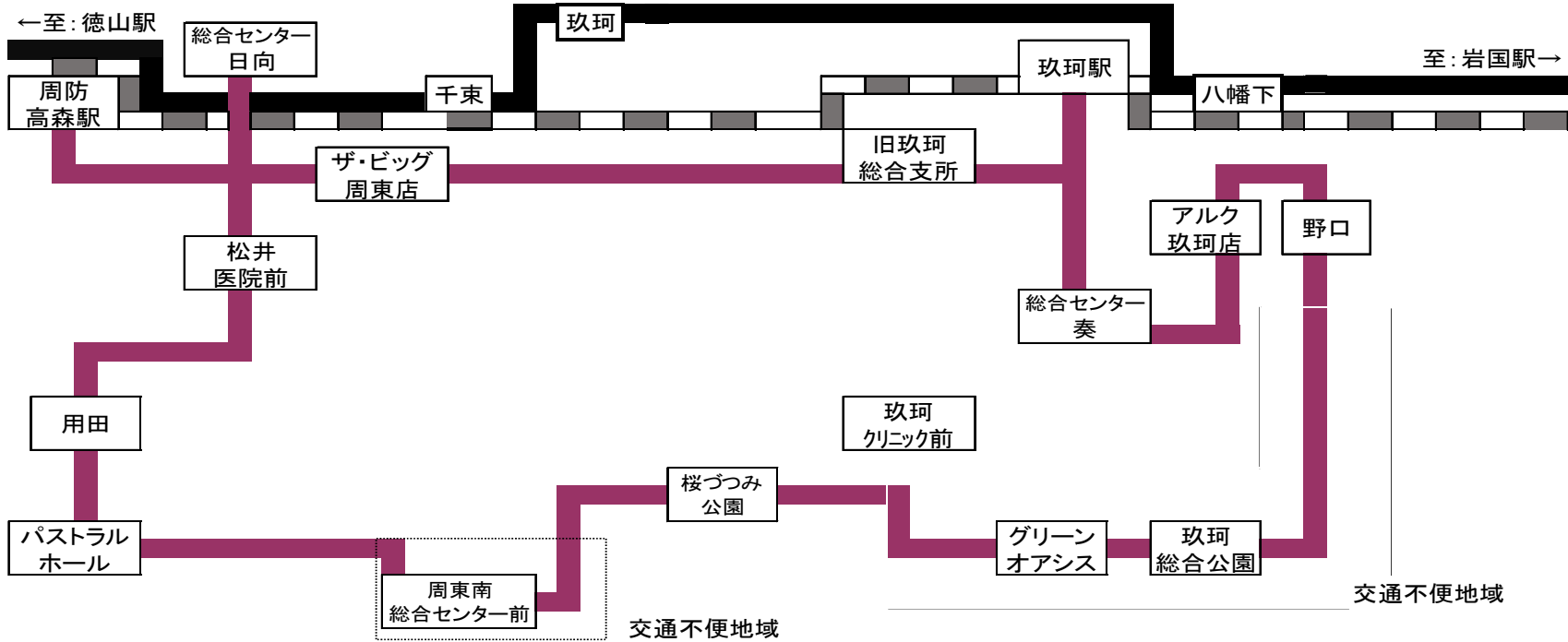
<叶木・二鹿・持ヶ峠線>

今後も引き続きJR岩国駅への接続を行い、利用者への啓蒙活動等の利用促進を行う。また、利用者からの要望についても、運行事業者等と調整を行いながら、利便性の向上に努めることで、持続可能な運行を目指す。

運行系統図

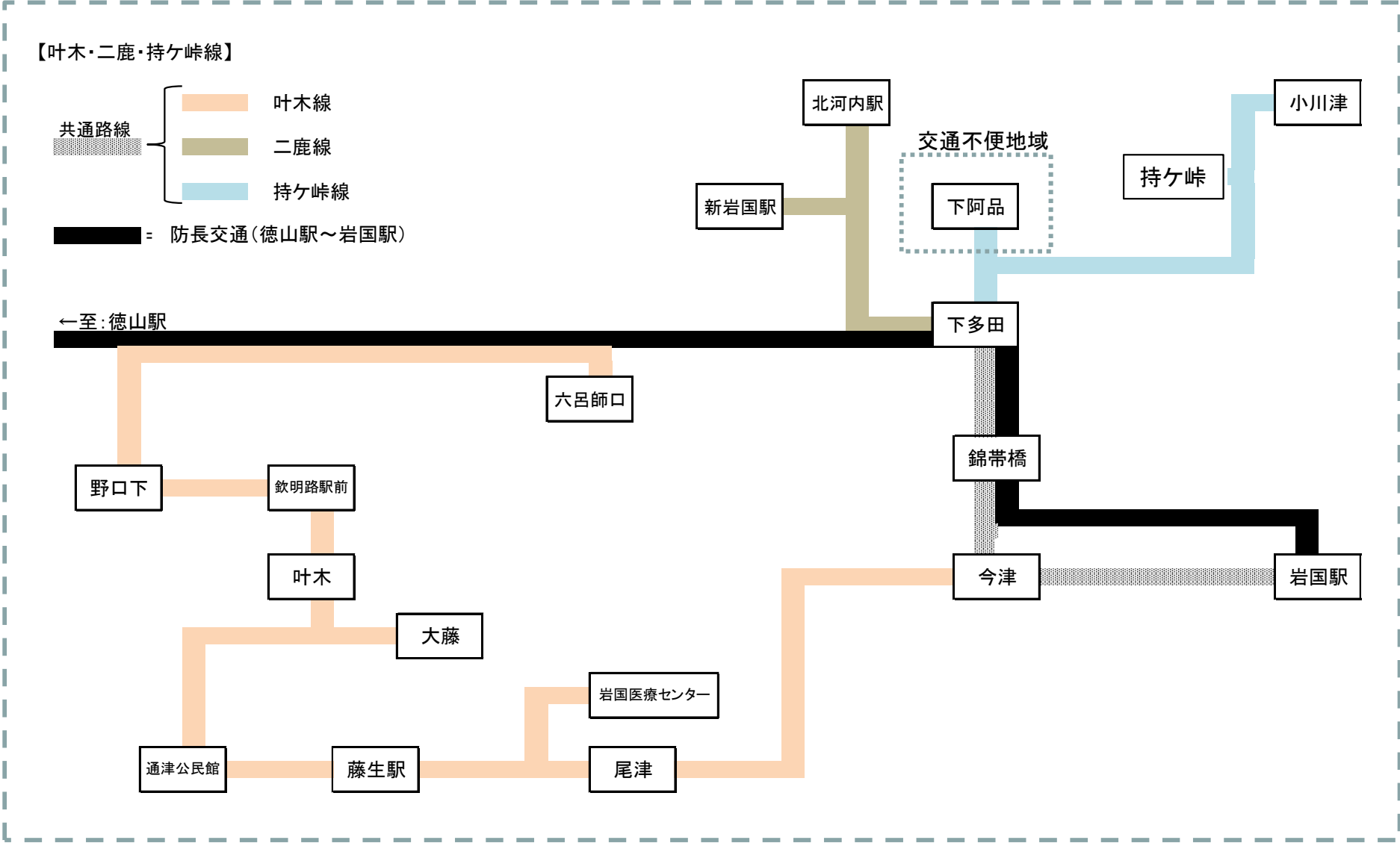
系統名 玖西循環線
 運行形態 市町村運営有償運送 ー 乗合バス型(定期)
 運行日・便数 玖西循環線 8便 ー (毎日(日祝及び年末年始12/31~1/2運休))
 運賃 玖西循環線(200円均一)

- 玖西循環線
- 岩徳線(JR西日本)
- (防長交通: 徳山駅~岩国駅)



運行系統図

系統名	叶木・二鹿・持ヶ峠線
運行形態	4条路線 — 乗合バス型(定期)
運行日・便数	叶木線 2便 — 月木(祝日運休)、二鹿線 2便 — 火金(祝日運休)、持ヶ峠線 2便 — 水金(祝日運休) なお、12/31~1/2(年末年始)は叶木線・二鹿線・持ヶ峠線運休。
運賃	対キロ制

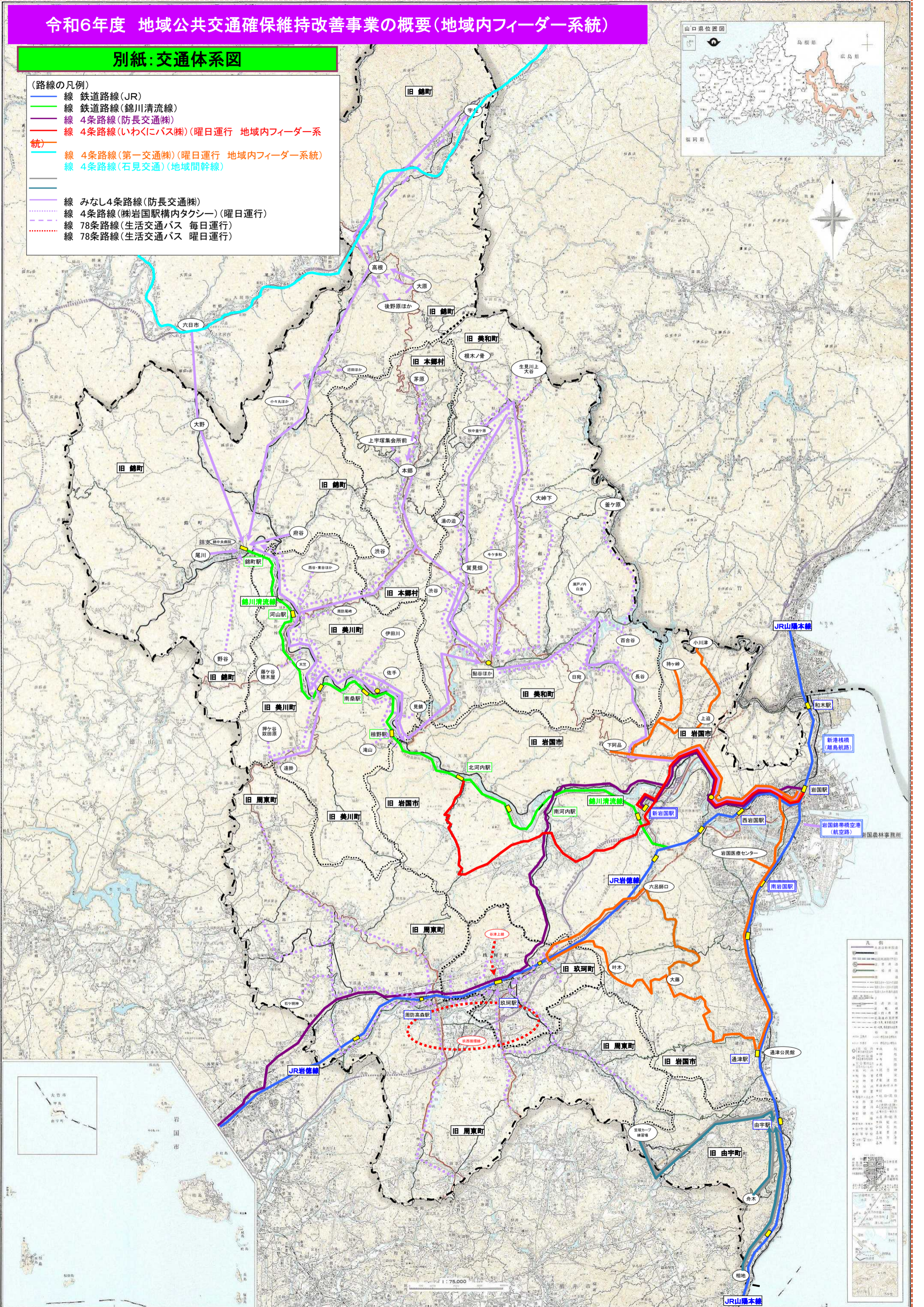


令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業の概要(地域内フィーダー系統)

別紙: 交通体系図

(路線の凡例)

- 線 鉄道路線(JR)
- 線 鉄道路線(錦川清流線)
- 線 4条路線(防長交通株)
- 線 4条路線(いわくにバス株)(曜日運行 地域内フィーダー系統)
- 線 4条路線(第一交通株)(曜日運行 地域内フィーダー系統)
- 線 4条路線(石見交通)(地域間幹線)
- 線 みなし4条路線(防長交通株)
- 線 4条路線(株岩国駅構内タクシー)(曜日運行)
- 線 78条路線(生活交通バス 毎日運行)
- 線 78条路線(生活交通バス 曜日運行)



凡例	
線	鉄道路線(JR)
線	鉄道路線(錦川清流線)
線	4条路線(防長交通株)
線	4条路線(いわくにバス株)(曜日運行 地域内フィーダー系統)
線	4条路線(第一交通株)(曜日運行 地域内フィーダー系統)
線	4条路線(石見交通)(地域間幹線)
線	みなし4条路線(防長交通株)
線	4条路線(株岩国駅構内タクシー)(曜日運行)
線	78条路線(生活交通バス 毎日運行)
線	78条路線(生活交通バス 曜日運行)

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

光市地域公共交通協議会

生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



光市の概要

- ・平成16年10月に1市1町が合併
- ・人口 49,798人(令和2年国勢調査)
- ・面積 92.13km²

協議会の構成員

市民・利用者の代表者、交通事業者、山口運輸支局、道路管理者(国・県・市)、警察、労組代表者、学識経験者、地方自治体(県・市)

概要

光市は、山口県の東南部に位置し、面積は、92.13km²で、市内を流れる島田川、田布施川の両河川を中心にまとまった平地が広がっている。人口は49,798人(令和2年国勢調査)、65歳以上の高齢者の占める割合は36.2%となっている。

光市の公共交通の現状は、市民の「バス交通網の整備」へのニーズが高まっているものの、バス利用者の減少に伴う、市営バスや民間交通事業者への財政負担の増加など様々な課題を抱えている。加えて、令和元年5月に光総合病院が移転新設され、移転先がバス路線の運行していない郊外地となり、当病院までの移動手段の確保が強く望まれていた経緯がある。

このため、地域公共交通確保維持事業により、ひかりぐるりんバス路線を運行し、市民の生活交通手段を確保・維持することが必要である。

協議会の主な取り組み

- ・光市地域公共交通網形成計画の策定
- ・市内バス路線の再編
(光総合病院までの交通アクセスの整備)
- ・交通結節点の環境整備
(光駅、島田駅への路線バスの乗入促進)
- ・わかりやすい乗継情報の提供
(バスロケーションシステムの導入整備支援)
- ・光市公共交通利用促進冊子の作成
- ・光市公共交通マップの作成、改訂
- ・市民へのモビリティ・マネジメントの実施
- ・牛島航路の観光客の利用促進
(船の乗り方教室の実施)
- ・光市地域公共交通計画の策定 など

協議会における検討

- フィーダー系統に関する協議会の開催状況 3回開催
- ・令和5年度第1回(令和5年6月26日)
令和6年度フィーダー系統確保維持計画協議
 - ・令和5年度第3回(令和5年12月25日)
令和6年度フィーダー系統確保維持計画に係る計画変更
令和5年度フィーダー系統確保維持計画事業評価
 - ・令和6年度第2回(令和6年12月25日)
令和6年度フィーダー系統確保維持計画事業評価

定量的な目標・効果

2系統(右回り・左回り)

(目標)・1便当たり利用者数を10.4人以上とする(昨年度実績7.9人)

※目標は、光市地域公共交通計画に掲げる年間利用者数目標値より設定

540,205人(令和2年度) → 580,000人(令和8年度) +107.3%

ひかりぐるりんバス1便あたりの利用者数

9.7人/便(令和2年度) → 10.4人/便(令和8年度) +107.3%

(効果)・西部地域の高齢者等の日常生活に必要な不可欠な移動手段であるひかりぐるりんバス路線の運行を継続することにより、利用者の通院や買い物などの外出機会を確保するとともに心身の健康を維持する。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

【昨年度の自己評価】

公共交通マップの改訂や本路線から他の路線バスへの乗継案内を作成し、公共施設や駅などへ設置。また高齢者バス・タクシー運賃助成パイロット事業(第2期)を令和5年10月から半年間実施し、目標達成を目指す。

【フォローアップ】

- ・光市公共交通マップを改訂し、公共施設などへ設置
- ・高齢者バス・タクシー運賃助成事業の実施
令和5年10月～令和6年3月末 パイロット事業(第2期)
令和6年6月～令和7年3月末 本格実施

実施した利用促進策

- ・モニタリングによる状況把握
- ・光市公共交通マップの改訂
- ・沿線施設への光市公共交通マップの設置
- ・運転免許を持っていない高齢者への支援策として高齢者バス・タクシー運賃助成事業の本格導入
- ・本路線と他路線間の乗り継ぎ案内の作成

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

【地方運輸局等における二次評価結果】

運転免許を持っていない高齢者への支援策として高齢者バス・タクシー運賃助成事業を導入した点は評価できる。目標が達成できなかった取組について要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待する。

【フォローアップ】

令和6年4月の幹線系統の大幅な減便後、一部増便を含めた令和6年10月のダイヤ改正に併せて、利用促進を図り目標数値の達成を目指すため、令和6年9月に、本路線と他路線間の乗り継ぎ案内を作成した。

地域住民の意見の反映

- ・令和3年9月に市内2,000世帯を対象とした公共交通に関するアンケートの実施(郵送配布・回収)や乗降調査を適宜実施している。調査の結果、利用者の7割が高齢者であり、その多くが通院、買物目的での利用を行っている。この結果を元に、通院・買物に重点を置いた計画としている。

事業実施の適切性

令和6年8月30日に台風により終日(6便)運休が発生したが、事業は適切に実施された。

目標・効果達成状況

【目標達成状況】

1便あたりの利用者10.4人の目標設定に対し、7.6人となり目標値を達成できなかった。

【効果達成状況】

光市公共交通マップの市内公共施設への設置や光市高齢者バス・タクシー運賃助成事業の実施により利用促進を図った。また、令和6年3月31日をもって路線を廃止することが決まった際には、関係事業者との協議・調整の結果、現在の運行事業者より、同年4月1日以降の切れ目ない運行について理解と協力が得られたことから、高齢者等の西部地域住民を中心とした利用者の移動手段を確保維持することができた。

事業の今後の改善点

公共交通マップの改訂を行い、公共施設や駅などへ設置。また、インターネット経路検索用バス情報フォーマットを整備し、インターネットやスマートフォンでの経路検索などへ対応することで、本路線の利用促進を図り、目標達成を目指す。

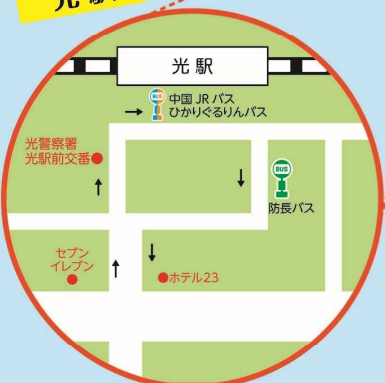
光市内 公共交通路線図

※2023年3月31日時点

光駅北口



光駅



光市役所



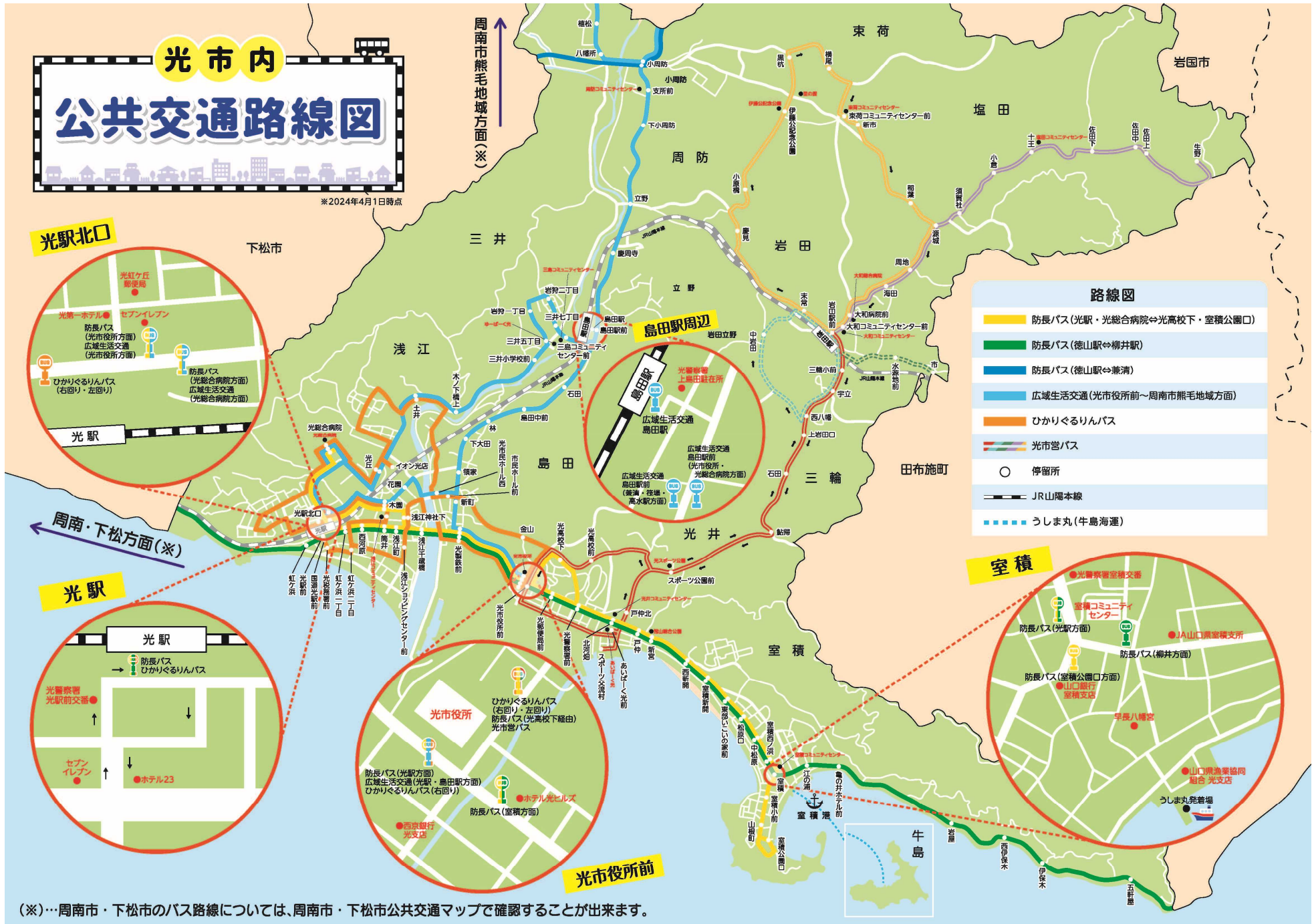
光市役所前

室積



路線図

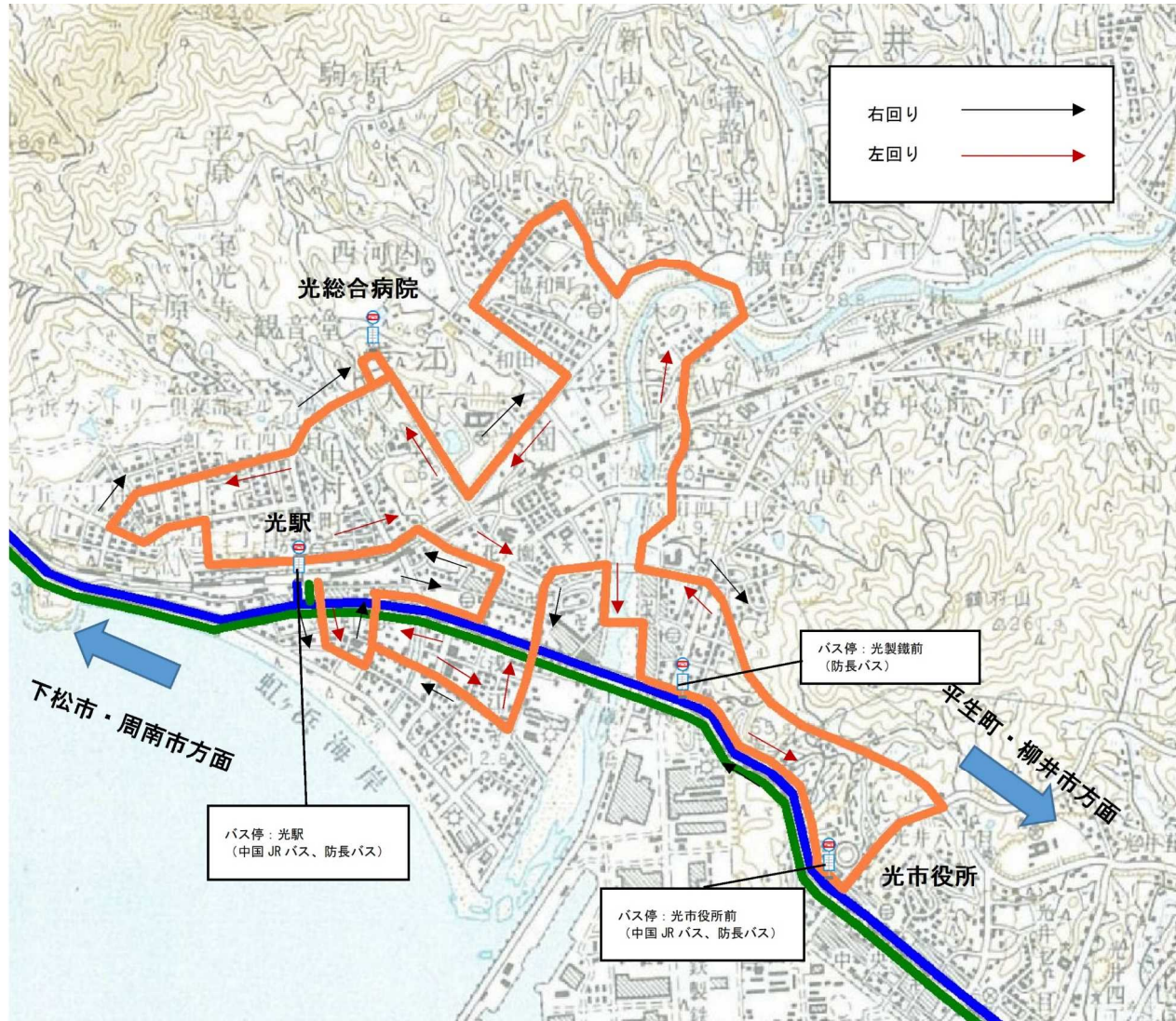
- 中国 JRバス光線(下松・光駅⇄室積)
- 防長バス(徳山駅⇄柳井駅)
- 防長バス(光市役所⇄兼清・筏場・高水駅)
- 防長バス(徳山駅⇄兼清)
- ひかりぐるりんバス
- 光市営バス
- 停留所
- 〓 — JR山陽本線
- ⋯ 〓 ⋯ うしま丸(牛島海運)



運行系統図 別紙

令和5年10月～令和6年3月

系統名	右回り・左回り
運行形態	定時定路線
運行日・便数	右回り(平日3便/日、土日祝2便/日、12月29日～1月3日1便/日)、左回り(日～土3便/日)
運賃	200円



路線バス

ひかりぐるりんバス

※中国JRバス

防長バス

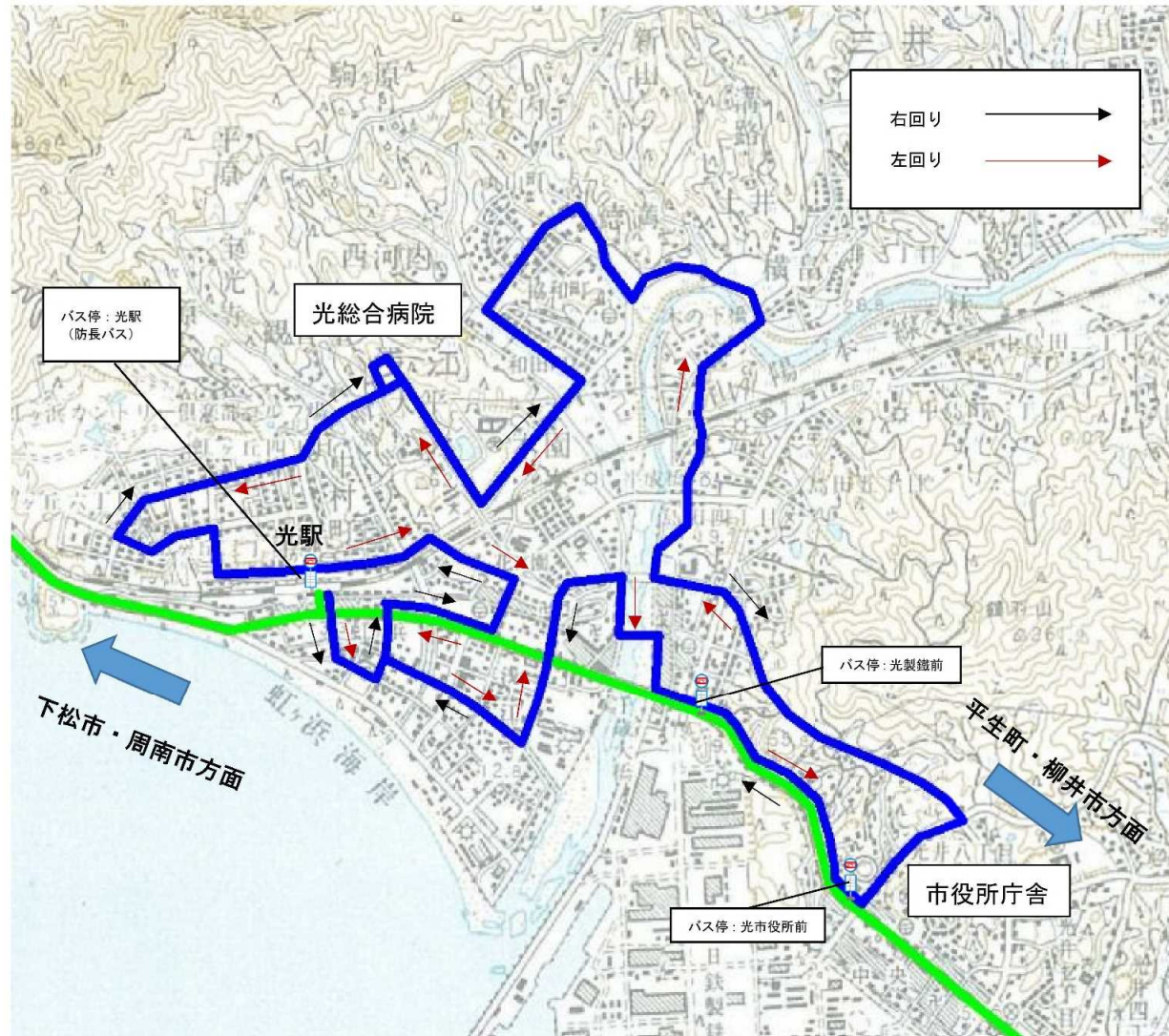


と接続

運行系統図 別紙

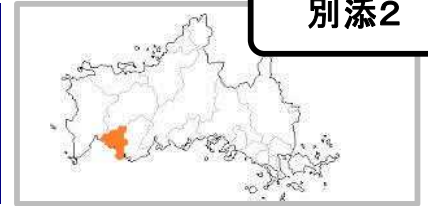
令和6年4月～令和6年9月

系統名	右回り・左回り
運行形態	定時定路線
運行日・便数	右回り(平日3便/日、土日祝2便/日、12月29日～1月3日1便/日)、左回り(日～土3便/日)
運賃	200円



路線バス
 ひかりぐるりんバス
 ※防長バス
 と接続

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 山陽小野田市地域公共交通会議 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



山陽小野田市の概要

- ・平成17年3月に1市1町が合併
- ・人口 60,326人(令和2年国勢調査)
- ・面積 133.09km²

地域公共交通会議の構成員

山陽小野田市 山口県 船木鉄道(株) サンデン交通(株) 宇部市交通局 西日本旅客鉄道(株) 小野田第一交通(株) 山陽小野田タクシー協会 山口運輸支局 宇部国道維持出張所 宇部土木建築事務所 山陽小野田警察署 市民 学識経験者

概要

本市では、鉄道や路線バス、コミュニティバス等が運行され、地域住民の日常生活における移動手段の確保を行っているが、高齢化の進展や合併に伴う生活圈域の広域化等により市民の移動ニーズは多様化しており、こうしたニーズに対応した効率的、効果的な公共交通サービスの構築が必要となっている。

厚狭北部地域においては、マイカーの普及や人口減等に伴う利用者の減少を受けて民間事業者による路線バスが運行廃止となり、現在、市が計画主体となって「厚狭北部便」を運行しているが、利用者は減少傾向にある。一方で、高齢化等によりマイカーを利用できず、日常生活における移動に支障をきたす高齢者は増加しており、地域に適した効果的・効率的な移動サービスの提供が課題となっている。こうした中、平成27年1月から、当該地域においてデマンド型交通の運行を開始し、市民の移動手段確保に努めている。

高泊地域においては、コミュニティバス「高畑・高泊循環線」が運行していたが、1日当たりの乗車人数が少なく、経路の見直し等の必要となっていた。一方で、当該地区は道路幅が狭く、現状より広範にバス路線を拡大することが困難であった。

このため、地元住民の意見やニーズを十分に反映しながら、新たなデマンド型乗合タクシーの運行計画を策定し、令和4年10月から実証運行を開始した。令和5年10月からは本格運行に移行し、市民の移動手段確保に努めている。

協議会の主な取り組み

地域の需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送を確保し、その他旅客の利便の向上を図るため、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等の再編
- ・路線バス再編後のフィーダー交通などの導入
- ・公共交通利用促進に向けた取組 など

協議会における検討

○協議会の開催状況

- ・第34回会議(令和6年6月12日)
地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について
地域間幹線系統確保維持計画(案)について 等
- ・第35回会議(令和6年8月27日)
コミュニティバスの運行計画の変更について 等
- ・第36回会議(令和7年1月8日)
地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)に係る
事業評価について 等

定量的な目標・効果

(目標) ・1日当たり利用者数 厚狭北部地域19人以上 ①厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)5人以上
②厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線)14人以上

高泊地域6人以上

(効果) ・高齢者や児童など、マイカーを自由に利用できない住民の日常生活(通院や買物等)における移動手段が確保できる。
・厚狭北部地域については結節点をJR厚狭駅に、高泊地域についてはJR小野田駅とすることで、鉄道や広域路線バス、地域間幹線系統バスとの接続により、市街地などへの広域的な移動手段が確保できる。
・地域住民(特に高齢者)の外出機会の増加につながり、住民の健康福祉の増進、地域の活性化に寄与することができる。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

- ・住民の意識啓発を図る観点から、利用者を対象としたアンケート調査を実施した。
- ・サービス内容のどういった見直しが可能か事業所と協議を行った。

実施した利用促進策

- ・利用者に対するアンケート調査により運用サービス改善を検討した。
- ・事業者と連携して利用者に対して事業周知を行うとともに、新たに民生委員に対して周知を行った。
- ・運行上の課題や利用者ニーズの把握を目的として、月1回程度運行事業者と意見交換を実施した。

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

【二次評価への対応】

- ・目標が達成できなかった取組について、要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待する。(二次評価)
- 住民の意識啓発を図る観点から、利用者を対象としたアンケート調査を実施した。今後、広報等を充実させ、住民の認知度を高め、一層の利用促進につなげることとしている。

地域住民の意見の反映

- ・平成28年12月～平成29年1月 運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行内容に反映させた。
- ・平成30年7月 デマンド運行エリア付近の公共交通不便地域自治会を対象に、アンケート及び聞き取り調査を実施し、運行エリアの拡大を図った。
- ・令和元年11月～令和2年1月に 運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行便数増便を図った。
- ・令和3年2月～3月 利用者へのアンケート調査を実施し、満足度やダイヤ改正に関する要望調査を実施した。
- ・令和3年10月 山口大学において、現行のデマンド交通の利用状況や、災害時避難への活用可能性に係るアンケート調査を実施した。
- ・令和5年2月 利用登録者を対象に運用改善に向けたアンケート調査を実施した。
- ・令和5年10月 地元自治会の要望を踏まえ、新たに東下津自治会を追加した。

事業実施の適切性

●厚狭北部地域(厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)、厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線))

計画どおり実施されている。平成27年1月の運行開始から、利用者数、稼働率ともに順調に推移しており、地域内の日常生活を支える交通手段としての役割を十分に果たしている。また、平成31年1月から運行エリアを拡大、令和元年10月にはダイヤ改正及び増便、令和5年10月には、自治会からの要望を踏まえ新たに東下津自治会を追加するなど、更なる利用促進に努めている。

令和5年6月の大雨災害によりJR美祢線が被災し、以来運休が続いており、高齢化が進展し、免許返納者が累増していく中で、当該地域におけるデマンド型交通の必要性はますます高まっている。

●高泊地域

計画どおり運行されている。令和4年10月の実証運行開始から利用者数、稼働率ともに順調に推移しており、地域内の日常生活を支える交通手段としての役割を十分に果たしている。また、令和5年10月から本格運行を開始した。

目標・効果達成状況

○松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線

輸送人員は目標5人/日に対し、4.3人/日であった。コロナ禍による外出自粛の影響が長期化し、利用頻度の高い高齢者が死亡や施設入所したこと等により、目標値を下回ったが、事業者と連携した周知により、昨年度(4.6人/日)とほぼ横ばいの結果となった。

○湯の峠・陽光台・山川線

輸送人員は目標14人/日に対し、11.6人/日であった。コロナ禍による外出自粛の影響が長期化し、利用頻度の高い高齢者が死亡や施設入所したこと等により、目標値を下回ったが、事業者と連携した周知により、昨年度(12.3人/日)とほぼ横ばいの結果となった。

○高泊地域

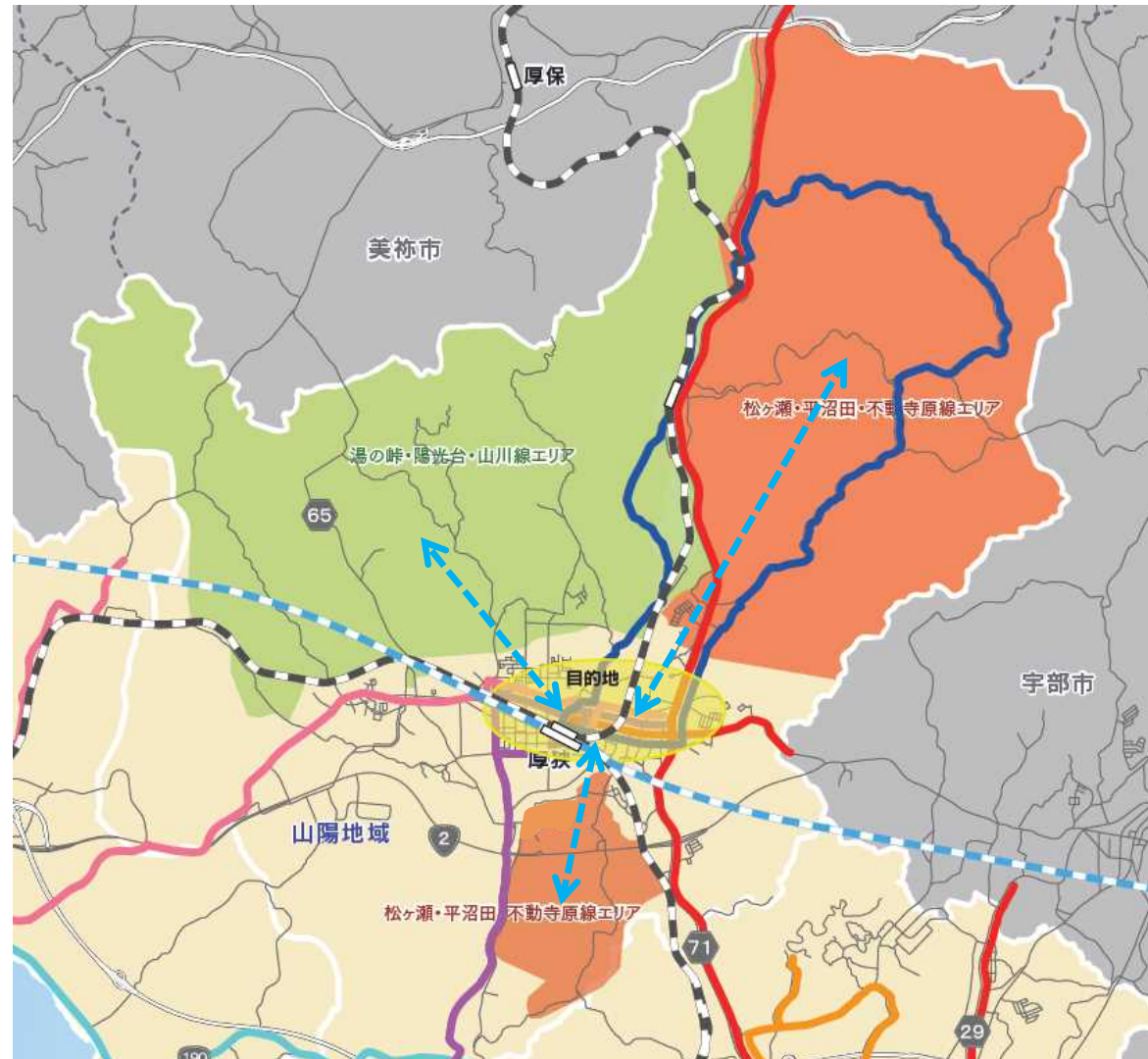
輸送人員は目標6人/日に対し、6.8人/日であった。本格運行開始から周知に努めたこと等から地域に浸透してきており、目標値を上回る結果となった。

事業の今後の改善点

・目標に達していない系統があるため、引き続き、自治会を活用したきめ細かい広報や事業者と連携したPR、アンケート調査を実施するとともに、今後民生委員やケアマネージャーなどの地域により沿った活動をされている方へも周知を行い、利用者の拡大を図る。

運行系統図 別紙

系統名	①松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線	②湯の峠・陽光台・山川線
運行形態	市町村運営有償運送	
運行日・便数	月・水・金曜日(祝日・年末年始を除く)	
運賃	1乗車 300円(小学生以下は150円 1歳未満の乳児:無料)	



殿様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線

運行日

月・水・金

祝日と年末年始(12/29~1/3)は運休します。

運賃

一乗車 **300円**

- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
 - 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。
- ※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ!

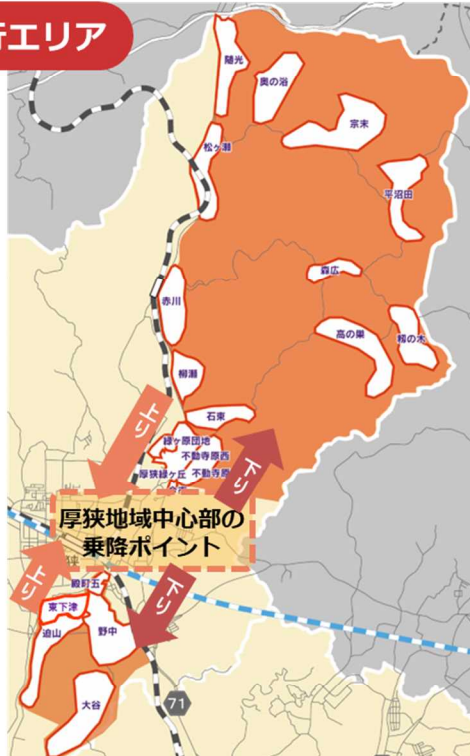
300円券 11枚つづり **3,000円**

150円券 11枚つづり **1,500円**

1乗車分お得!

車内で販売します。

運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の24ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

厚狭地域中心部の乗降ポイント

- 厚狭駅 在来線口
- 厚狭駅 新幹線口
- 厚狭地区複合施設
- 不二輸送機ホール(※)
- JA山口県厚狭支所
- ウエスタまるき厚狭店
- マックスバリュ厚狭店
- マルキュウ厚狭店
- 厚狭郵便局
- あさ歯科クリニック
- 厚狭セントヒル泌尿器科
- あさひクリニック
- 河野内科
- 河村医院
- 久保整形外科医院
- 紫苑リハビリ内科クリニック
- しもかど歯科
- 田中としろう眼科
- たみたに内科・循環器科
- てらい内科クリニック
- 耳鼻咽喉科伯野医院
- はせがわ耳鼻科クリニック
- 吉武医院
- 吉武内科クリニック

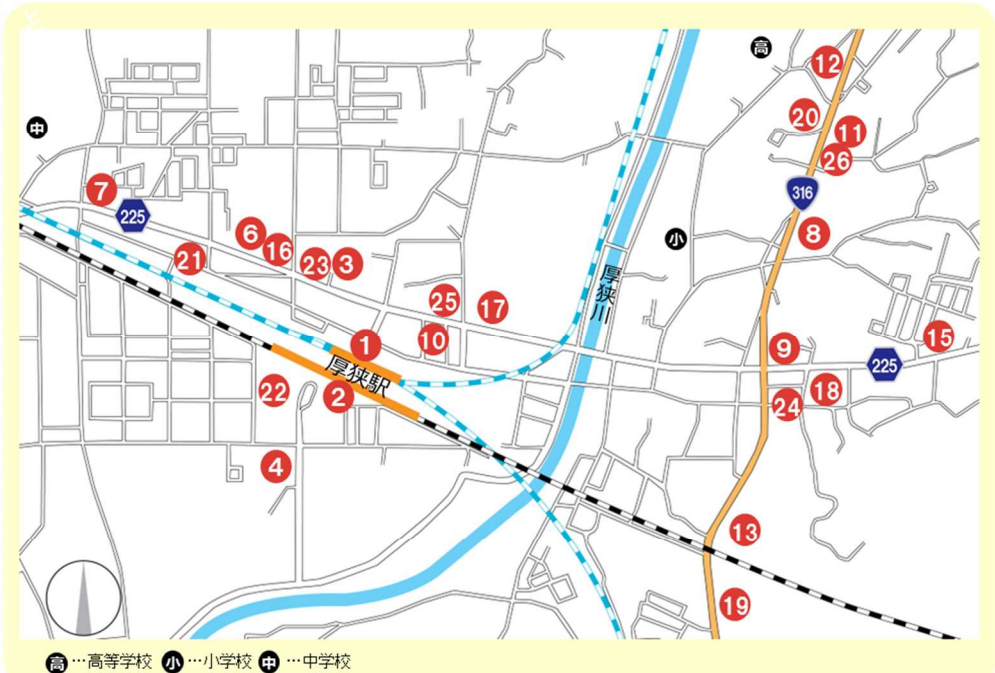
乗降場所標識



このマークが目印です!

各施設の出入口周辺を乗降場所としています。

※=山陽小野田市文化会館



時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	柳瀬	↑	↑	↑	↑
↓	↓	↓	↓	随光				
				靱の木				
				今市				
				厚狭地域 中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00

姫様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 湯の峠・陽光台・山川線

運行日

月・水・金
祝日と年末年始(12/29~1/3)
は運休します。

運賃

一乗車 300円

- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
 - 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。
- ※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ!



車内で販売します。

運行エリア



厚狭地域中心部の乗降ポイント

対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の26ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

厚狭地域中心部の乗降ポイント

- | | |
|---------------|-----------------|
| ① 厚狭駅 在来線口 | ⑭ いたうクリニック |
| ② 厚狭駅 新幹線口 | ⑮ 河野内科 |
| ③ 厚狭地区複合施設 | ⑯ 河村医院 |
| ④ 不二輸送機ホール(※) | ⑰ 久保整形外科医院 |
| ⑤ 山陽勤労青少年ホーム | ⑱ 紫苑リハビリ内科クリニック |
| ⑥ JA山口宇部厚狭支店 | ⑲ しもかど歯科 |
| ⑦ ウエスタまるき厚狭店 | ⑳ 田中としろう眼科 |
| ⑧ マックスパリュ厚狭店 | ㉑ たみたに内科・循環器科 |
| ⑨ 丸久厚狭店 | ㉒ てらい内科クリニック |
| ⑩ 厚狭郵便局 | ㉓ 耳鼻咽喉科伯野医院 |
| ⑪ あさ歯科クリニック | ㉔ はせがわ耳鼻科クリニック |
| ⑫ 厚狭セントヒル泌尿器科 | ㉕ 吉武医院 |
| ⑬ あさひクリニック | ㉖ 吉武内科クリニック |

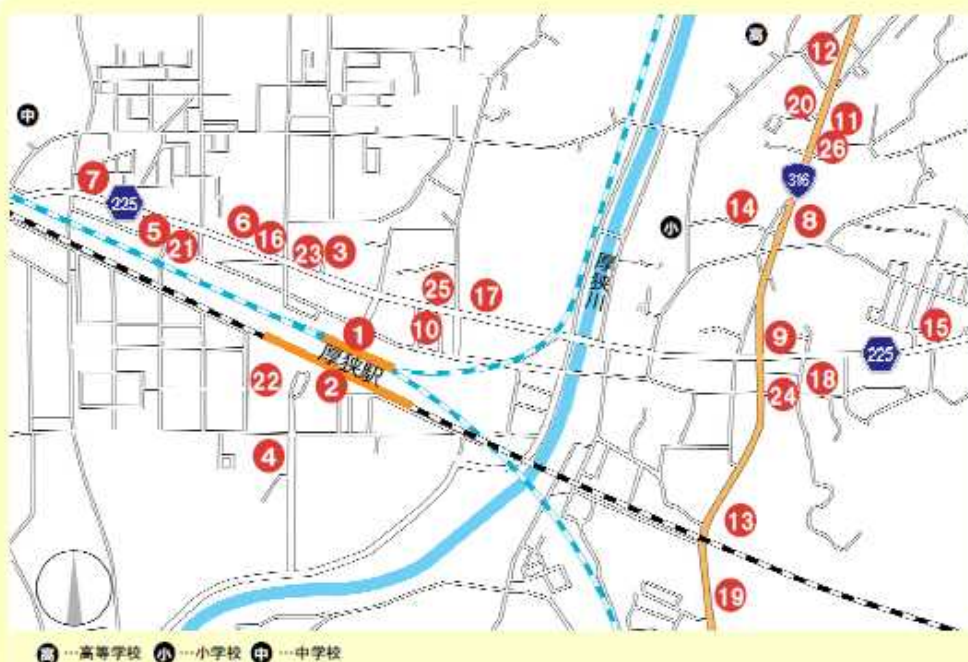
乗降場所標識



このマークが目印です!

各施設の出入口周辺を乗降場所としています。

※=山陽小野田市文化会館



高...高等学校 小...小学校 中...中学校

時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。
お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	湯の峠	↑	↑	↑	↑
↓	↓	↓	↓	鴨庄上				
				鋳物師屋				
				山川				
				厚狭地域 中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00

運行日

月・水・金曜日

※祝日と年末年始（12/29～1/3）は運休します。

運賃

一乗車 **300円**（1名1回あたり）

- 1歳以上～小学生以下は150円、1歳未満は無料。
- 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方、及びこれらの方を介助する方は150円。

※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な**回数券**も！（車内で販売します）



300円券 11枚つづり
3,000円

150円券 11枚つづり
1,500円

時刻表

- 9時便～14時便は、上り便(行き)、下り便(帰り)とも同様ですが、**8時便は上り便(行き)のみ、15時便は下り便(帰り)のみ**となります。
- お一人も予約がない場合は運行しません。

便名	8時便 (上り便のみ)	9時便	10時便	11時便	12時便	13時便	14時便	15時便 (下り便のみ)	
予約締切	7:30	8:30	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	
運行開始	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	
迎え時刻	乗降地点A	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
	乗降地点B	～	～	～	～	～	～	～	～
	乗降地点C	8:15	9:15	10:15	11:15	12:15	13:15	14:15	15:15

※予約に応じ、複数の乗降地点を巡回しますので、**運行開始時刻からお迎えまで10～15分お待ちさせることがあります。**あらかじめご了承ください。

お願い

- 通常のタクシーとの混同を避けるため、必ず「**とまり号**」の予約とお伝えください。
- 「とまり号」は乗合制です。他の利用者の迎えが遅延しますので、**各便の運行開始時刻**（9時便の場合は9:00）には、必ず各乗降地点までおいでください。
- 予約の変更・取り消しの際は、必ずご連絡ください。
- 下り便(帰り)は、**上り便(行き)**とは別に**予約が必要**です。買い物や受診等の用事が終了する時間を見越し、早めの予約をお願いします。
- 通常のタクシーと異なり、買い物や受診等の時間中、駐車場にてタクシーを待機させることはできません。
- 診療所は、昼休み時間に休診となり、院内で「とまり号」をお待ちいただくことができない場合がありますのでご注意ください。

山陽小野田市デマンド型交通(予約型乗合タクシー)(高泊地区)

『とまり号』利用ガイド 《令和6年3月版》

とまり号とは？

- ご自宅近くの乗り場と目的地（JR小野田駅～国道190号付近のスーパー、医療機関等）を結ぶ「予約型乗合タクシー」です。
- 所定の乗降地点でのみ乗り降りが可能です（詳細は裏面参照）。
- 利用するには、電話等での予約が必要です。

小野田第一交通コールセンター
0120-49-7489
(24時間365日予約受付)

WEB予約
はこちら



区域乗合

車体のこのステッカーが目印です。

ご利用のまえに



まずは、乗降地点の確認をお願いします

とまり号は、裏面の乗降地点でしか乗り降りできません。乗降地点の表示板は、主に自治会の掲示板やゴミステーション等に掲示してありますので、事前にご自宅近くの乗降地点の位置をご確認ください。

ご利用のながれ

1 予約する

電話等で予約してください。



「とまり号」の予約です。氏名は●●です。9時便に〇人乗車します。乗降地点▲▲（乗り場）から■（目的地）までお願いします。

2 予約受付

予約を受け付けます。



かしこまりました。9時に乗降地点▲▲へ伺います。予約状況によって、10～15分間お待ちいただきますが、ご了承ください。

3 お迎え

ご指定の乗降地点に「とまり号」が到着します（予約に応じて、複数の乗降地点を巡回します）。

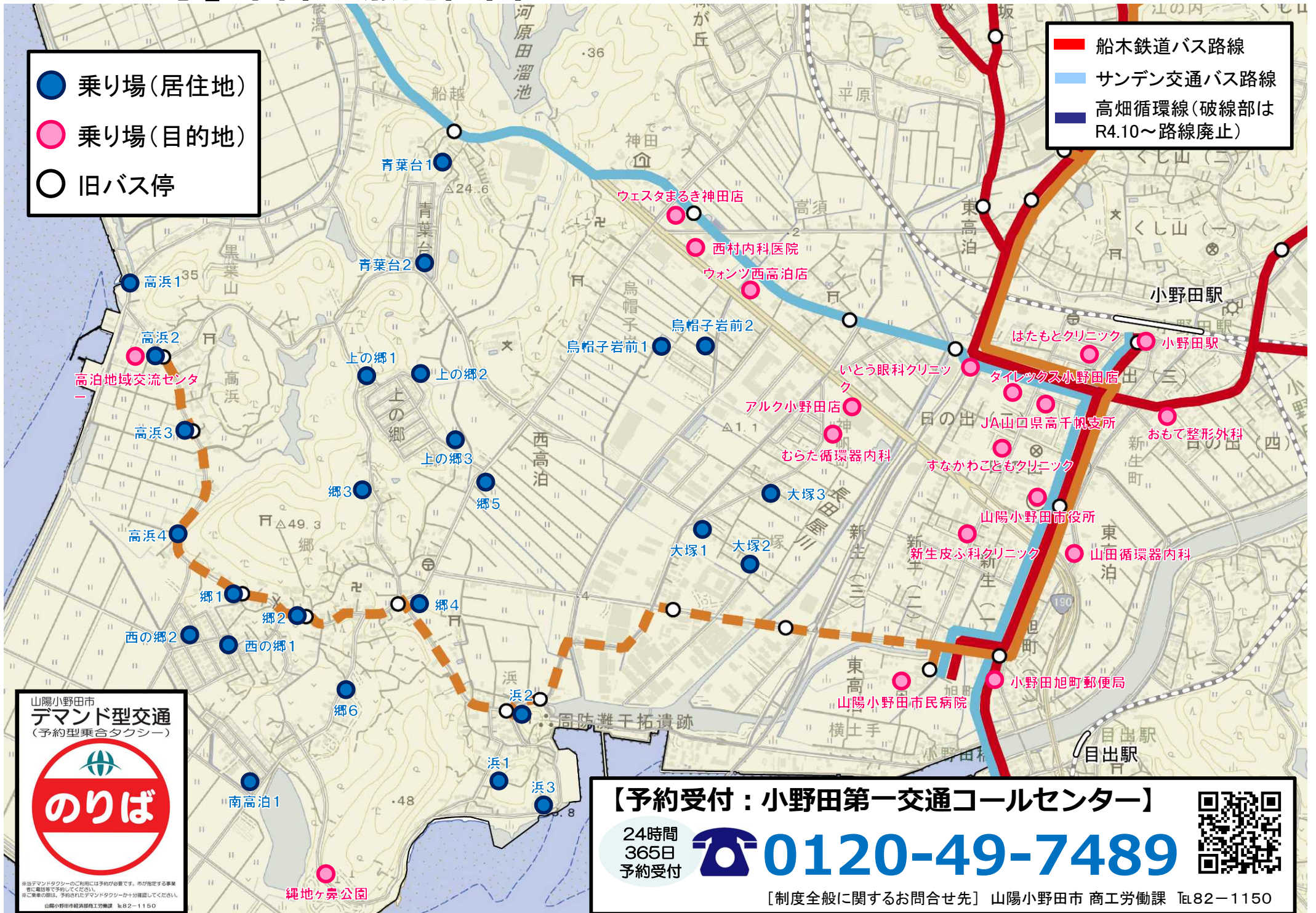


4 目的地へ

降りる際、運賃をお支払いください。身体障害者手帳等交付者は手帳の提示をお願いします。



「とまり号」乗降地点配置図



- 乗り場(居住地)
- 乗り場(目的地)
- 旧バス停

- 船木鉄道バス路線
- サンデン交通バス路線
- 高畑循環線(破線部はR4.10～路線廃止)

山陽小野田市
デマンド型交通
(予約型乗合タクシー)

※当デマンドタクシーのご利用には予約が必要です。市が指定する事業者に電話等で予約してください。
※ご乗車の際は、予約されたデマンドタクシーの十分前までにご乗車ください。
山陽小野田市経済振興局工務課 TEL82-1150

【予約受付：小野田第一交通コールセンター】

24時間
365日
予約受付

0120-49-7489

[制度全般に関するお問合せ先] 山陽小野田市 商工労働課 TEL82-1150

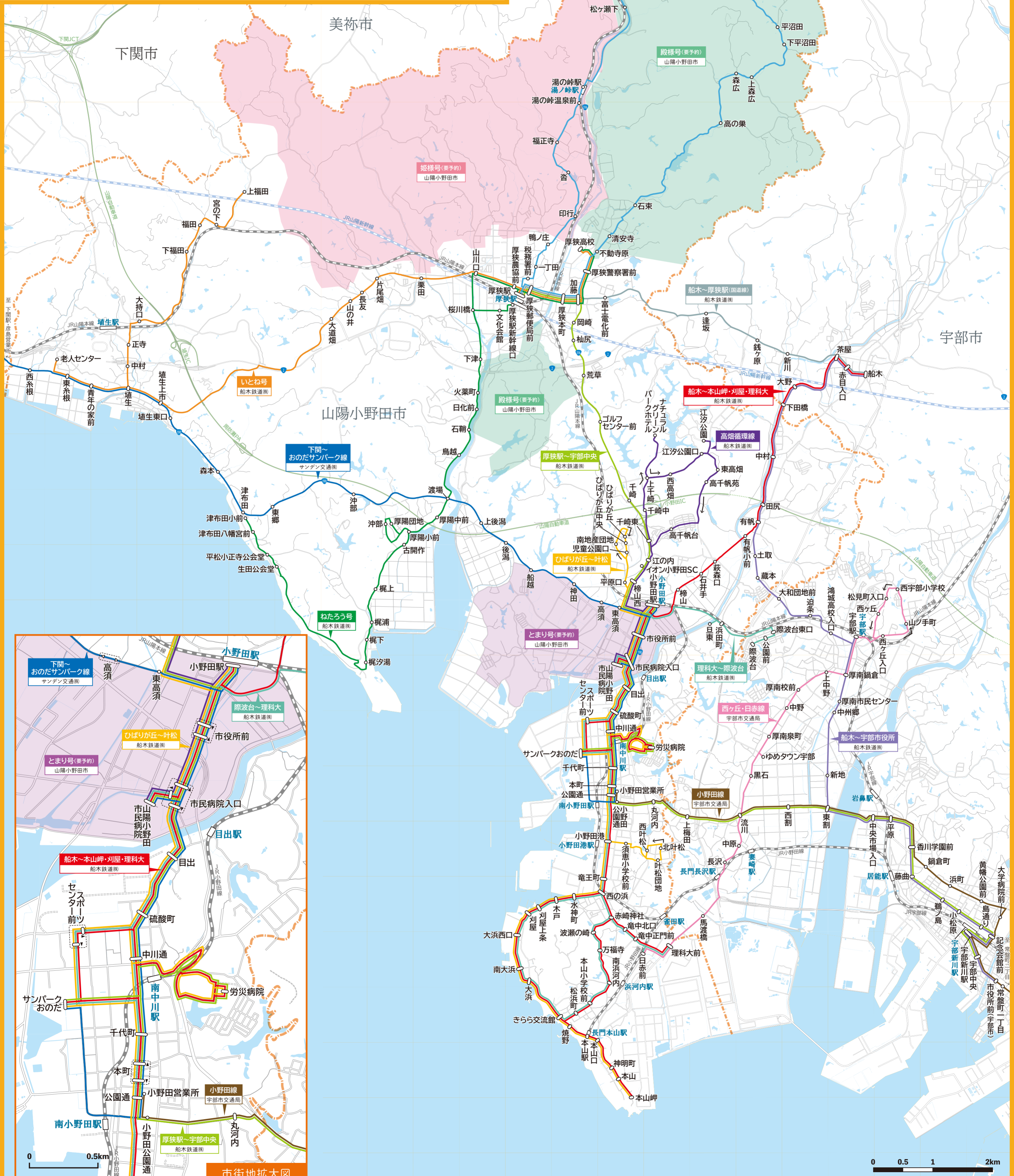
山陽小野田市 公共交通 マップ

2024年4月版

お問い合わせ

船木鉄道㈱ ☎(0836) 67-0321
 宇部市交通局 ☎(0836) 31-1133
 サンデン交通㈱ ☎(083) 282-0606
 小野田第一交通株式会社
 (殿様号・姫様号・とまり号)
 ☎(0120) 49-7489

発行
 山陽小野田市役所商工労働課
 ☎0836-82-1150



令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 周南市地域公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



周南市の概要

- ・平成15年4月に2市2町が合併
- ・人口 137,540人(令和2年度国勢調査)
- ・面積 656.29km²

周南市地域公共交通会議の構成員

周南市、山口運輸支局、防長交通(株)、西日本旅客鉄道(株)、大津島巡航(株)、徳山地区タクシー協会、市民・利用者代表、私鉄中国地方労働組合防長交通支部、周南警察署、光警察署、中国地方整備局、山口県、福祉関係事業者、学識経験者

概要

本市は山口県の東南部に市街地位置し、北の中国山地を背に、南に瀬戸内海を望む面積656.29km²の広大な市域を有する、人口約13万7千人の都市である。JR徳山駅を中心に広がっており、鉄道・路線バス・航路・コミュニティ交通によって、市街地とその周辺部、中山間部、島しょ部を結ぶ公共交通網が形成されている。

特に、本市の中山間部においては、鉄道がなく、自家用車を所有していない市民にとっては、バスが買い物や通院など日常生活になくてはならない交通手段である。

しかしながら、バス事業については、近年の人口減少・少子高齢化の進展に伴う生産年齢人口の減少を背景に構造的な運転士不足が深刻化しており、路線バスの減便や路線廃止といった影響として現れている。

こうした状況にあっても、さらに過疎化・高齢化が進行する中山間部において、スーパーや病院などの生活利便施設が多く立地している地域への移動手段を確保することは、地域の活力を維持していくために必要不可欠であり、既存バス路線の見直しと合わせた効率的で利便性の高い持続可能な地域公共交通ネットワークの構築に向け、地域公共交通確保維持事業に取り組んでいる。

協議会の主な取り組み

- ・周南市地域公共交通会議の実施(7回開催)
- ・周南市地域公共交通計画に係る事業の実施
(公共交通の利用促進に資する情報誌「notta!」発行事業、公共交通マップの更新作成)
- ・利用者ニーズに合わせた停留所の増設
- ・交通不便地区におけるコミュニティ交通の導入検討
- ・公共交通時刻表の見直しによる市民への周知等

協議会における検討

〈地域公共交通会議の開催状況:7回開催〉

- ・令和5年12月27日【文書協議】
令和5年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について
- ・令和6年2月19日
バス路線の見直し(廃止・新設)について 等
- ・令和6年5月23日
地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金に係る認定申請(案)について 等
- ・令和6年6月25日【文書協議】
地域間幹線系統確保維持費国庫補助金に係る認定申請(案)について
- ・令和6年7月31日【文書協議】
生活交通確保維持改善計画(バリアフリー化設備等整備事業)(案)について
- ・令和6年9月6日【文書協議】
地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の計画変更届(案)について
- ・令和6年9月20日【文書協議】
地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の認定申請資料変更について

周南市地域公共交通協議会 事業の評価

定量的な目標・効果

大道理・須々万線

(目標)

1ヶ月当たりの利用者数を108人以上とする。

(効果)

主に一人暮らしの高齢者や障害者の病院や商業施設などへの移動手段を確保するとともに、外出機会を増やし心身の健康を維持することができる。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

- ・利用者数を増やすため、運行受託事業者(地元協議会)と意見交換を行い、利用者や運転士の意見を収集し、地域のニーズ等の把握に努めた。

実施した利用促進策

- ・利用促進や利便性向上を図るため情報誌を作成し、市の施設等で配布した。
- ・市のホームページを活用し、周知を図った。
- ・必要に応じ、運行受託事業者(地元協議会)と意見交換を行った。
- ・ダイヤ改正に合わせ、地域に利用案内を配布し、新規利用者の獲得に努めた。

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

- ・「成果を上げることができた要因についても分析し、関係者と連携協働を図り、より一層利便性の高い交通サービスが提供されることを期待する」とされた事については、地域からの要望を受け、運行日に火曜日を追加したことが増加要因の一つと考えている。引き続き、運行受託事業者(地元協議会)を通じて、地域のニーズの把握に努める。

地域住民の意見の反映

- ・当該地区より新たな停留所増設の要望を受け、関係者と調整を行い、令和7年度より新たな停留所を増設予定となっている。
- ・これまで使用していた車両が令和6年9月末でリース期間満了となるにあたり、地域より車両の変更希望があったため、乗車定員数や装備品等を変更し、令和6年10月より安全かつ効率的な運行が行える車両を導入した。

事業実施の適切性

大道理・須々万線

- ・計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。

目標・効果達成状況

大道理・須々万線

(目標達成状況)

- ・1ヶ月当たりの利用者数108人の目標設定に対し、実績は99人で目標値を達成できなかった。
⇒利用者が固定化しており、固定客の利用状況に左右されていると分析している。

(効果達成状況)

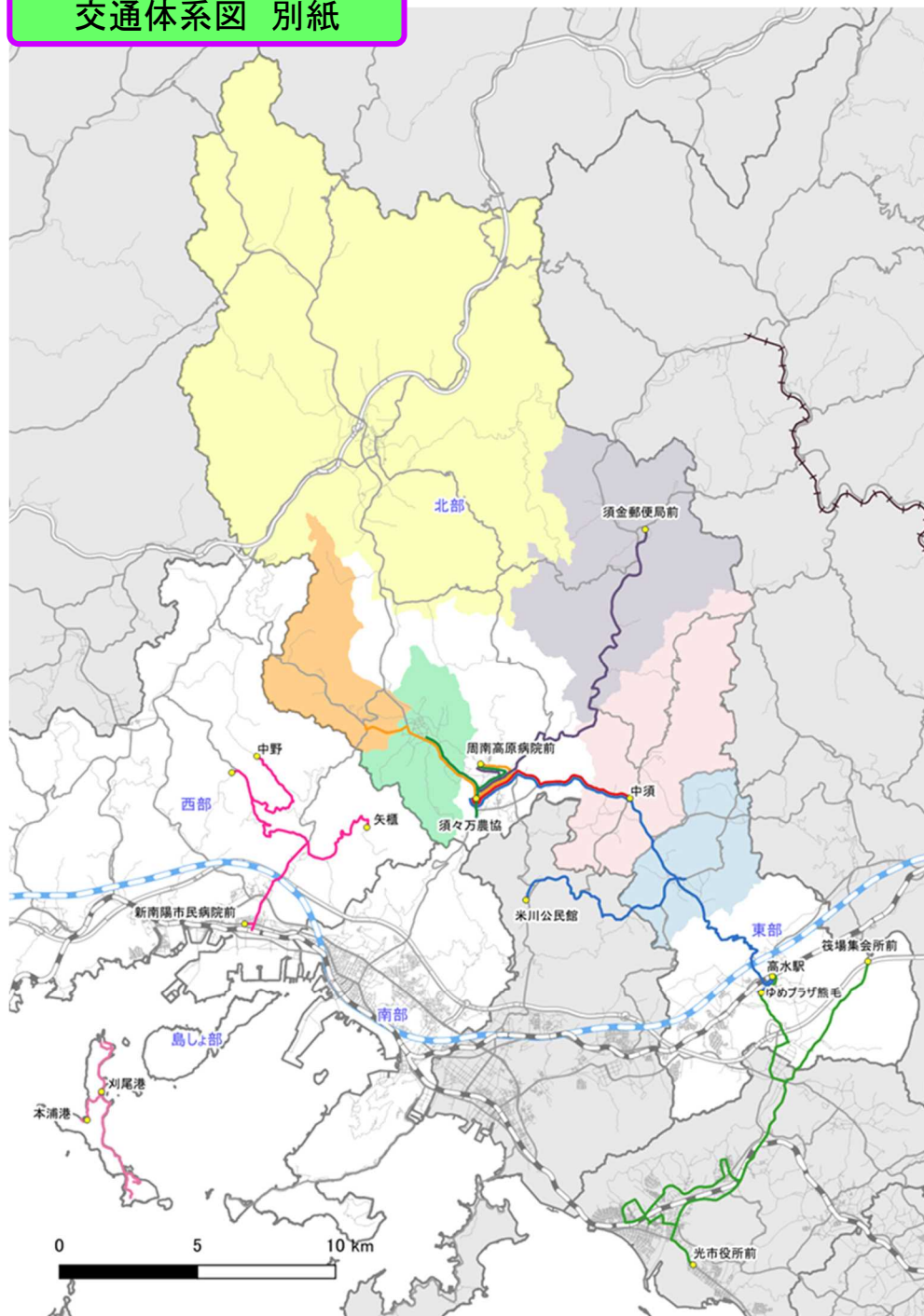
- ・地元診療所の開設時間変更に伴い地域からの要望を受け、令和4年8月より追加した火曜日運行については、1便あたり2.6人の利用があり、こちらについては昨年度より増加し、より利便性の向上に繋がった。
- ・特に自家用車を所有していない市民の病院や商業施設などが集積している地域への移動手段を確保・維持することができた。
- ・幹線バスに接続しており、広域的な移動も可能となっている。

事業の今後の改善点

大道理・須々万線

- ・引き続き関係者と連携して地域のニーズ等の把握に努め、運行ダイヤや乗降場所など住民が利用しやすい運行内容となるよう検討、実施する。
- ・新規利用者の獲得に向け、利用案内の配布等により周知を行う。

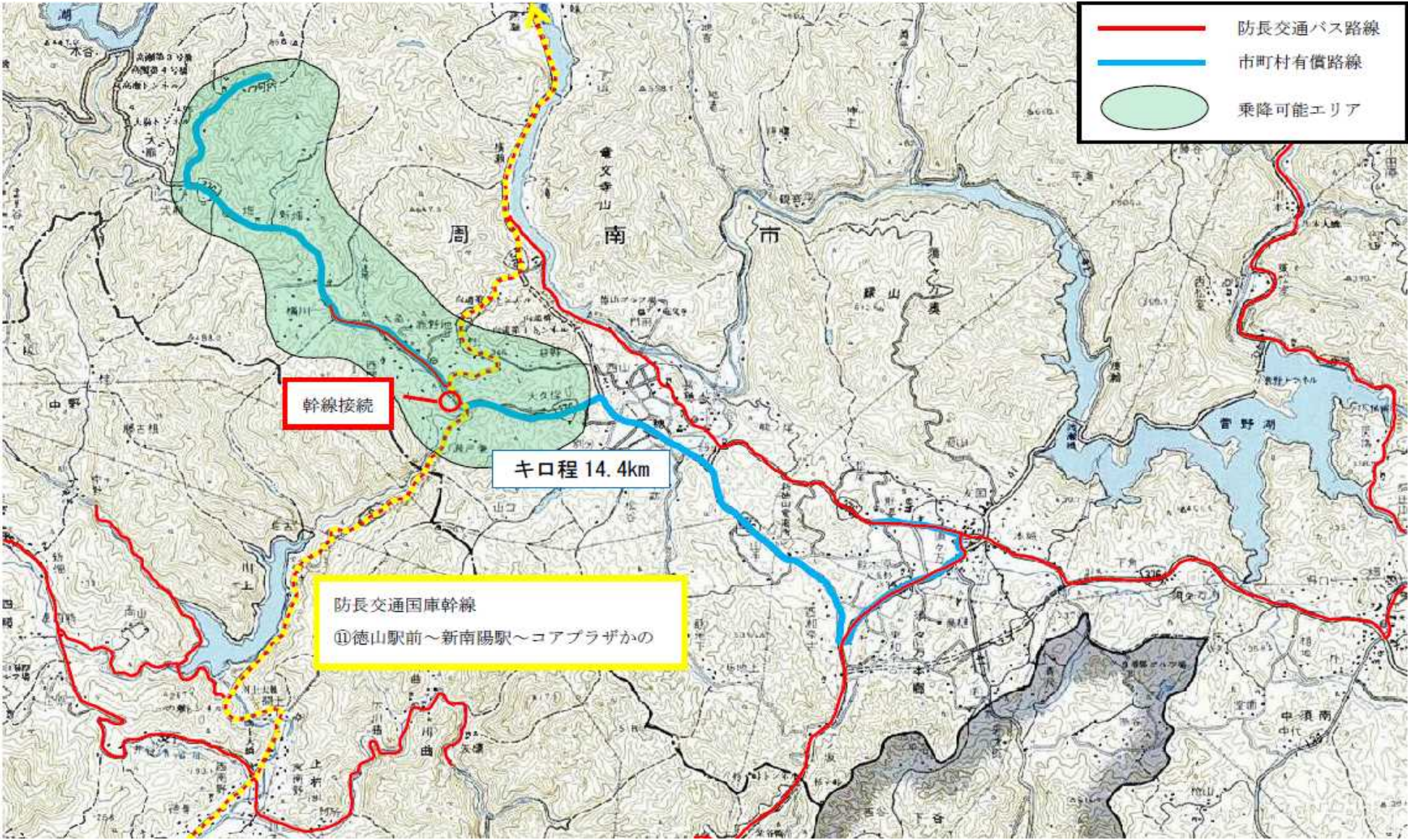
交通体系図 別紙



- 大道理地区コミュニティバス「もやい便」
 - 八代地区コミュニティバス「友愛号」
 - 須金地区コミュニティバス「すがねスマイル号」
 - 中須地区コミュニティバス「ふれあい中須号」
 - 長穂地区コミュニティバス「長穂ほたる号」
 - 大津島コミュニティバス「きずな号」「そよかぜ号」
 - 菊川地区(菊川-富田線)コミュニティバス
 - 広域生活交通(光市役所前~周南市熊毛地域方面)
 - 防長バス路線
- コミュニティ交通 起点・終点
 - 防長バス起点・終点・主な経由地
- もやい便
 - 友愛号
 - ミニすがねスマイル号
 - ふれあい中須号
 - 長穂ほたる号
 - ふれあい号

運行系統図 別紙

系統名	大道理・須々万線「もやい便」
運行形態	交通空白有償運送(地区内:区域デマンド型、地区外:路線不定期)
運行日・便数	月・水・金曜日:1日5便、火曜日:1日2便【祝日、8/13~8/16、12/30~1/5は運休】
運賃	地区内片道 100円 地区外(大道理⇄須々万)片道 200円



令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

長門市公共交通協議会

生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



長門市の概要

- ・平成17年3月に1市3町が合併
- ・人口 32,519人(令和2年度国勢調査)
- ・面積 357.31km²

協議会の構成員

山口県 長門市 地域住民・利用者代表 学識経験者 サンデン交通(株) 防長交通(株) ブルーライン交通(株) 新日本観光交通(株) 長門山電タクシー(有) 富士第一交通(有) 古市タクシー(有) JR西日本長門市管理駅 (一社)山口県タクシー協会 (公社)山口県バス協会 山口運輸支局 長門警察署 山口河川国道事務所 全国交通運輸労働組合総連合 NPO法人むかつく NPO法人ゆうゆうグリーン俵山

概要

・地域の概要

長門市の人口は32,519人(2020年度国勢調査)。高齢化率(65歳以上人口率)は約44.1%(2020年度国勢調査)であるが、2025年には45%に達し、生産年齢人口と拮抗する見込みであり、令和6年3月末現在で、油谷向津具、油谷後畑、油谷角山、俵山、洪水・真木、青海島では既に50%を超えており、年々進行している状況である。

・公共交通の現況(系統数)

ア. 鉄道(JR山陰本線、JR美祢線)、イ. 路線バス(29系統)、ウ. 新たな公共交通(地域内フィーダー) 9系統(NPO法人による公共交通空白地有償運送2系統と一般乗合旅客運送事業者による区域内運行7系統)

・公共交通の問題点や課題

ア. 公共交通利用者層の減少、イ. 乗務員不足への対応、ウ. 交通資源の適正配分と運行経費の標準化、エ. 次世代モビリティサービスへの対応、オ. 公共交通の利用促進、

・地域の目標 ア. 暮らしを支える公共交通、イ. 利用者にやさしい公共交通

・その目標実現のための施策、方向性

ア. デマンド交通の推進(オンデマンド運行の推進)、イ. デマンド交通の二次交通・三次交通としての機能強化、ウ. デマンド交通運行管理者・乗務員研修体制の整備、エ. 路線バスの再編、オ. 鉄道の利用促進、カ. 貨客混載の推進、キ. わかりやすい公共交通情報の提供、ク. 待合環境整備

協議会の主な取り組み

- ・交通空白地域におけるフィーダー交通導入
- ・総合時刻表作成等、分かりやすい情報提供の検討。
- ・公共交通結節点における待合所などの環境整備、情報案内板整備の検討。

協議会における検討

協議会の開催状況(令和6年度)

- 第1回(6月28日) R6事業計画承認など
- 第2回(10月27日書面) 自家用有償旅客運送の更新について
- 第3回(12月20日) 事業評価承認・R6事業計画進捗確認
- 第4回(2月予定) R6事業計画に基づく各事業実績報告など

定量的な目標・効果

【目標】

- 俵山系統・・・1日当たり利用者数を12.8人以上、年間利用者数3,300人以上。
- 向津具系統・・・1日当たり利用者数7.0人以上、年間利用者数1,800人以上。
- 日置系統・・・1日当たり利用者数16.2人以上、年間利用者数4,100人以上。
- 渋木・真木系統・・・1日当たり利用者数を4.7人以上、年間利用者数1,200人以上。
- 油谷系統・・・1日当たり利用者数を3.9人以上、年間利用者数1,000人以上とする。
- 湯本系統・・・1日当たり利用者数を3.2人以上、年間利用者数800人以上。
- 青海島系統・・・1日当たり利用者数を9.3人以上、年間利用者数2,400人以上とする。
- 黄波戸西深川系統・・・1日当たり利用者数を2.5人以上、年間利用者数650人以上。
- 三隅系統・・・1日当たり利用者数を6.3人以上、年間利用者数1,600人以上とする。

【効果】

・交通不便地域の解消となり、医療・商業施設等への住民の移動手段を確保するとともに、住民の外出機会を増やし、福祉の向上に資することができる。

昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

- ・事業者と利用促進について協議を行い、引き続き地区住民に利用の呼びかけを行うとともに、運行体系の改善についても協議を行った。
- ・周知活動を実施し、向津具系統以外の系統において、利用者の増加に繋げることができた。

昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

・「利用者の増加・目標の達成・持続可能な交通ネットワークの構築について」事業者による利用者ヒアリングの継続的に実施し、協議会においても持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、引き続き検討を行っていく。

実施した利用促進策

- ・JR、路線バス、乗合タクシーを網羅した時刻表を作成し市内全戸に配布を行った。
- ・デマンド交通運行事業者から各地区へチラシ・登録用紙の配布などを継続的に実施し、利用者の更なる増加を図った。
- ・路線バスが廃止になった地域において、運行ダイヤ改正、増便を行い、利便性の向上を図った。

地域住民の意見の反映

- ・各系統利用者の意見等を事業者においてヒアリング。併せて地区住民に利用を呼びかけた。
- ・市内全域でデマンド出前講座を実施。
とりまとめた意見、地元の要望を踏まえ、運行体系の改正を実施するなど、デマンド交通を基本とした持続可能な公共交通ネットワークの構築を図っていく。

事業実施の適切性

- 俵山系統・渋木・真木系統、油谷系統・三隅系統
計画どおり実施されている。行政・事業者による住民周知や住民説明会を施しており、概ね目標どおりの利用者数となった。
- 日置系統、湯本系統、青海島系統、黄波戸西深川系統、三隅系統
計画どおり実施されている。住民周知に加え、運行ダイヤ改正、増便なども実施していることから目標を超える利用者数となった。
- 向津具系統
計画どおり実施されている。地域に浸透しているが、高齢化による利用者層の減少により、目標を達成することができなかった。

目標・効果達成状況

- 俵山系統：運行日1日当たりの利用者数13.0人。年間利用者数3,349人(昨年度3,261人)。達成率：101.5%。
- 向津具系統：運行日1日当たりの利用者数5.2人。年間利用者数1,343人(昨年度1,790人)。達成率：74.6%。
・地域内完結型の利用が主となっている。(JA購買部への買い物、地域内医療施設への通院等)高齢化により減少傾向になっている。
- 日置系統：運行日1日当たりの利用者数19.3人。年間利用者数4,954人(昨年度4,135人)。達成率：120.8%。
・小学生の通学利用が主。その他の利用も運行ダイヤを一部廃止(オンデマンド化)したことにより、利用者が増加している。
- 渋木・真木系統：運行日1日当たりの利用者数は4.4人で、年間利用者は1,145人。(昨年度1,082人)達成率は95.4%。
- 油谷系統：運行日1日当たりの利用者数は3.7人で、年間利用者は945人。(昨年度854人)達成率は94.5%。
- 湯本系統：運行日1日当たりの利用者数は7.3人で、年間利用者は1,885人。(昨年度818人)達成率は235.6%。
・事業者による住民周知の効果等により、デマンド交通が浸透し、大幅に利用者が増加している。
- 青海島系統：運行日1日当たりの利用者数は12.5人で、年間利用者は3,210人。(昨年度2,375人)達成率は133.8%。
・事業者による住民周知の効果等により、デマンド交通が浸透し、大幅に利用者は増加している。
- 黄波戸西深川系統：運行日1日当たりの利用者数は8.7人で、年間利用者は2,237人。(昨年度626人)達成率は344.1%。
・デマンド交通が浸透したこと、バス路線廃止の代替交通手段として利用されたことから、大幅に増加している。
- 三隅系統：運行日1日当たりの利用者数は8.2人で、年間利用者は2,118人。(昨年度1,608人)達成率は132.4%。

(効果)市内全域に「デマンド交通」が導入され、交通空白地域が解消したことから、医療・商業施設等への住民の移動手段を確保するとともに、買い物等外出機会が確保され、住民生活の利便性向上が図られている。デマンド交通が地域に浸透してきたことから、全体としての利用者は増加傾向にある。

事業の今後の改善点

全体としては、利用者は増加傾向にあるが、今後、高齢化による利用者層の減少も見込まれることから、住民の移動ニーズを踏まえた更なる利便性の向上と、需給バランスの取れた効率的な公共交通サービスが求められる。利用者ニーズを常に反映させ、JR・バス・デマンド交通等も含めた地域の輸送資源を効率的に利用し、将来にわたり持続可能な地域公共交通ネットワークを構築していく必要がある。



運行系統図 別紙

○系統名 俵山系統

○運行形態 公共交通空白地有償運送
(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金・7便／日(年末年始は運休)

○運賃

■俵山地区内(営業区域内)
300円、小学生以下100円

■俵山地区内(営業区域内)⇄長門市駅
700円、小学生以下200円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉
手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者
は半額とする。



基本運行ルート、●主な乗降場所

運行系統図 別紙

○系統名 向津具系統

○運行形態 公共交通空白地有償運送(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金・4便/日(年末年始は運休)

○運賃:大人300円、小学生以下100円

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は150円



営業区域



起終点



路線バス

運行系統図 別紙

○系統名 青海島系統

○運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業
(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金・7便/日(年末年始は運休)

○運賃

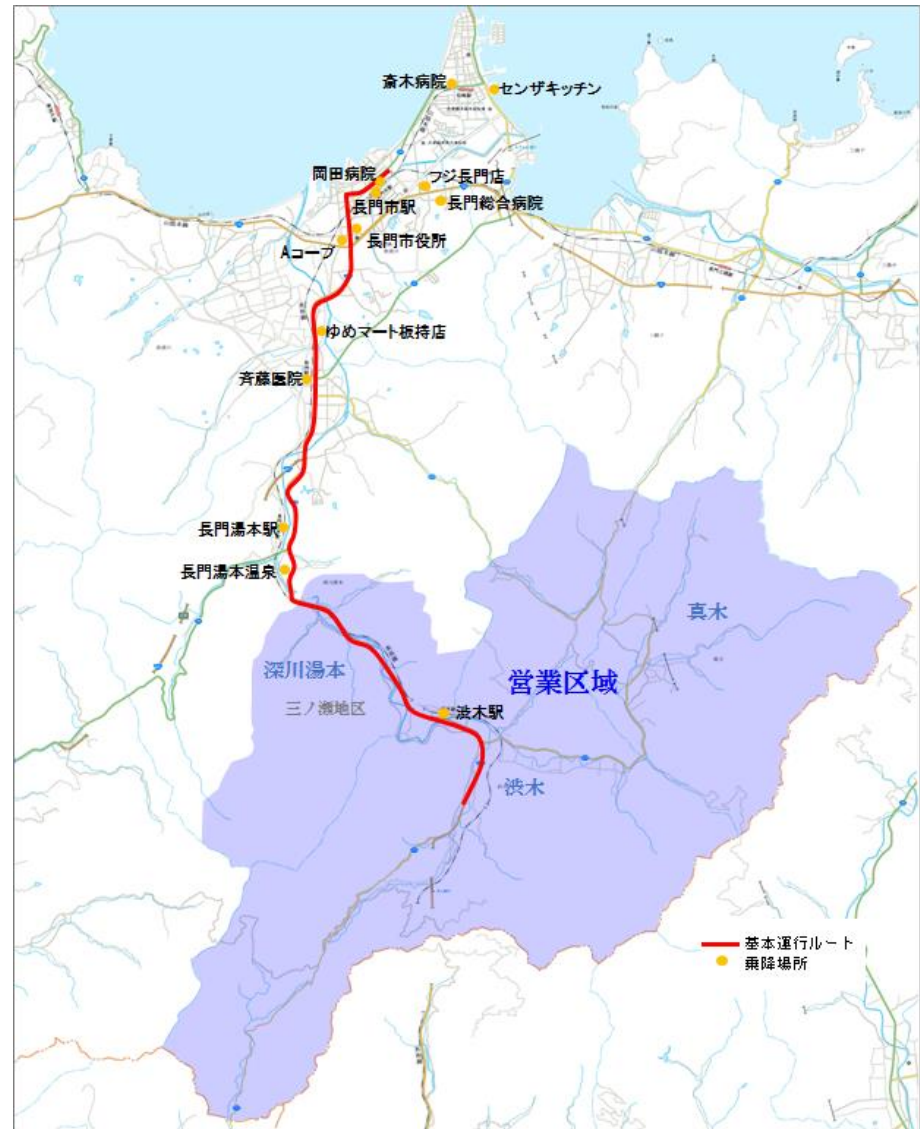
■青海島地区内(営業区域内)
300円、小学生以下100円

■青海島地区内(営業区域内)⇄長門市中心市街地
600円、小学生以下200円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉
手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は
半額



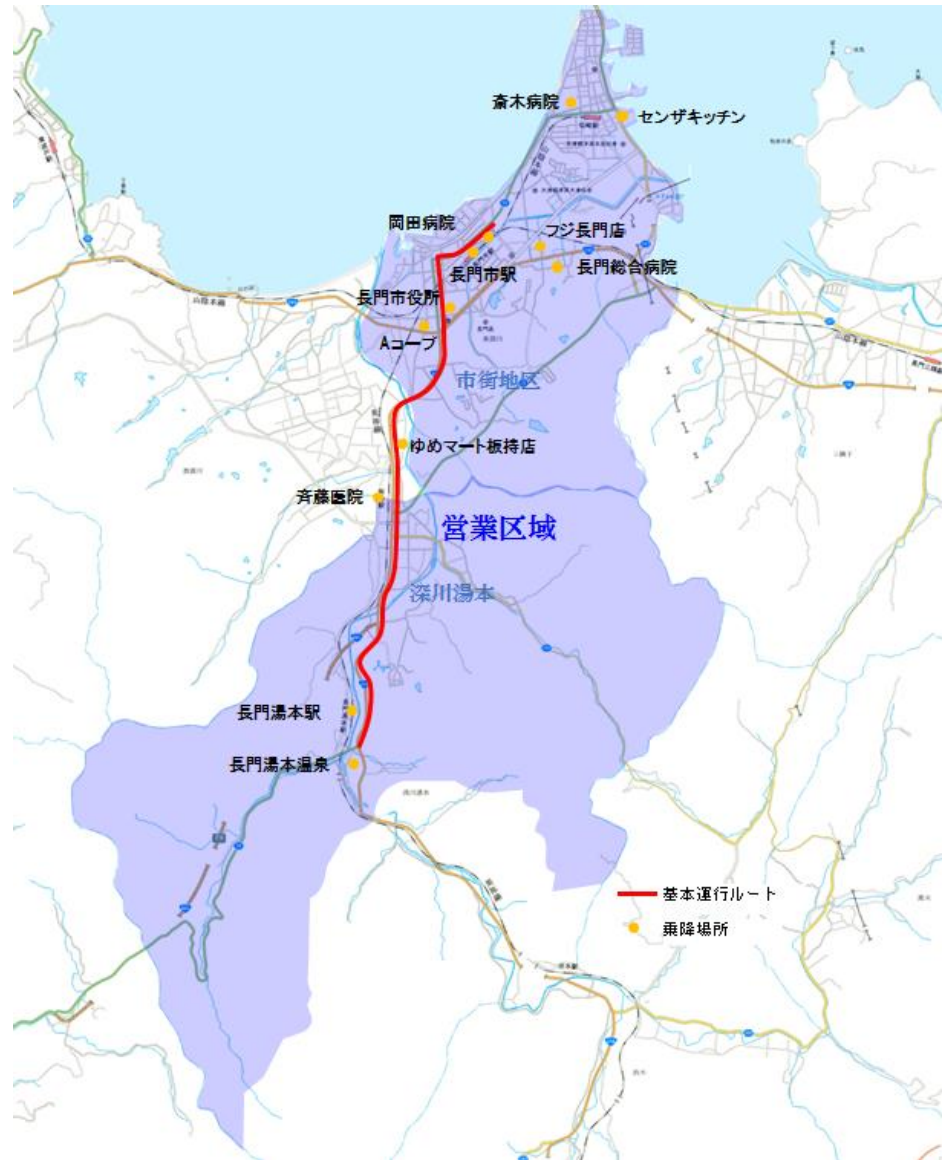
運行系統図 別紙

- 系統名 湯本系統
- 運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業
(区域デマンド型)
- 運行日・便数 月～金・9便／日(年末年始は運休)
- 運賃
 - 湯本地区内(営業区域内)
300円、小学生以下100円
 - 湯本地区内(営業区域内)⇄長門市中心市街地
500円、小学生以下150円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は半額



運行系統図 別紙

○系統名 黄波戸西深川系統

○運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業
(区域デマンド型)

○運行日・便数 月～金・7便／日(年末年始は運休)

○運賃

■黄波戸・西深川地区内(営業区域内)
上川西・板持地区⇨長門中心市街地
300円、小学生以下100円

■黄波戸・西深川地区内(営業区域内)⇨長門市中心市街地
※上川西・板持地区は除く
500円、小学生以下150円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料

※保護者同伴の未就学児は無料

※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉
手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は
半額



運行系統図 別紙

○系統名 三隅系統 ○運行形態 一般乗合旅客自動車運送事業（区域デマンド型）

○運行日・便数 月～金・6便／日（年末年始は運休）

○運賃

■三隅地区内（営業区域内） 300円、小学生以下100円

■三隅地区内（営業区域内）⇄長門市中心市街地 600円、小学生以下150円

※バスの通学定期券を利用している学生は無料

※保護者同伴の未就学児は無料

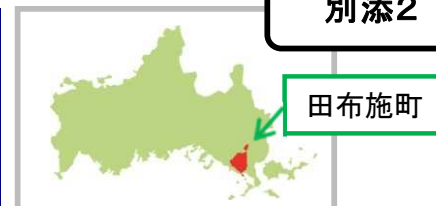
※身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びこれらの者を介助する者は半額



令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

田布施町地域公共交通協議会

生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



田布施町

田布施町の概要

- ・昭和30年1月に1町3村が合併
- ・人口 14,059人(令和6年11月1日現在)
- ・面積 50.42km²

協議会の構成員

田布施町 徳山工業高等専門学校 防長交通(株) 柳井地区タクシー協会
 原田タクシー(株) 町社会福祉協議会 町民生児童委員協議会 各公民館
 山口運輸支局 私鉄中国地方労働組合 山口河川国道事務所 柳井土木
 建築事務所 柳井警察署 西日本旅客鉄道(株) 山口県 熊南総合事務組合

概要

路線バスは、町内の一部地域しか走っておらず、便数が少ない路線もある。また、町中心部に向けた路線や町内を南北に縦断する路線はない。路線バスの利用者は、通学・高齢者が中心で、家からバス停まで遠いと

バスの利用は難しく、通院や買い物などに利用しにくい。

こうしたことから、田布施町地域内フィーダー系統確保維持計画に基づく地域公共交通確保維持改善事業を実施する。この事業は、交通弱者である高齢者に対して、買い物等による日常生活の維持だけでなく、閉じこもりがちな高齢者への健康増進など、総合的な福祉サービスの向上にもつながる可能性を備えている。また、田布施駅や国道188号線幹線系統を含めた路線バスへの乗り継ぎが可能で、町外への広域的な移動手段となるため、総合病院や商業施設への利便性が向上すると考えられる。

協議会の主な取り組み

- ・地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃、料金等の協議
- ・町が運営する有償運送の必要性及び利用者からの収受する対価の協議
- ・自家用有償運送の登録を申請する場合における運送の必要性の協議
- ・交通計画の策定及び変更の協議
- ・交通計画に位置づけられた事業の実施
- ・交通計画の達成状況の評価

協議会における検討

(※最新の実施から順に記載)

- ・令和6年度第3回田布施町地域公共交通協議会(R7.1.8)
(地域公共交通確保維持改善事業 事業評価)
- ・令和6年度第2回田布施町地域公共交通協議会(R6.9.25)
(地域公共交通計画内容の変更について)
- ・令和6年度第1回田布施町地域公共交通協議会(R6.6.12)
(地域公共交通計認定申請について)

以下省略

定量的な目標・効果

城南・西・東田布施系統 麻郷・麻里府系統

(目標)

月15日以上稼働し、月55人以上の利用者を確保する。また、町と社会福祉協議会で周知活動に取り組むとともに、関係団体にも利用促進を促す。

(効果)

- ・当該路線を維持することにより公共交通空白地域を解消し、高齢者等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。
- ・自宅に閉じこもりがちな高齢者の外出機会の増加により、健康増進に寄与し、住民同士の交流による地域の活性化が図られる。
- ・路線バスと連携することにより、町内外の移動や沿線市町との広域的な移動利便性が向上する。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

登録者・利用者の増加を目的に周知活動等を行うため、公民館等関係各所に説明にまわった。

実施した利用促進策

- ・民生委員協議会での周知
- ・民協だより「ふれあい」への情報掲載
- ・各公民館等などの関係各所への周知

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

上記の「実施した利用促進策」に記載のとおり、福祉関係会議での周知、広報の活用等有償運送をPRした。

地域住民の意見の反映

一部の利用者に対し聞き取り調査を実施した。内容について精査し、今後の定額乗合タクシーの運行において、検討していく予定。

事業実施の適切性

・城南・西・東田布施系統、麻郷・麻里府系統

計画どおり実施された。

目標・効果達成状況

・城南・西・東田布施系統、麻郷・麻里府系統

(目標)稼働日数月15日以上、利用者月55人以上

(実績)稼働日数 15.5日(両系統合計) 前年度16日

月平均実績利用者数 63.4人(両系統合計) 前年度60人

JR田布施駅やバス停への乗継ぎ者数 9.25人(両系統合計) 前年度6人

(効果)買い物送迎バスサービスの実施により、地域の公共交通空白は解消していると同時に、高齢者の日常の移動手段も確保維持できている。

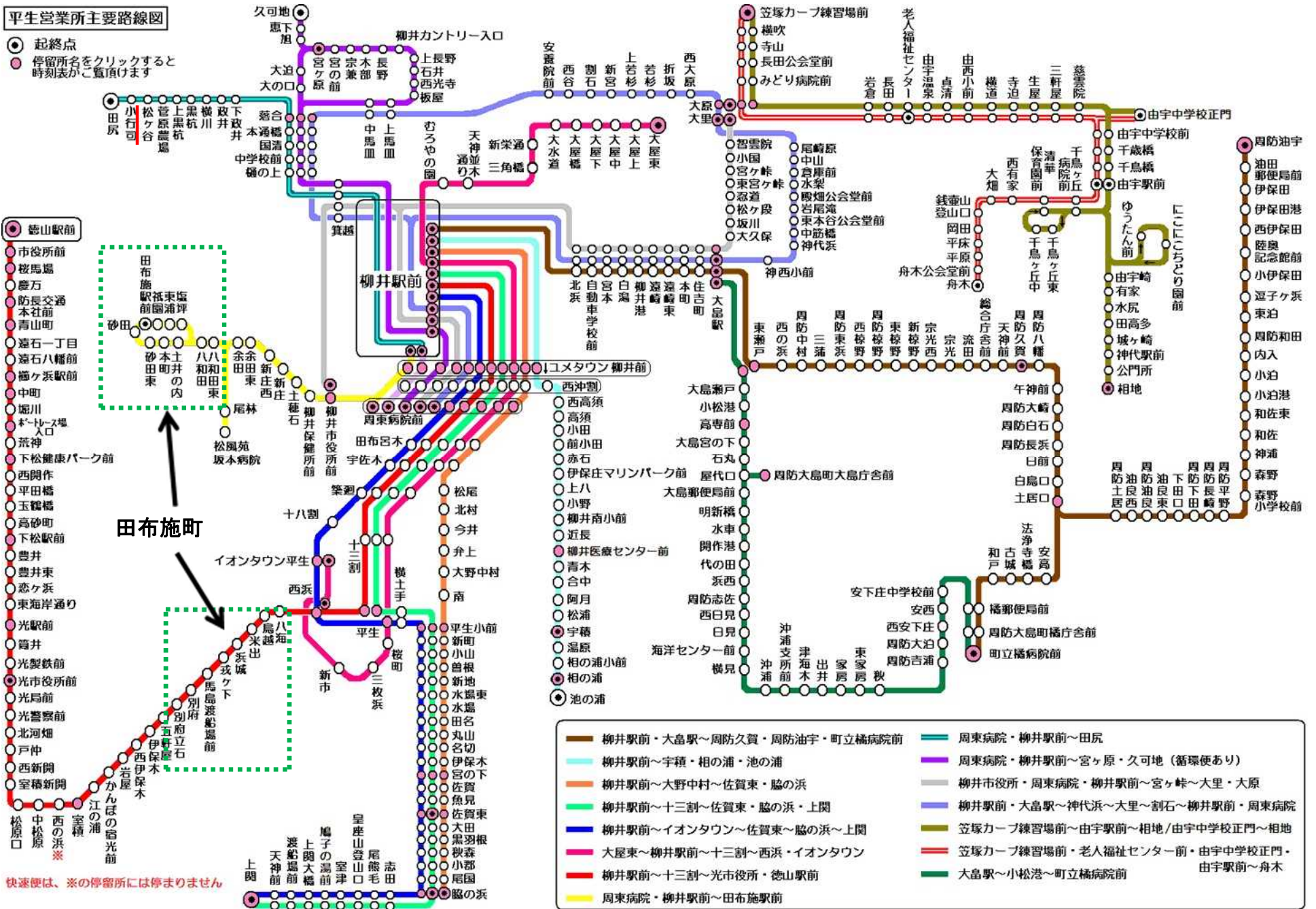
事業の今後の改善点

R7.1.31で買い物送迎サービスは終了し、R7.2.3より予約型定額乗合タクシーへと移行する。それに伴い、買い物送迎サービス利用者が予約型定額乗合タクシーへとスムーズに移行できるよう、利用者への制度説明や手続等を行っていく。

交通体系図 別紙

平生営業所主要路線図

- 起終点
- 停留所名をクリックすると時刻表がご覧頂けます



- 柳井駅前・大島駅～周防久賀・周防油宇・町立橋病院前
- 柳井駅前～宇積・相の浦・池の浦
- 柳井駅前～大野中村～佐賀東・脇の浜
- 柳井駅前～十三割～佐賀東・脇の浜・上関
- 柳井駅前～イオンタウン～佐賀東～脇の浜～上関
- 大屋東～柳井駅前～十三割～西浜・イオンタウン
- 柳井駅前～十三割～光市役所・徳山駅前
- 周東病院・柳井駅前～田尻
- 周東病院・柳井駅前～宮ヶ原・久可地 (循環便あり)
- 柳井市役所・周東病院・柳井駅前～宮ヶ峠～大里・大原
- 柳井駅前・大島駅～神代浜～大里～割石～柳井駅前・周東病院
- 笠塚カーブ練習場前～由宇駅前～相地/由宇中学校正門～相地
- 笠塚カーブ練習場前・老人福祉センター前・由宇中学校正門・由宇駅前～舟木
- 大島駅～小松港～町立橋病院前

運行系統図 別紙

系統名	城南・西・東田布施系統 麻郷・麻里府系統
運行形態	4条路線、区域デマンド型
運行日・便数	午前1.5便、午後1.5便
運賃	500円／回・人



令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 美祢市地域公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



美祢市の概要

- ・平成20年3月に1市2町が合併
- ・人口 23,247人(令和2年度国勢調査)
- ・面積 472.64km²

協議会の構成員

美祢市 学識経験者 山口運輸支局 JR西日本
路線バス事業者 タクシー事業者
山口県警察署 公募委員 等

概要

美祢市は平成20年に美祢市、美東町及び秋芳町との合併により広域な市となった。市を東西南北に国県道が走り、近隣の市を結ぶように路線バスが横断している。しかしながら、市全域が中山間地域である本市において、路線バスによる生活交通のみでは、自由な移動を確保できない地域(交通不便地域)が無数に存在しており、効果的、効率的な公共交通サービスの構築が急務となっている。このような状況の中、本市の望ましい公共交通体系の構築に向けた、持続可能な各種事業を実施する。

交通不便地域の移動を確保するため、平成21年10月から山中・堀越外地域、平成22年10月から美東地域北部、平成23年10月から秋芳地域南部、平成24年10月から豊田前・西厚保地区、平成25年10月から美東地域南部、平成26年10月から秋芳地域北部、平成27年10月から川東・西分地区にて、予約型・区域運行の「ジオタク」を順次導入した。

平成30年10月から田代・奥分地区の新設や秋芳地域北部、美東地域南部の運行内容の見直しを行うことで、可能な限り地域の実情に応じた運行を行った。令和2年4月から豊田前・西厚保地区、川東・西分地区、秋芳地域南部の運行区域の変更やダイヤ改正を行うなど利便性の向上に繋げている。令和5年10月は杉谷・河原地区の新設や、利用対象者の条件緩和(300m制度の廃止)による生活に必要な移動手段を確保した。

さらに、令和5年10月には運転手不足により運行継続が難しくなった路線の代替手段として自家用有償旅客運送のジオバスを導入することで、生活に必要な移動手段を維持している。

協議会の主な取り組み

- 地域公共交通網再編住民説明会
- 別府弁天池「乗合タクシー」実証運行
- 福祉優待バス乗車証の活用(高齢者優待制度)
- 美祢市どんどん巡ろうパスポートの活用(市内中学生以下運賃無償制度)
- 長門市・秋芳洞 山口宇部空港直通便の実証運行の周知
- バス停留所の整備
- 美祢市内の高校通学利用促進(高校生向けチラシ配布)
- 市街地への運行路線改変(市民向けチラシ配布)

協議会における検討

- 協議会の開催状況
- 令和5年度第2回(令和6年1月11日)
地域公共交通確保維持改善事業の事業評価、地域公共交通計画の変更、利便増進実施計画の変更認定、公共交通運賃ワーキンググループの設置
- 令和6年度 第1回(令和6年6月21日)
R5年度事業報告、R6年度事業計画、地域内フィーダー系統認定申請、地域公共交通計画事業の評価、中学生以下運賃無償制度等

定量的な目標・効果

事業目標

	区域・路線名	目標値
ジオタク	山中・堀越地区	1日当たり9人
	美東地域北部	1日当たり6人
	秋芳地域南部	1日当たり6人
	豊田前・西分地区	1日当たり8人
	美東地域南部	1日当たり4人
	秋芳地域北部	1日当たり12人
	厚保・西分地区	1日当たり11人
	於福・奥分地区	1日当たり8人
	杉谷・河原地区	1日当たり3人
ジオバス	於福線	1日当たり13人
	堀越・根越線	1日当たり15人

事業効果

○地域内フィーダー路線を確保することにより、以下のような効果が期待される。

- ▶通勤・通学、通院・買物等の市民にとって必要な日常生活の移動手段が確保される。
- ▶ジオタク(デマンド型乗合タクシー)やジオバス(自家用有償旅客運送)の運行により、高齢者等の外出機会が増え、社会参加促進及び地域活性化に繋がる。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

「ジオタクの乗り方動画等を活用し、利用方法等を広く市民へ周知するとともに、高齢者を対象としたモビリティマネジメントを実施する。」としたことについては、市内のケーブルテレビを活用し動画の放映により市民への周知活動に取組み、高齢者を対象に地域に特性に合わせた実走ルートの実現に努めた。

実施した利用促進策

○公民館・コミュニティセンター単位で住民説明会を開催し、ジオタク利用の妨げになっている要因のヒアリングやジオタクの利便性について説明した。その際利用者を増やすため、利用登録会も開催した。
○再編後の運行内容に合わせて周知のチラシを一新し、住民説明会や公共施設で市民に配布した。

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

○「目標が達成できなかった取組について、要因を分析し、引き続き関係者と連携協働を図り、より利便性の高い交通サービスが提供されることを期待します。」とされた評価に対し、交通事業者等から利用実態やニーズ等の聞き取りをするなど、より良いサービス改善と検討に努めた。

地域住民の意見の反映

○5月に住民説明会を実施したところ、ジオタク(デマンド型乗合タクシー)について、運行していることは知っているが、利用方法がわからないため利用したことがないという意見が多かった。ジオタクを身近な乗り物と感じてもらうため、乗り方動画やパンフレットを活用し、周知を図っていく必要がある。

事業実施の適切性

ジオタク(デマンド型乗合タクシー)

- 山中・堀越地区 : 利用者は横ばいであり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 美東地域北部 : 利用者は横ばいであり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 秋芳地域南部 : 利用者は減少傾向にあるが、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 豊田前・西分地区 : 利用者は横ばいであり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 美東地域南部 : 利用者は増加傾向であり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 秋芳地域北部 : 利用者は増加傾向であり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 厚保・西分地区 : 利用者は減少傾向にあるが、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 於福・奥分地区 : 利用者は増加傾向であり、交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 杉谷・河原地区 : 利用者の交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。新規路線であるので、利用者の状況等の分析に努めている。

ジオバス(自家用有償旅客運送)

- 於福線 : 交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。
- 堀越・根越線 : 交通不便地域への運行によって、住民の生活交通は確保できている。

目標・効果達成状況

○ジオタク9区域のうち2区域、ジオバス2路線のうち1路線については、目標達成には至らなかったが、普段の買物や通院など日常生活に必要な不可欠な移動手段が、ジオタクやジオバスによって確保されており、一定の効果は生じている。

区域・路線名		目標値	令和5年10月～令和6年9月 利用実績
ジオタク	山中・堀越地区	1日当たり9人	1日当たり8人
	美東地域北部	1日当たり6人	1日当たり6人
	秋芳地域南部	1日当たり6人	1日当たり3人
	豊田前・西分地区	1日当たり8人	1日当たり6人
	美東地域南部	1日当たり4人	1日当たり5人
	秋芳地域北部	1日当たり12人	1日当たり11人
	厚保・西分地区	1日当たり11人	1日当たり6人
	於福・奥分地区	1日当たり8人	1日当たり15人
	杉谷・河原地区	1日当たり3人	1日当たり3人
ジオバス	於福線	1日当たり13人	1日当たり13人
	堀越・根越線	1日当たり15人	1日当たり5人

事業の今後の改善点

- 利用が減少している地域については、その原因を分析・検証し、新たな利用者を獲得する方法を検討する。
- 現時点で目標を達成している地域は、利用者のニーズや変化に注視して利用実績を把握し、計画的に運行改善を検討する。
- 民生委員への聞き取り調査やサロンを活用して、移動に困っている高齢者等を把握し、地道に周知活動を展開する。
- 商店等と連携し、高齢者の外出機会の創出に繋がる取組を検討する。

別紙 運行体系図

①山中・堀越外地区

ジオタク 山中・堀越地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず
利用できます

電話予約制

美祢駅周辺へ
1日6便

初めての方は
利用者登録を
(詳しくは裏面)



乗車1回につき
300円

利用可能地区	東厚保町	山ヶ峠 横板上	長谷 横板下	上中村	中村	天子	西の浴
	伊佐町	万倉地団地 牛明 上堀越	上万倉地 南原 下堀越	中万倉地 東中峠 堂下	下万倉地 岩奥 根越	第一万倉地 広信	第二万倉地 引塚

運行日・時刻表

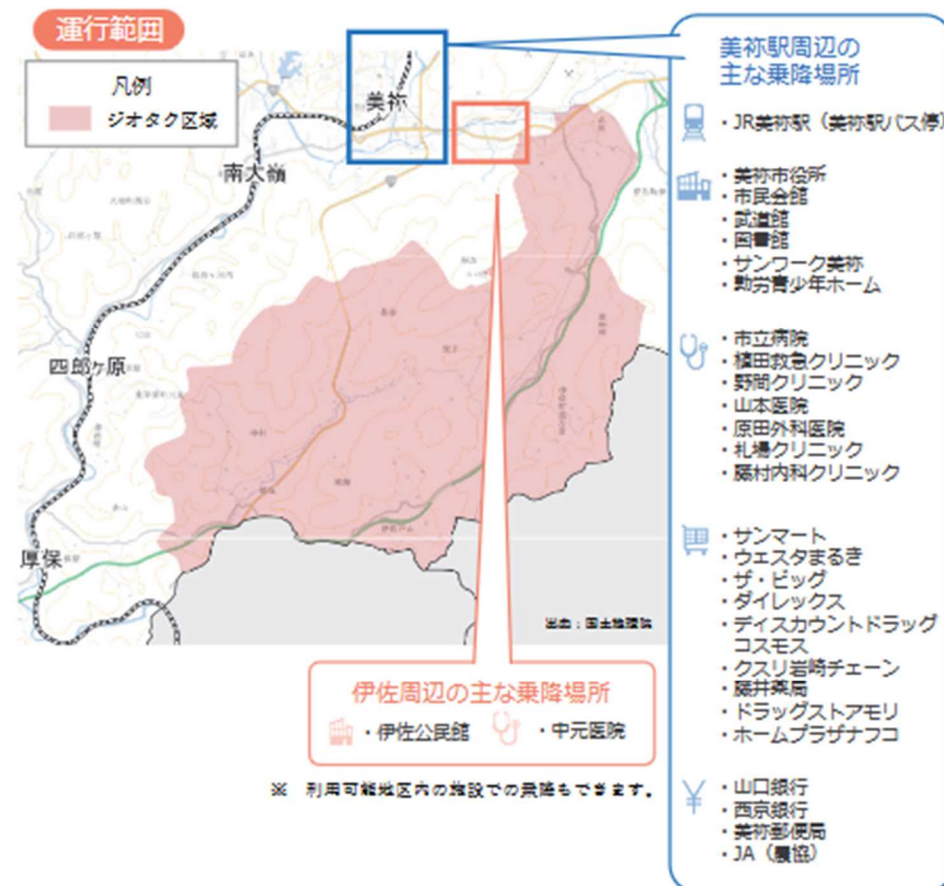
月・水・金 祝日連休

美祢駅周辺 → 山中 → 堀越 → 万倉地 → 美祢駅周辺	美祢駅周辺 → 万倉地 → 堀越 → 山中 → 美祢駅周辺
9:00 (発) 予約は前日まで	10:00 (発) 予約は9:30まで
11:00 (発) 予約は10:30まで	12:00 (発) 予約は11:30まで
14:30 (発) 予約は14:00まで	15:30 (発) 予約は15:00まで

予約センター
美祢構内タクシー



(0837) 52-0776



運賃 (乗車1回につき)

大人 (中学生以上)	300円
小児 (小学生)	150円
幼児 (1歳~小学校入学まで)	無料
乳児 (1歳未満)	※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料
身体障害者手帳等の交付を受けている方	150円
※乗車前に証明するもの (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等) を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	無料

利用方法

乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。
※9:00発の便は前日までに予約

ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。

運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**

かんたんです!
市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。
約1週間後
市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。
登録はお早めに!

担当課/美祢市地域振興課
0837-52-1128

②美東地域北部

ジオタク 美東地域北部

令和5年 10月から変わります!

こんにちは！ジオタクです！

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず
利用できます

電話予約制

美東中心部へ
1日5便

初めての方は
利用者登録を
(詳しくは裏面)



乗車1回につき
300円

利用可能
地区

桂坂 岩波 大木津 川上 長登 鶯の巣
友永 台山

運行日・時刻表 月・火・木 祝日連休

美東中心部 → 美東地域北部 → 美東中心部

8:30 (発) 予約は前日まで **13:30** (発) 予約は13:00まで

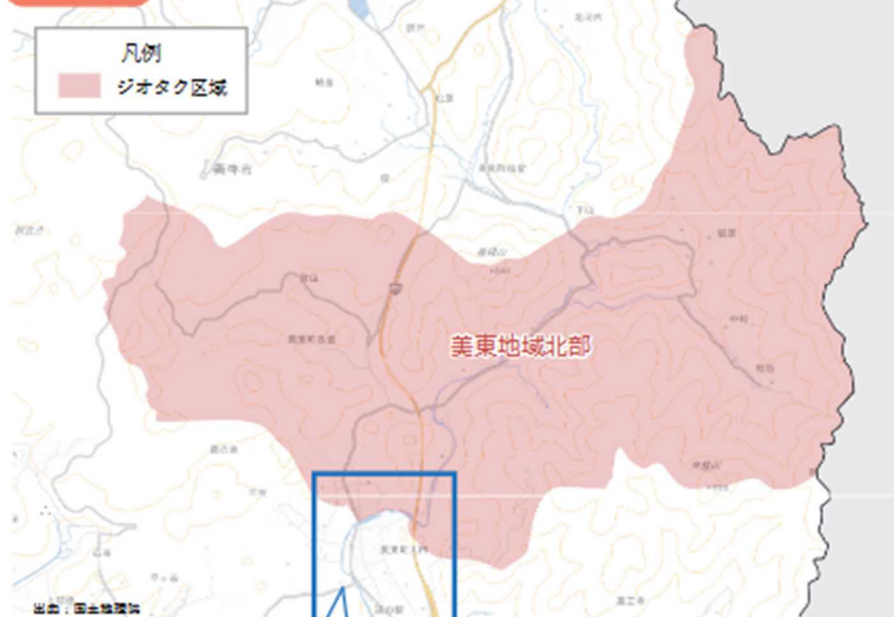
10:00 (発) 予約は9:30まで **15:00** (発) 予約は14:30まで

11:40 (発) 予約は11:10まで

予約センター
美祢第一交通

(08396) 2-0072

運行範囲



美東中心部の主な乗降場所

- ・大田中央バス停
- ・美東総合支所
- ・美東センター
- ・美東病院
- ・吉崎内科医院
- ・サイサイみとろ
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・郵便局
- ・JA (農協)
- ・ホームプラザナフコ
- ・コンビニ

※ 利用可能地区内の施設での乗降もできます。

運賃(乗車1回につき)

大人(中学生以上) **300円**

小児(小学生) **150円**

幼児 (1歳~小学校入学まで) **無料**

乳児(1歳未満) **無料**

※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料

身体障害者手帳等の
交付を受けている方 **150円**

※乗車時に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。

手帳所持者の介助者 (両乗の場合) **無料**

利用方法

電話予約

乗りたい硬の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。
※8:30発の便は前日までに予約

待つ

ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。

運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

乗る

利用者登録は **無料**

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用者登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は
お早めに!

担当課/美祢市地域振興課
☎0837-52-1128

③秋芳地域南部

ジオタク 秋芳地域南部

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず
利用できます

電話予約制

美東中心部へ
1日4便
秋吉中心部へ
1日2便

初めての方は
利用者登録を
(詳しくは裏面)



乗車1回につき
300円

利用可能地区	秋芳可秋吉	片山						
秋芳可岩永本郷	堀の内	谷津	照岡	土井敷	本郷川西	宮の前	内ヶ島	
秋芳可岩永下郷	巨	巨の岡住宅	下水田	中水田	上水田	りんどうの丘		
	平佐	中下郷	下郷	追峯	新管	御坊	秋南	
	初田	松橋	大朝	岩永市	山露			

運行日・時刻表 月・水・金 祝日連休

秋吉中心部 → 秋芳地域南部 → 美東中心部	美東中心部 → 秋芳地域南部 → 秋吉中心部
9:00 (発) 予約は前日まで	15:00 (発) 予約は14:30まで
美東中心部 → 秋芳地域南部 → 秋吉中心部 → 美東中心部	美東中心部 → 秋吉中心部 → 秋芳地域南部 → 美東中心部
10:00 (発) 予約は9:30まで	11:40 (発) 予約は11:10まで
	13:00 (発) 予約は12:30まで

予約センター
秋芳タクシー

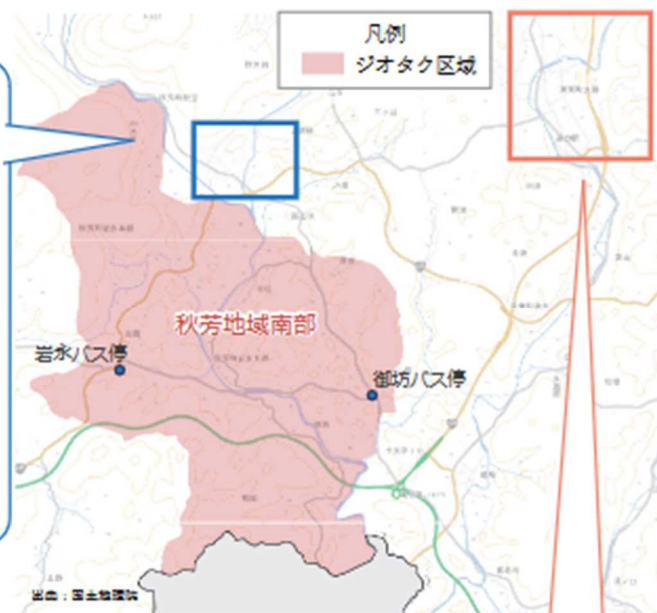


(0837) **62-0033**

運行範囲

秋吉中心部の
主な乗降場所

- ・秋吉バス停
- ・秋芳総合支所
・秋吉公民館
- ・さかい内科クリニック
・あきよし竹尾クリニック
- ・コメリ
- ・山口銀行
・郵便局
・JA (農協)



美東中心部の主な乗降場所

- ・大田中央バス停
- ・美東総合支所
- ・美東病院
・吉崎内科医院
- ・サイサイみとろ
・ホームプラザナフコ
- ・クスリ岩崎チェーン
・コンビニ
- ・郵便局
・JA (農協)

※ 利用可能地区内の施設 (公民館等) での乗降もできます。

運賃 (乗車1回につき)

大人 (中学生以上)	300円
小児 (小学生)	150円
幼児 (1歳~小学校入学まで)	無料
乳児 (1歳未満)	無料
※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料	
身体障害者手帳等の 交付を受けている方	150円
※乗車前に証明するもの (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等) を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	無料

利用方法

- 乗りたい便の出発時刻の **30分前** までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。
※9:00発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのを待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は **お早め**に!

担当課/美奈市地域振興課
☎0837-52-1128

④豊田前・西分地区

ジオタク 豊田前・西分地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず
利用できます

電話予約制

美祢駅周辺へ
1日3便

初めての方は
利用者登録を
(詳しくは裏面)



乗車1回につき
300円

利用可能地区	豊田前町	3区	4区の1	4区の2	5区	6区	7区	8区
		9区	10区	11区	12区	13区	14区の1	
	大嶺町西分	杉原	中村	嘉木	草井川	奥畑		
	大嶺町東分	三ツ杉	桃ノ木下					

運行日・時刻表 月・水・金 祝日連休

豊田前・西分 → 美祢駅周辺

8:30 (発) 予約は前日まで

10:00 (発) 予約は9:30まで

13:30 (発) 予約は13:00まで

美祢駅周辺 → 豊田前・西分

11:40 (発) 予約は11:10まで

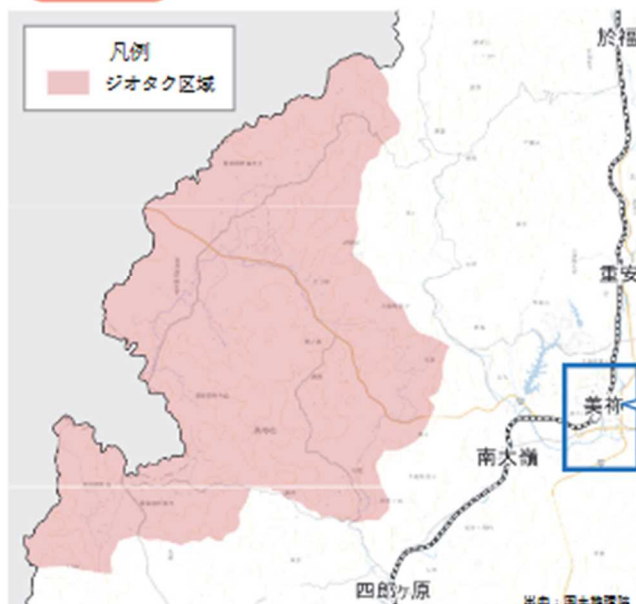
15:00 (発) 予約は14:30まで

予約センター
美祢構内タクシー



(0837) 52-0776

運行範囲



※ 利用可能地区内の施設(公民館等)での乗降もできます。

美祢駅周辺の
主な乗降場所

- ・JR美祢駅(美祢駅/ス停)
- ・美祢市役所
- ・市民会館
- ・武道館
- ・図書館
- ・サンフック美祢
- ・勤労青少年ホーム
- ・市立病院
- ・榎田救急クリニック
- ・野間クリニック
- ・山本医院
- ・原田外科医院
- ・札幌クリニック
- ・藤村内科クリニック
- ・サンマート
- ・ウエスタまるき
- ・ザ・ビッグ
- ・ダイレックス
- ・ディスカウントドラッグ
コスモス
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・藤井薬局
- ・ドラッグストアモリ
- ・ホームプラザナフコ
- ・山口銀行
- ・西京銀行
- ・美祢郵便局
- ・JA(農協)

運賃(乗車1回につき)

大人(中学生以上) **300円**

小児(小学生) **150円**

幼児
(1歳~小学校入学まで) **無料**

乳児(1歳未満)
※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料

身体障害者手帳等の
交付を受けている方 **150円**

※乗車前に提示するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。

手帳所持者の介助者
(同乗の場合) **無料**

利用方法

電話予約
乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。

※8:30発の便は前日までに予約

待つ
ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。

乗る
道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。

運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は
お早めに!

担当課/美祢市地域振興課
☎0837-52-1128

⑤美東地域南部

ジオタク 美東地域南部

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず
利用できます

電話予約制

美東中心部へ
1日3便

初めての方は
利用者登録を
(詳しくは裏面)



乗車1回につき
300円

利用可能地区	美東可核木	大石 九瀬原	景平 瀬々川	薬王寺 山田	四之瀬 御山	高山 金焼	榎竹 岡の台
	美東可真長田	可絵 立石	沖田 法名	切畑 東2区	武士ヶ河内 東1区	宮の河内 西区	郷 神崎
		宗国 小田長谷	森清 神崎城山	真名市 白土	岩崎 南区	徳坂 大原	十文字 長田団地
	美東可大田	間波		秋芳可秋吉	目畑		

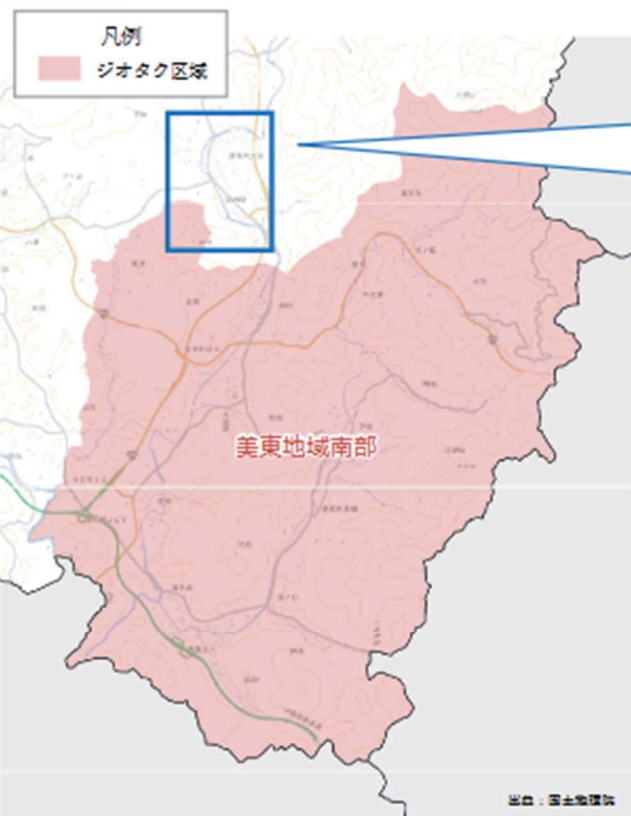
運行日・時刻表 **月・水・金** 祝日連休

美東地域南部 → 美東中心部	美東中心部 → 美東地域南部
8:30 (発) 予約は前日まで	11:40 (発) 予約は11:10まで
10:00 (発) 予約は9:30まで	15:30 (発) 予約は15:00まで
13:30 (発) 予約は13:00まで	

予約センター
美祢第一交通

(08396) 2-0072

運行範囲



美東中心部の
主な乗降場所

- ・大田中央バス停
- ・美東総合支所
・美東センター
- ・美東病院
・吉崎内科医院
- ・サイサイみとろ
・ホームプラザナフコ
・クスリ岩崎チェーン
・コンビニ
- ・郵便局
・JA (農協)

※ 利用可能地区内の施設
(公民館等)での乗降も
できます。

運賃 (乗車1回につき)

大人(中学生以上)	300円
小児(小学生)	150円
幼児 (1歳~小学校入学まで)	無料
乳児(1歳未満) ※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料	
身体障害者手帳等の 交付を受けている方	150円
※乗車時に提示するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	無料

利用方法

- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。
- ※8:30発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。
- 道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。
- ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は
お早めに!

担当課/美祢市地域振興課
☎0837-52-1128

⑥秋芳地域北部

ジオタク 秋芳地域北部

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず
利用できます

電話予約制

美祢駅周辺へ
1日3便
秋吉中心部へ
1日1便

初めての方は
利用者登録を
(詳しくは裏面)



乗車1回につき
300円

利用可能地区
秋芳町嘉万 山領 芝尾 早二 寺家 殿河内 水の上 迫 鍛冶屋 小野 宮地 日峯
島秀 戸高 信大 秀十 小坂 嘉万松皮 嘉万住宅 二末 住友秋芳社宅 下市 中市
上市 井手口 外勢 藤 坂水 焼の河内 半田 中辺 栢木 嘉万松皮住宅
秋芳町別府 門村 中村 平野 共栄 江良 真木 江原上 江原下 芹田 湯の上
河原上 水上 前水上 流田 別府松皮 大日住宅 郷の原
大嶺町北分 助行 河内 入見久保 入見北 於福町 萩原

運行日・時刻表 月・水・金 祝日連休

秋芳地域北部 → 道の駅おふく
→ 美祢駅周辺

9:00 (発) 予約は前日まで

10:30 (発) 予約は10:00まで

13:30 (発) 予約は13:00まで

秋芳地域北部 → 秋吉中心部

9:00 (発) 予約は前日まで

美祢駅周辺 → 道の駅おふく
→ 秋芳地域北部

12:00 (発) 予約は11:30まで

15:10 (発) 予約は14:40まで

秋吉中心部 → 秋芳地域北部

11:30 (発) 予約は11:00まで

予約センター
秋芳タクシー



(0837) 62-0033

運行範囲

道の駅おふく周辺の主な乗降場所*

- JR於福駅
- 道の駅おふく
- あくりプラザおふく
- コンビニ

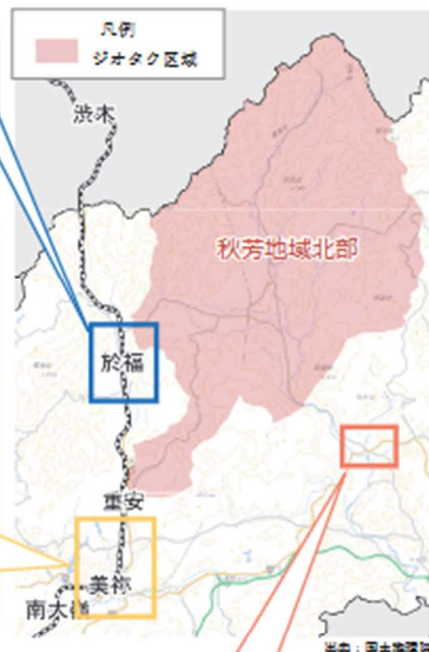
美祢駅周辺の主な乗降場所*

- JR美祢駅 (美祢駅/ス停)
- 美祢市役所
- 市民会館
- 武道館
- 図書館
- サンワーク美祢
- 勤労青少年ホーム
- 市立病院
- 横田救急クリニック
- 野間クリニック
- 山本医院
- 原田外科医院
- 札幌クリニック
- 藤村内科クリニック
- サンマート
- ウエスタまるき
- ザ・ビッグ
- ダイレックス
- ディスカウントドラッグコスモス
- クスリ岩崎チェーン
- 藤井薬局
- ドラッグストアモリ
- ホームプラザナフコ
- 山口銀行
- 西京銀行
- 美祢郵便局
- JA (農協)

秋吉中心部の主な乗降場所

- 秋吉バス停
- 秋芳総合支所
- 秋吉公民館
- さかい内科クリニック
- あぎよし竹尾クリニック
- コメリ
- 山口銀行
- 郵便局
- JA (農協)

* 利用可能地区内の施設 (公民館等) での乗降もできます。



運賃 (乗車1回につき)

大人 (中学生以上) 300円

小児 (小学生) 150円

幼児 (1歳~小学校入学まで) 無料

乳児 (1歳未満) 無料

身体障害者手帳等の交付を受けている方 150円

※乗車時に証明するもの (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等) を提示してください。

手帳所持者の介助者 (同乗の場合) 無料

利用方法

- 電話予約
 - 待ち
 - 乗る
- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。
※9:00発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用者登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は
お早めに!

担当課/美祢市地域振興課
☎0837-52-1128

⑦厚保・西分地区

ジオタク 厚保・西分地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず
利用できます

電話予約制

美祢駅周辺へ
1日3便

初めての方は
利用者登録を
(詳しくは裏面)



乗車1回につき
300円

利用可能地区	東厚保町	奥畑 大向下 熊の倉1区	金山 江の河原 熊の倉2区	備部 小杉 熊の倉	岩ヶ河内 榎松1区 杵ヶ瀬	持田 榎松2区	大向上 柳井川
	西厚保町	坂本1区 本郷西 原	坂本2区 本久 大日	千歳 畚野1区 駒ヶ坪	大村 畚野2区 深土	土器 梅香 長尾	本郷東 中原 平沼田
	大瀬町西分	祖母ヶ河内	七田	四郎ヶ原上	四郎ヶ原下		

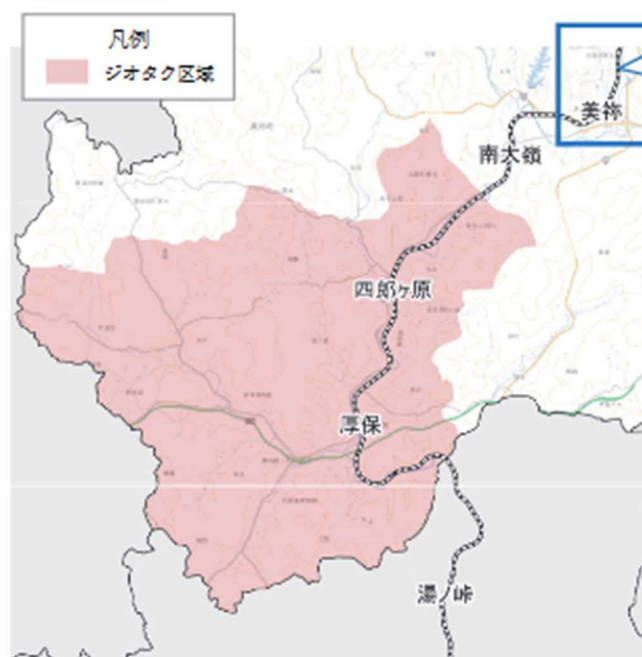
運行日・時刻表 **月・水・金** 祝日連休

厚保・西分 → 美祢駅周辺	美祢駅周辺 → 厚保・西分
8:30 (発) 予約は前日まで	11:40 (発) 予約は11:10まで
10:00 (発) 予約は9:30まで	15:00 (発) 予約は14:30まで
13:30 (発) 予約は13:00まで	

予約センター
美祢構内タクシー

(0837) 52-0776

運行範囲



※利用可能地区内の施設(公民館等)での乗降もできます。

美祢駅周辺の
主な乗降場所

- ・JR美祢駅(美祢駅/バス停)
- ・美祢市役所
- ・市民会館
- ・武道館
- ・図書館
- ・サンワーク美祢
- ・勤労青少年ホーム
- ・市立病院
- ・榎田救急クリニック
- ・野間クリニック
- ・山本医院
- ・原田外科医院
- ・札幌クリニック
- ・藤村内科クリニック
- ・サンマート
- ・ウエスタまるき
- ・ザ・ビッグ
- ・ダイレックス
- ・ディスカウントドラッグコスモス
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・藤井薬局
- ・ドラッグストアモリ
- ・ホームプラザナフコ
- ・山口銀行
- ・西京銀行
- ・美祢郵便局
- ・JA(農協)

運賃(乗車1回につき)

大人(中学生以上)	300円
小児(小学生)	150円
幼児 (1歳~小学校入学まで)	無料
乳児(1歳未満) ※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料	
身体障害者手帳等の 交付を受けている方	150円
※乗車前に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	無料

利用方法

- 電話予約 待つ 乗る
- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。
※8:30発の便は前日までに予約
 - ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。
道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
 - 運賃をお支払いください。
ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は
お早め!

担当課/美祢市地域振興課
☎0837-52-1128

⑧ 於福・奥分地区

ジオタク 於福・奥分地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは! ジオタクです!

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず
利用できます

電話予約制

美祿駅周辺または道の駅おふく周辺へ1日3便

初めての方は利用者登録を(詳しくは裏面)



乗車1回につき
300円

利用可能地区	於福可	平野 大明	栗ヶ原 神田	岡田	上田代	下田代	横道
	大嶺町奥分	神田	宮畑	相行	妻川可上	妻川可下	上妻川
	大嶺町東分	白岩	藤ヶ河内	桑原	荒川1区	荒川2区	
		日永	日永住宅				

運行日・時刻表 月・水・金 祝日連休

於福・奥分 → 美祿駅周辺または道の駅おふく周辺	美祿駅周辺または道の駅おふく周辺 → 於福・奥分
8:30 (発) 予約は前日まで	11:40 (発) 予約は11:10まで
10:00 (発) 予約は9:30まで	15:00 (発) 予約は14:30まで
13:30 (発) 予約は13:00まで	

予約センター
美祿構内タクシー



(0837) 52-0776

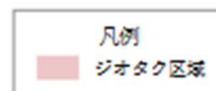
運行範囲

道の駅おふく
周辺^{※2}の
主な乗降場所^{※1}

- ・JR於福駅
- ・於福公民館
- ・於福地域交流ステーション
- ・道の駅おふく
- ・あくりプラザおふく
- ・コンビニ
- ・郵便局
- ・JA (農協)

※1 ジオタク区域内の施設での乗降もできます。

※2 「道の駅おふく周辺」の乗降は、於福地区の利用者のみ対象です。



美祿駅周辺の
主な乗降場所^{※1}

- ・JR美祿駅 (美祿駅/ス停)
- ・美祿市役所
- ・市民会館
- ・武道館
- ・図書館
- ・サンパーク美祿
- ・勤労青少年ホーム
- ・市立病院
- ・横田救急クリニック
- ・野間クリニック
- ・山本医院
- ・原田外科医院
- ・札幌クリニック
- ・藤村内科クリニック
- ・サンマート
- ・ウエスタまるき
- ・ザ・ビッグ
- ・ダイレックス
- ・ディスカウントドラッグコスモス
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・藤井薬局
- ・ドラッグストアモリ
- ・ホームプラザナフコ
- ・山口銀行
- ・西京銀行
- ・美祿郵便局
- ・JA (農協)

運賃 (乗車1回につき)

- 大人(中学生以上) **300円**
- 小児(小学生) **150円**
- 幼児 (1歳~小学校入学まで) **無料**
- 乳児(1歳未満)
※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料
- 身体障害者手帳等の交付を受けている方 **150円**
※乗車時に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。
- 手帳所持者の介助者 (同乗の場合) **無料**

利用方法

- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。
- ※9:30発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**
かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録はお早め!

担当課/美祿市地域振興課
☎0837-52-1128

⑨杉谷・河原地区

ジオタク 杉谷・河原地区

令和5年 10月から変わります!

こんにちは！ジオタクです！

ジオタクは予約した人が乗り合わせて使うタクシーです。ご自宅前から目的地まで、決められた運行範囲内で乗り降りできます。

年齢問わず
利用できます

電話予約制

美祢駅周辺へ
1日3便

初めての方は
利用者登録を
(詳しくは裏面)



乗車1回につき
300円

利用可能地区	祝田	二神	上上野	下上野	矢口	上杉谷	下杉谷
	榎木畑	上内川	下内川	内川団地	上曾原	下曾原	広下
	榎坊	東丸山	中丸山	西丸山	江原区	野崎	通り山
	河原町	河本	古町	正法寺			

運行日・時刻表 月・水・金 祝日連休

杉谷・河原 → 美祢駅周辺	美祢駅周辺 → 杉谷・河原
9:00 (発) 予約は前日まで	11:40 (発) 予約は11:10まで
10:20 (発) 予約は9:50まで	15:00 (発) 予約は14:30まで
13:30 (発) 予約は13:00まで	

予約センター
なないろケア

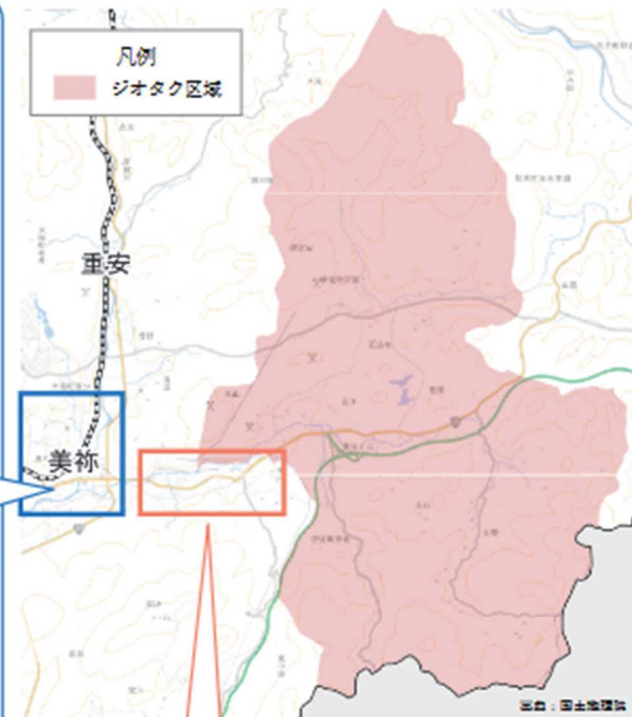


(0837) 53-0470
不在時は 090-7899-1076

運行範囲

美祢駅周辺の
主な乗降場所

- ・JR美祢駅 (美祢駅(ス停))
- ・美祢市役所
- ・市民会館
- ・武道館
- ・図書館
- ・サンワーク美祢
- ・勤労青少年ホーム
- ・市立病院
- ・榎田救急クリニック
- ・野間クリニック
- ・山本医院
- ・原田外科医院
- ・札幌クリニック
- ・藤村内科クリニック
- ・サンマート
- ・ウエスタまるき
- ・ザ・ビッグ
- ・ダイレックス
- ・ディスカウントドラッグ
コスモス
- ・クスリ岩崎チェーン
- ・藤井薬局
- ・ドラッグストアモリ
- ・ホームプラザナフコ
- ・山口銀行
- ・西京銀行
- ・美祢郵便局
- ・JA (農協)



伊佐周辺の主な乗降場所

- ・温水プール
- ・伊佐公民館
- ・中元医院

※利用可能地区内の施設での
乗降もできます。

運賃(乗車1回につき)

大人(中学生以上)	300円
小児(小学生)	150円
幼児 (1歳~小学校入学まで)	無料
乳児(1歳未満) ※小学生以上1人につき、幼児2人まで無料	
身体障害者手帳等の 交付を受けている方	150円
※乗車時に証明するもの(身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳等)を提示してください。	
手帳所持者の介助者 (同乗の場合)	無料

利用方法

- 電話予約
- 乗りたい便の出発時刻の30分前までに電話予約をします。「ジオタクの予約です」と伝えてください。
- ※9:00発の便は前日までに予約
- ご自宅前でジオタクが来るのをお待ちください。道路状況によっては大きい道まで出てもらうことがあります。
- 運賃をお支払いください。ほかの利用者と乗り合わせて目的地へ向かいます。

利用者登録は **無料**

かんたんです!

市役所、総合支所、公民館のいずれかに「利用登録票」を提出してください。

約1週間後

市役所から登録完了の電話があった日から利用できます。

登録は
お早めに!

担当課/美祢市地域振興課
☎0837-52-1128

⑩於福線

令和5年10月1日から

ジオバス(於福線)

が運行します

ジオバスは、市が運営する定時定路線の小型のバスです。国道沿いだけでなく、民家の多い旧道沿いも運行します。

運賃

区分	市内に住所がある人	市外に住所がある人
大人	70歳以上 100円 ^{※1} 一般 200円	200円
中学生	無料 ^{※2}	
小人(小学生以下)	無料 ^{※2}	100円 大人1人につき 乳幼児1人無料
身体障害者手帳等の交付を受けている人	100円 ^{※3}	
手帳所持者の介助者	手帳所持者1人につき介助者1人 100円	

※1 乗車時に「福祉乗降バス乗車証」を提示してください。
※2 小中学生は、乗車時に「福祉乗降バス乗車証」を提示してください。
※3 乗車時に提示するもの(身体障害者手帳・療育手帳・障害者手帳等)を提示してください。

フリー乗降区間で乗るとき
ジオバスが見えたら、手を挙げて乗務員にお知らせください。
フリー乗降区間では、運行経路上のバス停がないところでも乗り降りできます。ただし、交差点とその付近、見通しの悪い場所などでは乗り降りできません。

電現地
東中村
道の駅於福
金山
石入
吉友
重安橋
助行
重安駅前
山瀬入口

フリー乗降区間①
フリー乗降区間②
フリー乗降区間③

曾根入口
美祿青嶺高校前
長ヶ坪
美祿警察署前
美祿市役所前
美祿駅①
美祿中央
大嶺中学校
美祿市立病院

問い合わせ先 美祿構内タクシー

☎080-8242-8131

(営業時間7:00~17:00)

時計回り

ジオバスの乗り方

反時計回り

- ① バス停またはフリー乗降区間でスライドドアから乗る
- ② 乗車時に、運賃を支払い、降りる場所を乗務員に伝える
- ③ 降りる場所が近づいたら乗務員に声をかける
降車ボタンがないので、乗務員に直接お声がけください。
- ④ 降りる場所に停まったらスライドドアから降りる

時刻表 8/14~8/16と12/31~1/3は、土日祝ダイヤで運行します。 2023.10.1現在

	時計回り				反時計回り			
	平日(月~金)		土日祝		平日(月~金)		土日祝	
美祿市立病院	9:10	12:40	15:20	10:15	美祿市立病院	10:25	14:00	8:30 11:55
大嶺中学校	9:12	12:42	15:22	10:17	大嶺中学校	10:27	14:02	8:32 11:57
美祿中央	9:14	12:44	15:24	10:19	美祿中央	10:29	14:04	8:34 11:59
美祿駅①	9:15	12:45	15:25	10:20	美祿駅①	7:50	10:30 14:05	8:35 12:00
美祿市役所前	9:16	12:46	15:26	10:21	美祿市役所前	7:51	10:31 14:06	8:36 12:01
美祿警察署前	9:16	12:46	15:26	10:21	美祿警察署前	7:51	10:31 14:06	8:36 12:01
長ヶ坪	9:18	12:48	15:28	10:23	長ヶ坪	7:53	10:33 14:08	8:38 12:03
美祿青嶺高校前	9:19	12:49	15:29	10:24	美祿青嶺高校前	7:54	10:34 14:09	8:39 12:04
曾根入口	9:21	12:51	15:31	10:26	曾根入口	7:56	10:36 14:11	8:41 12:06
山瀬入口	9:22	12:52	15:32	10:27	山瀬入口	7:57	10:37 14:12	8:42 12:07
フリー乗降区間①					重安駅前	7:58	10:38 14:13	8:43 12:08
吉友	9:33	13:03	15:43	10:38	吉友	7:59	10:39 14:14	8:44 12:09
石入	9:34	13:04	15:44	10:39	重安橋	8:00	10:40 14:15	8:45 12:10
フリー乗降区間②					石入	8:01	10:41 14:16	8:46 12:11
電現地	9:45	13:15	15:55	10:50	石入	8:02	10:42 14:17	8:47 12:12
東中村	9:46	13:16	15:56	10:51	フリー乗降区間③			
道の駅於福	9:47	13:17	15:57	10:52	金山	8:13	10:53 14:28	8:58 12:23
金山	9:48	13:18	15:58	10:53	道の駅於福	8:14	10:54 14:29	8:59 12:24
フリー乗降区間③					東中村	8:15	10:55 14:30	9:00 12:25
石入	9:59	13:29	16:09	11:04	電現地	8:16	10:56 14:31	9:01 12:26
吉友	10:00	13:30	16:10	11:05	フリー乗降区間②			
重安橋	10:01	13:31	16:11	11:06	石入	8:27	11:07 14:42	9:12 12:37
助行	10:02	13:32	16:12	11:07	吉友	8:28	11:08 14:43	9:13 12:38
重安駅前	10:03	13:33	16:13	11:08	フリー乗降区間①			
山瀬入口	10:04	13:34	16:14	11:09	山瀬入口	8:39	11:19 14:54	9:24 12:49
曾根入口	10:05	13:35	16:15	11:10	曾根入口	8:40	11:20 14:55	9:25 12:50
美祿青嶺高校前	10:06	13:36	16:16	11:11	美祿青嶺高校前	8:43	11:23 14:58	9:28 12:53
長ヶ坪	10:07	13:37	16:17	11:12	長ヶ坪	8:44	11:24 14:59	9:29 12:54
美祿警察署前	10:08	13:38	16:18	11:13	美祿警察署前	8:45	11:25 15:00	9:30 12:55
美祿市役所前	10:08	13:38	16:18	11:13	美祿市役所前	8:45	11:25 15:00	9:30 12:55
美祿駅①	10:11	13:41	16:21	11:16	美祿駅①	8:48	11:28 15:03	9:33 12:58
美祿中央	10:12	13:42		11:17	美祿中央	8:49	11:29 15:04	9:34 12:59
大嶺中学校	10:14	13:44		11:19	大嶺中学校	8:51	11:31 15:06	9:36 13:01
美祿市立病院	10:16	13:46		11:21	美祿市立病院	8:53	11:33 15:08	9:38 13:03

担当課：美祿市地域振興課 ☎0837-52-1128

⑪堀越・根越線

令和5年10月1日から

ジオバス(堀越・根越線)が運行します

ジオバスは、市が運営する定時定路線の小型のバスです。
ジオタクと併せてご利用ください。

マップ

運賃

区分	市内に住所がある人	市外に住所がある人
大人 一般	100円 ^{※1}	200円
中学生	無料 ^{※2}	
小人 (小学生以下)	無料 ^{※2}	100円
身体障害者手帳等の交付を受けている人	100円 ^{※3}	大人1人につき乳幼児1人無料
手帳所持者の介助者	100円	手帳所持者1人につき介助者1人

※1 乗車時に「乗車券」を提示してください。
※2 小学生は、乗車時に「美祿市立小学校」のバスカードを提示してください。
※3 乗車時に提示する手帳(身体障害者手帳・療育手帳・障害者手帳)を提示してください。

問い合わせ先 美祿第一交通 ☎0837-52-1101

8/14~8/16と12/31~1/3は、土日祝ダイヤで運行します。 2023.10.12現在

時刻表

美祿駅方面		平日 (月・水・金)		平日 (火・木)		土日祝			
		発	着	発	着	発	着	発	
根越	越	7:32	7:32	10:10	13:00	8:25	9:25	10:35	13:30
堀越	越	7:35	7:35	10:13	13:03	8:28	9:28	10:38	13:33
広信	信	7:36	7:36	10:14	13:04	8:29	9:29	10:39	13:34
大岩郷口	郷	7:37	7:37	10:15	13:05	8:30	9:30	10:40	13:35
西ヶ峠	峠	7:38	7:38	10:16	13:06	8:31	9:31	10:41	13:36
上堀越	越	7:39	7:39	10:17	13:07	8:32	9:32	10:42	13:37
万倉地	地	7:43	7:43	10:21	13:11	8:36	9:36	10:46	13:41
牛明	明	7:44	7:44	10:22	13:12	8:37	9:37	10:47	13:42
北川	川	7:45	7:45	10:23	13:13	8:38	9:38	10:48	13:43
伊佐中学校前	前	7:46	7:46	10:24	13:14	8:39	9:39	10:49	13:44
伊佐	佐	7:47	7:47	10:25	13:15	8:40	9:40	10:50	13:45
西伊佐	佐	7:48	7:48	10:26	13:16	8:41	9:41	10:51	13:46
国行	行	7:48	7:48	10:26	13:16	8:41	9:41	10:51	13:46
美祿警察署前	前	7:49	7:49	10:27	13:17	8:42	9:42	10:52	13:47
美祿市役所前	前	7:49	7:49	10:27	13:17	8:42	9:42	10:52	13:47
美祿駅①	①	7:52	7:52	10:30	13:20	8:45	9:45	10:55	13:50
美祿中央	中	7:53	7:53	10:31	13:21	8:46	9:46	10:56	13:51
大嶺中学校	校	7:55	7:55	10:33	13:23	8:48	9:48	10:58	13:53
美祿市立病院	院	7:57	7:57	10:35	13:25	8:50	9:50	11:00	13:55

堀越・根越方面		平日 (月・水・金)		平日 (火・木)		土日祝				
		発	着	発	着	発	着	発		
美祿市立病院	院	15:14		9:30	11:30	15:14		10:10	12:10	15:10
大嶺中学校	校	15:16		9:32	11:32	15:16		10:12	12:12	15:12
美祿中央	中	15:18		9:34	11:34	15:18		10:14	12:14	15:14
美祿駅①	①	15:19	16:23	9:35	11:35	15:19	16:23	10:15	12:15	15:15
美祿市役所前	前	15:20	16:24	9:36	11:36	15:20	16:24	10:16	12:16	15:16
美祿警察署前	前	15:20	16:24	9:36	11:36	15:20	16:24	10:16	12:16	15:16
国行	行	15:21	16:25	9:37	11:37	15:21	16:25	10:17	12:17	15:17
西伊佐	佐	15:21	16:25	9:37	11:37	15:21	16:25	10:17	12:17	15:17
伊佐	佐	15:24	16:28	9:40	11:40	15:24	16:28	10:20	12:20	15:20
伊佐中学校前	前	15:25	16:29	9:41	11:41	15:25	16:29	10:21	12:21	15:21
北川	川	15:26	16:30	9:42	11:42	15:26	16:30	10:22	12:22	15:22
牛明	明	15:27	16:31	9:43	11:43	15:27	16:31	10:23	12:23	15:23
万倉地	地	15:28	16:32	9:44	11:44	15:28	16:32	10:24	12:24	15:24
上堀越	越	15:32	16:36	9:48	11:48	15:32	16:36	10:28	12:28	15:28
西ヶ峠	峠	15:33	16:37	9:49	11:49	15:33	16:37	10:29	12:29	15:29
大岩郷口	郷	15:34	16:38	9:50	11:50	15:34	16:38	10:30	12:30	15:30
広信	信	15:35	16:39	9:51	11:51	15:35	16:39	10:31	12:31	15:31
堀越	越	15:36	16:40	9:52	11:52	15:36	16:40	10:32	12:32	15:32
根越	越	15:39	16:43	9:55	11:55	15:39	16:43	10:35	12:35	15:35

乗り方

- バス停でスライドドアから乗る
- 乗車時に運賃を支払い、降りる場所を乗務員に伝える
- 降りる場所が近づいたら乗務員に声をかける
降車ボタンがないので、乗務員に直接お声がけください。
- 降りる場所に停まったらスライドドアから降りる

担当課：美祿市地域振興課 ☎0837-52-1128

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 柳井市地域公共交通協議会 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



柳井市の概要

- ・平成17年2月に1市1町が合併
- ・人口 30,799人(令和2年国勢調査)
- ・世帯数 13,932世帯
- ・面積 140.05km²

交通協議会の構成員

山口県 柳井市 防長交通(株) 防長交通(株)労働組合 柳井地区タクシー協会 JR西日本(株) 平郡航路(有) 柳井三和交通(株) 柳井第一交通(株) 学識経験者 地区社会福祉協議会 山口運輸支局 山口河川国道事務所 柳井警察署

概要

柳井市は山口県南東部に位置し、瀬戸内海に面した、面積140.05km²、人口30,799人(令和2年国勢調査)の地方都市である。中山間地域の人口減少・高齢化が顕著であり、民間路線バスが運行している地域があるものの、バス停から距離がある集落が点在しており、バス利用が不便な交通弱者が多く居住している。

民間バス路線は運転手の不足、高齢化の問題が生じており、バス路線の維持が厳しい状況にある。また、柳井市の通勤・通学・通院及び商業施設等は、市内中心部に集中しているため、中山間地域の住民は日常生活の用を済ますために市内中心部まで行く必要がある。

このような背景において、誰もが安心して移動できる交通手段を確保するためには、フィーダー系統と地域間幹線系統の結節点であるJR柳井駅を中心とした交通網の形成を進めていく必要がある。

その一環として、日積地区、大島地区、伊陸地区、阿月地区において予約制乗合タクシーが運行している。

交通協議会の主な取り組み

- ・利用実態に合わせ路線バスのダイヤの改正
- ・予約制乗合タクシー事業を導入
- ・フィーダー系統の乗り入れ施設との調整

交通協議会における検討

- ・第1回地域公共交通会議(確保維持計画審議) (R2.6.23)
- ・運行事業評価審議 (R3.1.8)
- ・第1回地域公共交通会議(確保維持計画審議) (R3.6.14)
- ・運行事業評価審議 (R4.1.7)
- ・第1回地域公共交通会議(確保維持計画審議) (R4.5.25)
- ・運行事業評価審議 (R5.1.10)
- ・第1回地域公共交通会議(確保維持計画審議) (R5.6.1)
- ・運行事業評価審議 (R5.12.27)
- ・第1回地域公共交通協議会(確保維持計画審議) (R6.5.7)
- ・運行事業評価審議 (R6.12.23)

定量的な目標・効果

・Ⅰ系統：日積・石井南部地区～柳井駅（月～土）

【目標】地域住民の利便性を向上させるため、ダイヤの設定などのサービス内容を確立する。また利用実績値の向上として、月200人以上の利用者となるよう、チラシの配布やロコミなどにより、利用促進を促す。

・Ⅱ系統：大畠地区～柳井駅（月～土）

【目標】地域住民の利便性を向上させるため、ダイヤの設定などのサービス内容を確立する。また利用実績値の向上として、月180人以上の利用者となるよう、チラシの配布やロコミなどにより、利用促進を促す。

・Ⅲ系統：伊陸・石井北部地区～柳井駅（月～土）

【目標】地域住民の利便性を向上させるため、ダイヤの設定などのサービス内容を確立する。また利用実績値の向上として、月150人以上の利用者となるよう、チラシの配布やロコミなどにより、利用促進を促す。

・Ⅳ系統：阿月地区～柳井駅（月～土）

【目標】地域住民の利便性を向上させるため、ダイヤの設定などのサービス内容を確立する。また利用実績値の向上として、月120人以上の利用者となるよう、チラシの配布やロコミなどにより、利用促進を促す。

【効果】乗合タクシーを維持し、高齢者を含む交通弱者の外出を促進することで、健康の管理面に寄与すると考えられることや住民の交流促進に伴い地域再生や活性化に繋がる。

昨年度の自己評価に対するフォローアップ

4系統とも目標を達成し、引き続き利用促進に取り組んだ。

実施した利用促進策

・柳井市のホームページや窓口、公民館だより等で利用促進の案内を実施し、地域住民に事業の周知を図った。

昨年度の運輸局二次評価に対するフォローアップ

「目標を達成することが出来た要因についても分析の上、引き続き住民組織と議論を重ねてニーズを把握し持続可能な公共交通となるよう期待する。」とされた二次評価について、各地区とも利用状況の分析と議論を重ねニーズの把握に努めた。

今後も持続可能な公共交通網の構築に向け、利用促進に取り組むこととする。

地域住民の意見の反映

令和6年度はアンケート等をもとに計画の修正を行い、乗降場所の追加及び運行ダイヤの見直しを実施した。今後もニーズの把握に努め、利用促進に努める。

事業実施の適切性

- 【Ⅰ系統:日積・石井南部地区】 計画どおり実施された。利用者数は目標に達した。
- 【Ⅱ系統:大畠地区】 計画どおり実施された。利用者数は目標に達した。
- 【Ⅲ系統:伊陸・石井北部地区】 計画どおり実施された。利用者数は目標に達した。
- 【Ⅳ系統:阿月地区】 計画どおり実施された。利用者数は目標に達した。

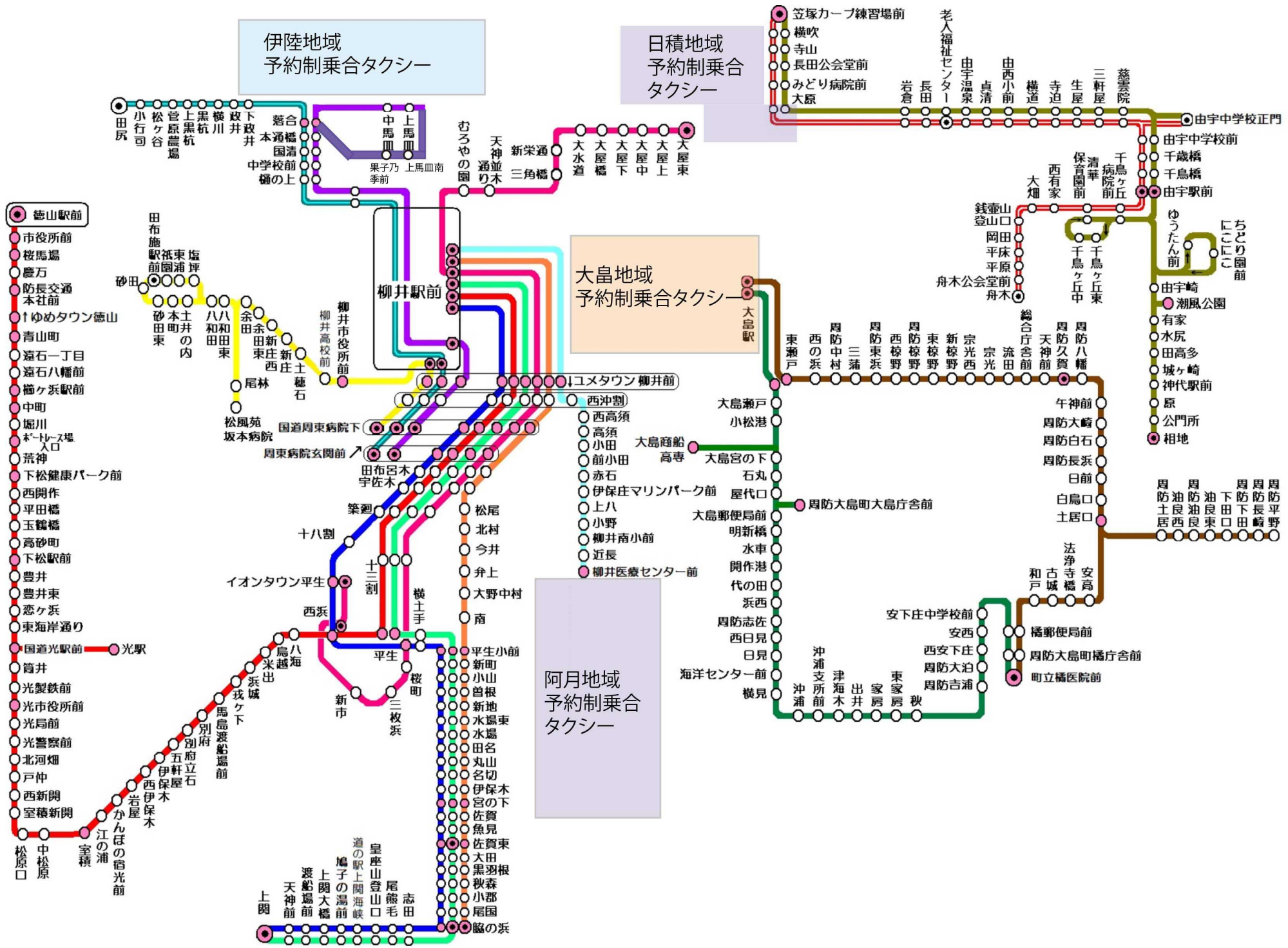
目標・効果達成状況

- ・Ⅰ系統 日積地区: : 【目標】月平均利用者数200人以上
【実績】月平均利用者数223人
- ・Ⅱ系統 大畠地区: : 【目標】月平均利用者数180人以上
【実績】月平均利用者数186人
- ・Ⅲ系統 伊陸地区: : 【目標】月平均利用者数150人以上
【実績】月平均利用者数160人
- ・Ⅳ系統 阿月地区: : 【目標】月平均利用者数120人以上
【実績】月平均利用者数162人

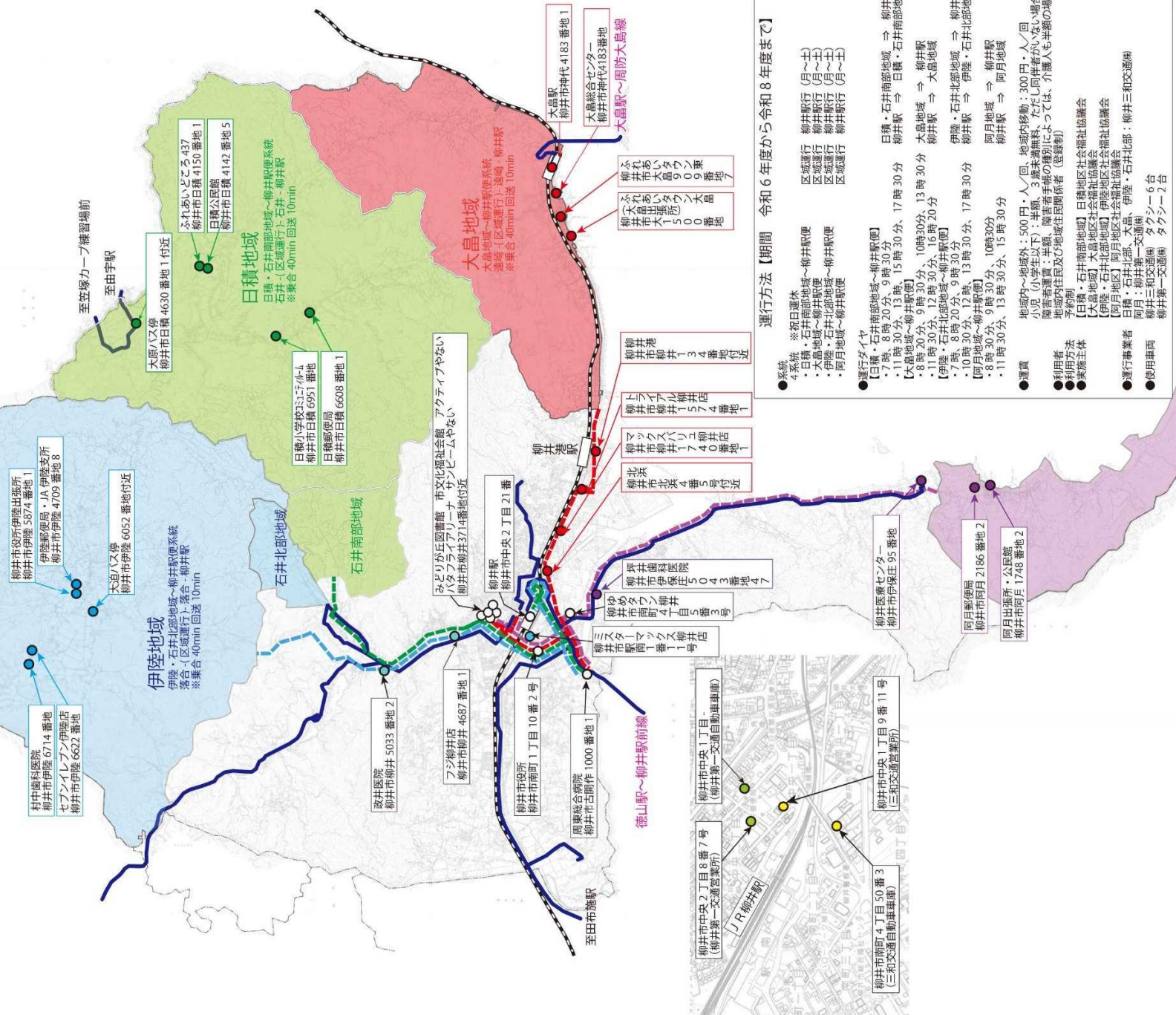
【効果】常連の利用者もいて、高齢者の日常の移動手段としての役割を一定程度果たしている。

事業の今後の改善点

- ・利用者数、運行数が少ないダイヤについては、ニーズの把握に努め目標達成を目指す。
- ・利用方法について、HPやチラシの配布等を行い周知に努める。



系統図



運行方法【期間 令和6年度から令和8年度まで】

- 系統
 - ・白積、石井南部地域～柳井駅
 - ・大島地域～柳井駅
 - ・伊陸、石井北部地域～柳井駅
 - ・阿月地域～柳井駅
- 運行ダイヤ
 - 【白積・石井南部地域～柳井駅】
 - ・7時、8時20分、9時30分
 - ・11時、13時、15時30分、17時30分
 - 【大島地域～柳井駅】
 - ・8時20分、9時30分、10時30分、12時30分、16時20分
 - 【伊陸・石井北部地域～柳井駅】
 - ・7時、8時20分、9時30分
 - ・10時30分、12時、13時30分、17時30分
 - 【阿月地域～柳井駅】
 - ・8時30分、9時30分、10時30分
 - ・11時30分、15時30分、15時50分
- 運賃
 - ・地域内～地域外：500円・人/回、地域内移動：300円・人/回
 - ・小児（小学生以下）：半額、3歳未満無料（ただし、同伴者がいない場合、小児運賃標準運賃：半額）
 - ・障害者手帳の種別によっては、介護人も半額の場合あり
- 利用方法
 - 利用主体
 - 実施主体
- 運行事業者
 - 使用車両

- 現行バス路線
- 日積区域運行路線
- 大島区域運行路線
- 伊陸区域運行路線
- 阿月区域運行路線

阿月地域
阿月地域～柳井駅便系統
青木（区域運行）、香木、柳井駅
※集合 40min 回送 10min